# 香川県立ミュージアム 年報

第16号(令和5年度)

香川県立ミュージアム

香川県立ミュージアム年報 第16号	⑫ビデオライブラリー・・・・・26
	(2)地域連携活動
I 沿革・・・・・・・・・4	①職員の講師等の派遣・・・・・・26
	②地域資料調査・・・・・・・27
Ⅱ 事業の概要	③ボランティア ・・・・・・27
本館	④香川県資料館協議会・・・・・28
1 展示・企画事業	(3)普及活動
(1)館内展示	①ワークショップ・・・・・・29
①歴史展示・・・・・・・5	②キッズワークショップ・・・・・29
②常設展示・・・・・・・・6	③特別展等関連行事・・・・・・29
③特別展示・・・・・・・9	④講演会・・・・・・・・・30
④ロビー展示・・・・・・・20	⑤学芸講座・・・・・・・・30
⑤展示案内(委託業務)・・・・・・20	
⑥音声ガイドシステム・・・・・20	3 調査研究事業
⑦貸館事業・・・・・・・・20	(1)調查研究活動
(2)館外展示	①寺社総合調査・・・・・・・31
①市町等共同企画展示・・・・・20	②収蔵資料の調査研究・・・・・・31
(3)企画・広報	③資料所在等の確認調査・・・・・31
①広報活動・・・・・・・・20	④その他の調査・・・・・・・31
②パスポート事業・・・・・・21	⑤展示に係る調査・・・・・・31
(4)展覧会企画力向上事業・・・・・・21	⑥レファレンス等による対応・調査
	• • • • • • • • • • • • • • • 31
2 地域連携事業	⑦他機関との共同研究・・・・・32
(1)学校教育支援事業	⑧各種研修の受講・・・・・・・32
①ミュージアム活用研究会・・・・23	(2)成果物公表
②教員向けの講座(ティーチャーズ	①研究成果の公表・・・・・・33
プログラム)・・・・・・・・23	②刊行物・・・・・・・・34
③収蔵資料・作品の複製教材の	
制作、貸出・・・・・・・・23	4 資料の収集・整理・保管事業
④学校への広報・・・・・・・23	(1)資料収集活動
⑤校外学習等への協力・・・・・23	①購入資料・・・・・・・・36
⑥職場体験学習・インターンシップ	②寄贈資料・・・・・・・・36
への協力・・・・・・・・23	③寄託資料・・・・・・・・36
⑦大学との連携・・・・・・・25	④移管・その他・・・・・・・36
⑧博物館実習・・・・・・・・25	⑤文献資料・・・・・・・・36
⑨その他の学校等との連携・・・・25	(2)資料整理保管活動
⑩体験学習室・・・・・・・25	①収蔵資料管理システム・・・・・36
⑪図書コーナー・・・・・・26	②虫菌害対策・・・・・・・37

(3)館外特別利用状況	3 調査・研究事業
①貸出利用・・・・・・・・38	(1)調査研究活動
②閲覧利用・・・・・・・・38	①地域の伝統文化・技術等の
③画像利用・・・・・・・・39	調査記録・発信事業・・・・・・52
	②歴史民俗総合調査研究・・・・・52
分館 瀬戸内海歴史民俗資料館	③瀬戸内海広域・海に関わる
1 展示・企画事業	記録調査・・・・・・・・52
(1)館内展示	④資料の寄贈・寄託の申し出に係る調査
①常設展示・・・・・・・・45	⑤展示に係る調査・・・・・・52
②収蔵展示・・・・・・・・45	⑥レファレンス等による調査・・・・52
③中央ロビーでのケース展示・・・45	⑦教育普及に伴う調査・・・・・53
④第1展示室での漁撈用具調査研究	(2)成果物の公表
報告展示・・・・・・・・45	①研究成果の公表・・・・・・53
⑤休憩コーナーでの展示・・・・・45	②刊行物・・・・・・・・・54
⑥「瀬戸内ギャラリー」企画展示・・45	
⑦テーマ展示・・・・・・・46	4 資料の収集・整理・保管事業
(2)館外展示・・・・・・・・・ 47	(1)資料収集活動
(3)広報・・・・・・・・・・・47	①民俗資料・・・・・・・・55
	②文献資料・・・・・・・・55
2 地域連携学習支援事業	(2)資料整理保管活動
(1)学校教育支援活動・・・・・・ 47	①資料整理活動・・・・・・・55
(2)地域連携活動	②収蔵資料管理システム・・・・・55
①職員の講師派遣・・・・・・47	③木造船(テグス行商船)の修理・・55
②他機関との連携、地域の活動への	(3)資料の特別利用
協力・・・・・・・・・48	①貸出利用・・・・・・・・56
③ボランティア・・・・・・48	②閲覧利用・・・・・・・ 56
(3)普及活動	③画像利用・・・・・・・ 57
①連続セミナー「5つの視点から瀬戸内	
を見る」・・・・・・・・・49	分館 香川県文化会館
②そらあみ・・・・・・・・49	1 展示事業・・・・・・・・・59
③れきみんナイトミュージアム・・・50	2 貸館事業
④開館50周年記念シンポジウム・・・50	(1) 県民ギャラリー・・・・・・59
⑤オムニバス講座・・・・・・51	(2)芸能ホール・・・・・・・59
⑥展示等関連事業・・・・・・51	(3)和室・・・・・・・・・・59
⑦その他・・・・・・・・52	
	Ⅲ 組織と運営
	1 組織・職員
	(1)組織図・・・・・・・・・60

	(2)職員	名	簿	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	60
2	予算・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	60
3	香川県	立:	₹ :	ユ	_	ジ	ア	L	遁	望	拔	弱議	会	÷ •	•		60
4	利用状	況	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•		•		62
IV	施設の	概要	更														
本館																	
1	建築等	の柞	既	要	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	63
2	面積・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	64
3	各階配	置	义	•	平	面	凶	•	•	•	•	•	•	•	•	•	65
分館	瀬戸	内浴	事团	歪.	史	民	俗	資	半	넴	首						
1	建築概	要	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	67
2	面積・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	67
3	平面図	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	68
分館	香川	県プ	Z1	Ľ:	会	館											
1	建築概	要	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	69
2	面積・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	69
3	平面図	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	69
V	条例•	規貝	[] <u></u>	车													
香	川県立	ミュ	. —	- 3	ジフ	7 ]	与多	~1	列	•	•	•	•	•	•	•	71
香	川県立	ミュ	_	- ĵ	ジフ	7 ]	くち	則	訓	•	•	•	•	•	•	•	71
教	育委員会	会の	権		艮に	こ原	禹一	<b>十</b> .	る=	事	答(	カ					
委	任・・		•	•			•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	75
香	川県立	ミュ	_	- 3	ジフ	7	50	クタ	音:	理	運′	営					
0)	ための約	且織	規	貝	<u></u>			•	•		•	•	•		•	•	76
香	川県立	ミュ	. —	- 3	ジフ	7	与値	吏	用決	料	規	訓		•	•		77
香	川県政策	<b></b>	文	:/I	占芸	芸行		司	<u>ر</u>	おし	ナ	る <i>[</i>	歴.	史			
美	術及び目	民俗	:13	-	目で	トる	5 j	<b>資</b>	料	又	集	方包	針	•			79
香	川県政策	<b></b>	文	:/I	占芸	芸行		司	<u>ر</u>	おし	ナ	る <i>[</i>	歴.	史			
美	術及び目	民俗	:13	.	目で	トる	5 j	智	料	又:	集	要	綱	•			81
利	用案内						•		•	•							83

# I 沿革

年	月	香川県文化会館	瀬戸内海歴史民俗資料館	香川県歴史博物館
昭和 39 年		建築工事着工	限厂们带企文式份員科朗	
昭和 41 年				
昭和41年	3月	建築工事竣工		
	4月	開館(1日)		
		開館記念「第31回香川県美術展覧		
昭和 47 年	1月	会」開催(以後毎年開催)	建築工事着工	
哈和47 中	4月		産業工事有工 香川県教育委員会社会教育課内に	
	4月		音川宗教育安貞云社云教育味内に 設置準備室設置	
昭和 48 年	3 月		建築工事竣工	
四和 40 平	8月		発足	
	11月		開館(3日)	
	11 /1		開館記念特別展示「国宝 伝讃岐国	
			出土袈裟襷文銅鐸」	
昭和 50 年	5月		日本建築学会賞受賞	
昭和 55 年	3月		漁撈収蔵庫建築工事竣工	
昭和60年	9月	「県展 50 周年記念県展回顧展 開	IMIJ/10/PMP/在木上サツ上	
	0 /1	催		
		県展 50 周年記念レセプション開		
		催、「県展史」発行		
昭和 63 年	11 月	置県百年記念「香川の工芸の 100 年		
		展」開催		
平成6年	4月	-		香川県教育委員会に建設準備室設置
平成8年	7月			建築工事起工
平成9年	9月	第1回 JIA25 年賞受賞		
平成 10 年	10 月		公共建築百選顕彰	
平成 11 年	3 月			建築工事竣工
	11 月			開館 (16 日)
平成 12 年	4月			開館記念特別展「徳川御三家展」開催
平成 15 年	7月		開館 30 周年記念建造物「歴民の灯	
			台」除幕式	
平成 17 年	11 月			文化財保護法第 53 条に基づく公開承認施
				設として承認される
平成 19 年	4月		瀬戸内海歴史民俗資料館が香川県歴	史博物館の分館となる
			香川県立ミュージアム	
平成 20 年	4月		を統合し香川県立ミュージアム開館(	
		本館(旧歴史博物館)のほか、文化会	会館と瀬戸内海歴史民俗資料館の2分	館体制となる(文化会館は改修工事のため一
		時休館)		
		開館記念展「静かなる情熱-藤川勇油	告とロダンの美」開催	
平成 21 年	4月	文化会館の改修が終わり、県民ギャ		
平成 22 年	10月	県立ミュージアム入館者 50 万人達成	: (13 日)	
	11月	公開承認施設 更新		
平成 24 年	9月	本館常設展示室2・4・5、多目的		
平成 25 年	10月	県立ミュージアム入館者数 100 万人i		
			) Japan「日本におけるモダンムーブ >	
平成 27 年	3月		本の背負運搬具コレクション」310 点ス	が国重要有形民俗文化財に指定される
	11月	公開承認施設 更新		
令和元年		県立ミュージアム入館者数 150 万人i		
令和2年			室天井耐震改修、「瀬戸内ギャラリー」	開設
	11月	公開承認施設 更新		
令和5年		瀬戸内海歴史民俗資料館開館 50 周年	<u> </u>	

# Ⅱ 事業の概要

# 本館

## 1 展示・企画事業

## (1)館内展示

## ①歴史展示

歴史展示室では、香川県の生い立ちから現代までの歩みを通観できるよう、「かがわ今昔 一香川の歴史と文化」と題して、原始・古代・中世・近世・近現代の5つの時代に分け、各時代を計20の大項目にそって展示を行っている。各時代入口には、象徴する建物や景観などを再現したメイン展示とあらましを紹介した映像(歴史ショーステージ)を配し、時代状況を捉えやすくしている。さらに、展示内容をより詳しく紹介するために、各時代の番組をタッチパネル式のモニターで放映している(詳覧映像)。

歴史展示室は固定的な展示物も多いため、その内容が 大きく変わることはないが、調査研究の成果を展示に反 映するとともに、展示資料の保護と収蔵資料の活用を目 的として資料の展示替えを実施している。令和5年度は 6月、10月、3月に定期的な展示替えを行った。

#### 【展示替え実績】

第1回 令和5年6月5日(月) 42件43点 第2回 令和5年10月16日(月) 39件40点 第3回 令和6年3月4日(月) 44件48点

## 歴史展示一覧

時代	原始	古代	中世	近世	近現代
时人	讃岐のあけぼの	古代の讃岐	躍動する武士と讃岐	江戸時代の社会と人々のくらし	香川県の成立と発展
歴史ショーステージ	ガイダンス映像	ガイダンス映像	ガイダンス映像	ガイダンス映像	ガイダンス映像
歴文プラ ハノ フ				高松城下を歩く	
	狩りをする旧石器時代の人々	今岡古墳出土埴質組合陶棺	志度寺縁起	江戸講中燈籠	昭和初期の教室
	縄文の森	乾漆聖観音坐像	白峯寺十三重塔	高松塩飽漁場争論裁許状	昭和20年代の住宅
メイン展示	竪穴住居	讃岐五大師	明王寺釈迦堂瓦	高松城下図屛風	
7.10 /16/11			蒙古襲来絵詞	四国古図	
				庄屋の蔵	
				讃岐の生んだ人物	
	氷河期を生き抜いた人々	支配者の誕生	武家政権の成立	統一政権と生駒藩	香川県の成立
	旧石器時代のくらし	前方後円墳の時代	崇徳上皇と源平合戦	統一政権と生駒藩	藩から県へ
	石器をつくる	ムラのくらしと渡来系文化	讃岐の荘園 公領	生駒氏の讃岐支配	博文社と分県独立運動
	森と海に生きる人々	律令国家と讃岐	蒙古襲来	生駒騒動	第三次香川県の成立
	瀬戸内海の成立	讃岐国の成立	細川氏の支配と文化	三藩の成立	文明開化と殖産興業
	縄文土器	条里制	細川氏と讃岐	高松藩の成立	「開化」と人々のくらし
	自然の中で生きる(海のくらし)	寒早十首の世界	中世の流通	丸亀 多度津藩の成立	博覧会と産業の近代化
	自然の中で生きる(山のくらし)	仏教文化の伝来と発展 変容	中世讃岐の神仏信仰	幕府領と朱印地	デモクラシーと民衆
	新しい文化の伝来	国分寺と古代寺院	信仰の広がり	讃岐三白と廻船	日清 日露戦争と農村の変化
詳覧展示	米を作るくらし	讃岐の高僧たち	讃岐の戦国時代	町のくらし	大衆文化と観光地の発展
	弥生の技術	仏教の変容と末法思想	細川氏から三好氏へ	村のくらし	民衆運動のたかまり
	弥生人の祈り	律令体制の変容	長宗我部元親と讃岐	讃岐廻船と湊の発達	戦中 戦後の県民生活
	争いとムラの統合	地方政治の変質と純友の乱		金毘羅参詣と四国遍路	15 年戦争のはじまり
				金毘羅参り	戦後の復興
				四国遍路と旅する人々	
				幕末の動乱	
				開国と攘夷のはざまで	
				幕末外交使節と讃岐人の活躍	
				明治維新と讃岐の動向	
	瀬戸内海の2万年	讃岐の古代遺跡	水主神社の経函	寛政の百姓一揆	香川の近代建築12
詳覧映像	銅鐸絵画の世界	讃岐のみほとけ	中世の埋納銭	讃岐三白	汽車が電車が香川を走る
		菅原道真と讃岐		庄屋の蔵ガイダンス映像	戦後の公営住宅

## ②常設展示

歴史・美術にかかわるテーマの展示を、収蔵品を中心に 企画し、5つの展示室で展示している。一部の展示につい て、観覧の補助として展示ごとの解説シートを作成し、観 覧者へ無料配布した。また、各会期中には担当者によるミ ュージアムトークを実施した。各展示の内容・会期等は、 表「常設展示一覧」参照。

#### 「常設展示室1]

通年の「高松松平家歴史資料コーナー」と「テーマ展示」の二部からなる。

「高松松平家歴史資料コーナー」では甲冑や大名行列 道具等の複製品や参勤交代等で用いられた藩主専用船の 一室を復元した「御座之間」を通年展示し、松平家に伝来 した書画、武具、古文書等の資料を順次展示している。

「テーマ展示」は5企画を実施した。

「多度津藩政資料を読む ―多度津藩の引越し」は、県内にまとまって残る藩政資料として唯一の多度津藩政資料から、陣屋の建設に伴う藩庁の移転と藩士の引越しについて紹介した。なお、国宝「藤原佐理筆詩懐紙」を特別公開(4月15日~5月7日)した。関連事業:学芸講座「多度津藩政資料から見る多度津藩庁移転」(6月11日)。

「このトリなあに?」は、夏休み子どもミュージアム企画として開催し、香川県指定有形文化財「高松松平家博物図譜」のうち「衆禽画譜」を実物の写真と比べながら紹介した。雲谷等璠「四季花鳥図屏風」、三木文柳「花鳥図屏風」なども展示した。

「食を支えた昔の道具」は、「食」をテーマに昭和時代を中心に使われた道具を紹介した。主な展示資料は「自動菓子販売機」、「電気釜」、「白黒テレビ」など。

「寿ぎの美」は、特別展「第70回 日本伝統工芸展高松展」にあわせて開催した。讃岐(香川)漆芸の祖・玉楮象谷の作品や、干支「辰」にちなんだ「龍」や吉祥の意匠をテーマに紹介した。また「日本全国 能楽キャラバン! in 香川」の開催に関連し、能面などを公開した。主な展示資料は香川県指定有形文化財「堆朱鼓箱」、伝徳川光圀「七言絶句「慶安壬辰元日試筆」」、「能面 大癋見」など。

「讃岐の武者 一室町・戦国時代を中心に」は室町時代から戦国時代まで、讃岐で活躍した武士たちについて紹介した。主な展示資料は、三豊市指定有形文化財「賀茂神社文書」のうち「仁尾浦神人等言上状案并目安案」、香川県指定有形文化財「西谷藤兵衛像」「西谷藤兵衛像夫人像」など。あわせて、高松松平家伝来の雛人形・雛道具を展示した。なお、重要文化財「木造倭迹々日百襲姫命坐像」(国所有)を特別公開(令和6年2月3日~4月7日)した。関連事業:学芸講座「中世史料からみる讃岐の武者」(2月24日)。

常設展示室1の展示にあたり公益財団法人松平公益会の助成を受け、解説シートを作成した。

#### 「常設展示室2]

当館収蔵のアート・コレクションを活用して6企画を実施した。

「DREAM LAND ―猪熊弦―郎と川島猛」は、本県出身の 猪熊弦―郎と川島猛のニューヨーク時代の作品を紹介した。

「20世紀の美術Ⅱ —あこがれの地を訪ねる」は、香川 ゆかりの作家たちョーロッパやアメリカ、世界にあこがれ、 描いた作品をヨーロッパの作家の作品を交え、紹介した。

「動物図鑑」は、夏休み子どもミュージアムとして開催し、ヒントパネルを通して、作家が描く動物の造形や表情、 色彩の多種多様な表現を紹介した。主な展示作品は猪熊弦 一郎「月と猫達」、和田邦坊「なまず」など。

「あかりとノグチ」は、イサム・ノグチが岐阜提灯との出会いを機に生み出した、光の彫刻「あかり」を中心に展示した。また、イサム・ノグチ「ラジオ・ナース」や猪熊弦一郎「Faces 13 No. 1 (イサム・ノグチに捧ぐ)」も紹介した。

「古都の風景」は、香川ゆかりの作家・樋笠数慶や鎌倉 秀雄らが描く古都の風景を紹介した。

「ホンマタカシ ―ケンゾウへのオマージュ」は、平成25年度に当館で開催した「丹下健三 伝統と創造 ―瀬戸内から世界へ」展を契機に撮影したホンマタカシの建築写真を紹介した。

#### 「常設展示室3(空海室)]

「弘法大師空海の生涯と事績」と題し、通年で香川県ゆかりの弘法大師空海の生涯の歩みを中心に紹介する。展示室は京都東寺の灌頂院(重要文化財)の内部空間を部分的に縮小し、曼荼羅と五大尊を掲出した内陣空間を再現し、密教儀礼の場面を演出している。曼荼羅と五大尊は実物の複製品と復元制作品を定期的に入れ替えている。

## [常設展示室4·5]

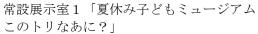
当館収蔵のアート・コレクションを活用した企画など3 企画を実施した。

「平山郁夫 一祈りの讃岐路をゆく」は、「黎明讃岐路四 国霊場八十八番大窪寺」の代表作ほか、香川の遍路道や寺 社を描いた作品を中心に紹介した。

「新収蔵品展」は、平成30年度から令和2年度に、当館で新たに収蔵した資料の中から未公開のものを中心に紹介した。主な展示資料は「榊原式部大輔政祐書状」、石井磬堂「堆朱硯箱 菊鳳凰之図」、山尾薫明「セーヌの遊覧舟」など。

「香川の建築アーカイブ」は、丹下健三のもと「香川県庁舎」の建設に携わった神谷宏治が残した資料を中心に紹介した。主な展示資料は「香川県庁舎平面青焼き図」、神谷宏治撮影の写真など。







常設展示室1「讃岐の武者 一室町・戦国時代を中心に」(モノクロ)

#### 常設展示一覧

111 60	展示名	内容	会 期 [ ] は展示日数	トーク
堂記	战展示室 1	1.3 %	A 771 [ ] [ [ [ [ ] ] [ ] ]	. ,
1	高松松平家歴史資料	高松 12 万石を治めた大名・高松松平家に 伝来する国宝や重要文化財をはじめとす る名宝の数々、大名・華族のくらしや文化 を物語るさまざまな歴史資料を季節や話 題にあわせて紹介した。	通年 (下記テーマ展示に合わせ て年6回展示替えを行った)	_
2	多度津藩政資料を読む 一多度津藩の引越し No.134	審庁で作成された公的な記録類である藩政 資料について、香川県内でまとまって残る 唯一の多度津藩の藩政資料をとりあげた。 藩政資料を読むなかで見えてきた移転の様 子を紹介。	4.15 (土) ~7.10 (月) [71 日間]	5.7 (日) 7.8 (土)
3	夏休み子どもミュージ アム このトリなあに? №135	「高松松平家博物図譜」(香川県指定有形文化財)のうち、鳥類を集めた「衆禽画譜」、江戸時代の絵画作品に描かれる鳥を紹介。一部のものについて、実物の写真パネルを掲示し、その正確さを紹介した。	7.14(金)~9.3(日) [44日間]	7.30 (日) 8.26 (土)
4	食を支えた昔の道具 No.136	食をテーマに昭和時代の道具を紹介。調理 器具のほか、食卓を明るくしたラジオやテ レビも展示。	9.15 (金) ~12.10 (日) [75 日間]	10.9(月·祝) 11.4 (土)
5	寿ぎの美 No.137	讃岐漆芸の祖・玉楮象谷(1806~69)の漆芸作品や、元日や新年の干支「辰」、吉祥のデザインをテーマにした作品を紹介。 能楽キャラバンの公演の関連企画として、能面などを特別展示。	R6.1.2(火)~1.28(日) [26 日間]	R6.1.7 (日) 1.21 (日)
6	讃岐の武者 一室町・戦 国時代を中心に No.138	「武者の世」と言われるほど武士たちが社会を大きく動かした中世。収蔵品のなかから古文書を中心に、室町・戦国時代の「讃岐の武者」たちの活動の一端を紹介。	R6.2.3 (土) ~4.7 (日) [56 日間]	2. 12 (月·振) 3. 16 (土)
常設	展示室 2			
7	アート・コレクション 20世紀の美術Ⅱ 一あこがれの地を訪ね る	木村忠太、猪熊弦一郎、平田ゆたか、角卓な ど、ヨーロッパやアメリカにあこがれた香 川ゆかりの作家たちの作品を紹介。	5.16 (火) ~7.10 (月) [44 日間]	5.28 (日) 6.25 (日)

8	夏休み子どもミュージ アム アート・コレクション 動物図鑑	猪熊弦一郎「月と猫達」や市村力「鳩」など、動物が登場する作品を紹介。作家が描く動物の姿や表情、色彩の多種多様な表現に注目した。	7.14(金)~9.3(日) [44日間]	7. 17 (月·祝) 8. 20 (日)
9	アート・コレクション あかりとノグチ	20世紀を代表する彫刻家、イサム・ノグチが、1951年に岐阜提灯との出会いを機に生み出した、光の彫刻「あかり」を紹介。	9.15 (金) ~12.10 (日) [75 日間]	10.15 (日) 11.18 (土)
10	アート・コレクション 古都の風景	しばしば作品のテーマとしても取り上げられてきた古都について、四季に彩られた寺の風景や華やかな舞妓の姿などを紹介。	R6.1.2 (火) ~2.25 (日) [50 日間]	1.13 (土) 2.11(日・祝)
11	アート・コレクション ホンマタカシ 一ケンゾ ウへのオマージュ	丹下健三生誕 110 年にあたり、写真の芥川 賞ともいわれる「木村伊兵衛写真賞」受賞者 のホンマタカシ撮影による丹下の建築写真 を紹介。	R6.3.5 (火) ~4.14 (日) [36 日間]	R6. 3. 10 (日) 3. 30 (土)
常設	战展示室 3			
12	弘法大師空海の生涯と 事績	空海の生涯と事績について関連資料を通して紹介。空海ゆかりの国宝・重要文化財など 貴重な資料の複製品を中心に、館蔵の四国 徧礼図など遍路関係資料も展示した。	1 期: 3.21 (火) ~6.4 (日) 2 期: 6.6 (火) ~9.3 (日) 3 期: 9.15(金)~12.10(日) 4 期: R6.1.2 (火)~3.19 (火) 5 期: 4.14(日)~6.9 (日)	
常設	は展示室4・5			
13	アート・コレクション 平山郁夫 一祈りの讃 岐路をゆく	日本画家の平山郁夫が香川県を訪れ、描い た遍路道や寺社の風景について、大作「黎明 讃岐路四国霊場八十八番大窪寺」など紹介。	4.22 (土) ~6.11 (日) [45 日間]	5.14 (日) 6.3 (土)
		平成30年度から令和2年度に、当館が新た		
14	新収蔵品展	に収蔵した、さまざまな歴史、民俗資料や近現代美術作品を紹介した。	8.4(金)~9.24(日) [36日間]	8.13 (日) 9.17 (日)
15	新収蔵品展香川の建築アーカイブ	に収蔵した、さまざまな歴史、民俗資料や近	[36 日間] R6.1.27 (土) ~4.7 (日) [56 日間]	9. 17 (日) R6. 2. 23 (金・祝) 3. 17 (日)

<sup>※</sup>No. は解説シート発行番号。1「高松松平家歴史資料」及び12「弘法大師空海の生涯と事績」についても個別解説シートを作成した。

## ③特別展示

令和5年度は、大規模な展覧会を含む計4回の特別展を実施した。

各展示とも X (旧 Twitter)・Facebook などの SNS を活用し、それぞれの見どころや概要を分かりやすく投稿するなど情報発信に努めた。また、春の特別展においては、Twitter プレゼントキャンペーンを実施し、展覧会の訴求効果を高めた。また、秋の特別展では来館者自身による SNS への投稿を促すため、撮影フォトスポットを用意し、秋の特別展においては撮影可能な展示品を設けた。

春・秋の特別展では、展示解説の手話解説付動画 を作成しYouTube にて配信した。

春の「空海 一史上最強、讃岐に舞い降りた不滅 の巨人」は、空海が令和5年(2023)に生誕1250年 となるのを記念して開催した。根立研介氏(香川県 文化財保護審議委員、京都大学名誉教授、公益財団 法人美術院理事長)の監修指導協力を得た。展示は 全体を3章に分け、高野山金剛峰寺、京都仁和寺、 東寺をはじめとした真言宗各本山に伝わる空海と の深い由緒をもつ国宝をはじめ、弘法大師信仰のひ ろがりと様相を物語る作品、そして誕生の霊地・善 通寺を中心とした県内寺院などの貴重な作品をこ れまでの調査研究成果を踏まえて紹介した。国宝 10 件, 重要文化財 15 件, 地方指定有形文化財 7 件を含む全60件の作品により、郷土の歴史的偉人 空海の事績をふりかえるとともに、香川に伝えられ ている文化遺産への理解を深める機会を提供する ことができた。とくに県外の東京国立博物館と奈良 国立博物館に保管されている香川ゆかりの文化財 を里帰り展示できた意義は大きかった。

郷土の文化財について若い世代の理解を深めるため、香川県高等学校書道部会の協力を得て、県下県立の書道部員に香川の国宝「一字一仏法華経序品」の写経に取り組んでもらい、その作品を特別展示「17歳と香川の国宝 ~空海がつなぐ写経チャレンジ~」で同時期にロビーにおいて紹介した。

観覧者の理解を促すため、音声ガイダンス(プログラム32、機器レンタル20台)を貸出(有償)した。当館と善通寺宝物館学芸員によるミニレクチャーを全8回実施し、展覧会図録(本文144頁、AB判)を発行した。なお本事業は、総本山善通寺との共催として、「弘法大師空海御誕生1250年祭実行委員会」の特別協力を得て、一般財団法人地域創造の助成、総本山善通寺から協力金を得た。

秋の「映画のレシピ」は、全体を大きく「映画受容の軌跡」と「香川県と映画」の二部門から構成した。日本に映画館が誕生した以降の、映画受容の動向や映画技術の進展など、日本における映画史を時系列に包括的に捉えるとともに、県内の各地域における映画館の繋栄を、資料だけでなく映像や音響を用いて多角的な視点から紹介した。全国的にみても

稀有な映画史をテーマに設定し、国立映画アーカイブ、早稲田大学坪内博士記念演劇博物館、公益財団法人川喜多記念映画文化財団の県外文化施設のほか、県内11件の個人・機関などから資料を借用し、当館収蔵品を含む総展示数は159件423点になった。

日本にはじめて映画がもたらされた明治時代の 貴重な資料から現代の資料まで、ほぼ全ての時代の 資料を紹介することができた。初公開資料も数多く あり、県外からの観覧者や映画ファンが多く来館し た。会場では、国内最古の映画「紅葉狩」や、日本 初のカラー映画「カルメン故郷に帰る」など貴重な 映像を、投影して見ていただくことができた。また 香川県内での映画受容についても紹介することが できた。各市町村にあった映画館に関する資料を通 して、あらためて地域の歴史や文化に触れる機会を 提供できた。

なお、当館所属の高校生ボランティアの生徒たちによる映画撮影手法の紹介動画をロビーで放映し、展覧会の広報動画は、近隣のイオンシネマ高松東及び・ホールソレイユ映画館の予告時間に上映した。関連行事のうち講演会とワークショップ、映画ゼミナールについては、さぬき映画祭実行委員会との連携事業として実施した。また菊池寛記念館・高松市歴史資料館と「シネマでつながる3館スタンプラリー」(菊池寛記念館主催)に参加した。展覧会図録(本文56頁、A4縦判)には、県内に所在した映画館一覧(所在地、開閉年)と開館時の新聞記事を掲載し、資料としても充実させた。事業実施にあたり、独立行政法人日本芸術文化振興会の助成を得た。

「第87回香川県美術展覧会」では多様化する美術表現に対応できるように部門を整理し、絵画・立体・工芸・書・写真の5部門で作品を募集し、計897点の応募があった。6月19日(月)~21日(水)に鑑査・審査を行い、入選482点、入賞42点を選出した。今回から立ち上げた、「若手作家支援プロジェクト」の対象者(40歳以下の入賞者)は4名であった。各部門の審査風景はじめ審査員による入賞作品の解説を撮影した動画をYouTubeで配信した。なお、本事業は公益財団法人南海育英会の助成を得た。

「第70回日本伝統工芸展」は、陶芸・染織・漆芸・金工・木竹工・人形・諸工芸の7部門のうち、重要無形文化財保持者(人間国宝)の作品、入賞作品、香川県ゆかりの作家の入選作品など220点を展示した。関連行事として本展で総裁賞を受賞した香川県出身の松本達弥氏による講演会、伝統工芸子ども鑑賞コース「うるしにチャレンジ」は「蒟醬技法」を児童と保護者が一緒に体験・観覧するファミリーワークショップとして実施した。なお、本事業は令和5年度文化財関係国庫補助事業として実施し、公益財団法人南海育英会及び公益財団法人松平公益会の助成を得た。

# 特別展示一覧

	展示名	会期	内容	入場者数
	弘法大師空海生誕 1250 年記念 特別展 空海 一史上最強、讃岐に舞い 降りた不滅の巨人	4.22 (土) ~5.21 (日)	空海その人のぬくもりを慥かに伝える名宝をはじめ、空海への強い思慕のもと、弘法大師信仰の広まりのなかで創出され継承されてきた御影や物語絵などの作品、そして県内を中心	
1	一般:1,200円 前売・団体:1,000円	[27 日間]	とした各寺院などに伝わる華麗で多彩な密教美術の優品を紹介。国宝 10 件、重要文化財15 件、地方指定文化財7件を含む全 60 件の作品を一挙公開した。	13, 233
2	第 87 回香川県美術展覧会	1 期 [絵画・立体] 7.4 (火) ~7.10 (月) 2 期 [工芸・写真] 7.14 (金) ~7.20 (木)	公募による美術展覧会。これま での部門を整理し、絵画・立体・ 工芸・書・写真の5部門で開催。	1 期: 2,517 2 期: 1,995
	一般:750円 前売・団体:600円	3 期 [書] 7.24 (月) ~7.30 (日) [21 日間]	入選・入賞ほか審査員の作品等 を含む全 482 点を展示した。	3期: 1,092 計5,604
3	映画のレシピ	10.7 (土) ~11.26 (日)	明治29年(1896)に日本で初めて映画が上映された後、香川県でも多くの作品が公開され、人々の身近な存在となっていく。映画の足跡をたどり、香川	3, 914
	一般:800円 前売・団体:650円	[44 日間]	県初公開となる資料や映像、これまでの 調査成果などから、 県内での映画受容について紹介した。	
4	第 70 回日本伝統工芸展	R6.1.2(火)~1.21(日) [20日間]	陶芸・染織・漆芸・金工・木竹 エ・人形・諸工芸の7部門の重 要無形文化財保持者の作品、受	5, 481
	一般:650円 前売・団体:520円	[ [ [ [ [ [ [ ] ] ] ] ] ] [ [ [ ] ] ] ]	賞作品及び四国在住作家の入 選作品等 220 点を展示した。	

# 弘法大師空海生誕 1250 年記念特別展 空海 一史上最強、讃岐に舞い降りた不滅の巨人







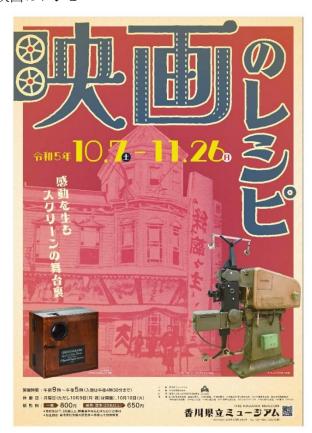
# 出品一覧

番号	-H <u> </u>	作品名	員数	材質・技法	制作時代	所蔵者	展示
第	第1章 空	海のぬくもり					
1	重要文 化財	大毘盧遮那成仏神変加持経 巻第六	1巻	紙本墨書	奈良時代 8 世紀	京都国立博物館	場面替
2	国宝	三十帖冊子 空海ほか筆 第一・十一・十四・二十六帖	30 帖の うち 4帖	紙本墨書	平安時代 9世紀	京都・仁和寺	場面替
3	国宝	諸尊仏龕	1基	木造	中国・唐時代 8世紀	和歌山・金剛峯寺	前期
4	国宝	錫杖頭	1 柄	銅鋳造 鍍金	中国・唐時代 8 世紀	香川・善通寺	後期
5	国宝	金剛般若経開題残巻(三十八 行) 空海筆	1巻	紙本墨書	平安時代 9 世紀	奈良国立博物館	後期
6	国宝	金剛般若経開題残巻(六十三 行) 空海筆	1巻	紙本墨書	平安時代 9 世紀	京都国立博物館	前期
7	国宝	真言七祖像のうち 龍智像	1幅	絹本著色	平安時代 弘仁 12 年 (821)	京都・東寺	
8	国宝	一字一仏法華経序品	1巻	紙本著色墨 書	平安時代 11 世紀	香川・善通寺	前期
9	重要文 化財	急就章	1巻	彩絹墨書	平安時代 10~11 世紀	香川・萩原寺	後期
10	重要文 化財	恵果阿闍梨像	1幅	絹本著色	鎌倉時代 13 世紀	和歌山・西生院	
第	第2章 大	師への思慕 ―語り継がれるス	トーリーと	こその姿			_
11	国宝	日本書紀 巻第十残巻(紙背 性霊集 序・巻第一第二)	1巻	紙本墨書	平安時代 9 世紀	奈良国立博物館	場面替

12		日本書紀 巻第一断簡 (紙背 性霊集 第三)	1帖	紙本墨書	平安時代 9世紀	香川・個人	場面替
13	国宝	弘法大師伝 後宇多天皇宸翰	1幅	絹本墨書	鎌倉時代 正和4年(1345)	京都・大覚寺	
14	重要文 化財	稚児大師像	1幅	絹本著色	鎌倉時代 13 世紀	兵庫・香雪美術館	
15	香川県 指定有 形文化 財	稚児大師像	1幅	絹本著色	鎌倉時代 13 世紀	香川・與田寺	
16		御遺告	1巻	紙本墨書	江戸時代 17 世紀	香川・善通寺	
17		真言八祖像のうち 空海像	4 幅の うち 1幅	絹本著色	室町時代 14 世紀	香川県立ミュージ アム	
18		秘鍵大師像	1幅	絹本著色	鎌倉~南北朝時代 14 世紀	東京・株式会社虎 屋	
19		善通寺御影	1幅	絹本著色	室町時代 文安元年(1444)頃	京都・智積院	
20		善通寺御影	1幅	絹本著色	室町時代 15 世紀	香川・覚城院	
21		善通寺御影	1幅	絹本著色	室町時代 15 世紀	香川県立ミュージ アム	
22	三豊市 指定 有形文 化財	弘法大師四社明神像	1幅	絹本著色	南北朝~室町時代 14~15 世紀	香川・延命院	
23		弘法大師像	1幅	絹本著色	室町時代 15 世紀	香川・圓通寺	
24		熊野曼荼羅図	1幅	絹本著色	南北朝~室町時代 14 ~15 世紀	香川・六萬寺	
25		日輪大師像	1幅	絹本著色	室町時代 16 世紀	香川•極楽寺	
26	香川県 指定 有形文 化財	天台大師坐像・弘法大師坐像 大仏師法橋佑慶作	2 軀	木造 彩色	鎌倉時代 建治2年 (1276)	香川・大興寺	
27		弘法大師坐像 二代清水隆 慶作	1 軀	木造 彩色	江戸時代 天明 4 年(1784)	香川・威徳院	
28	国宝	善女龍王像 定智筆	1幅	絹本著色	平安時代 久安元年(1145)	和歌山・金剛峯寺	
29	香川県 指定 有形文 化財	善女龍王立像	1軀	木造 彩色	南北朝時代 14 世紀	香川・本山寺	前期
30	重要文 化財	十一面観音立像	1 軀	木造 彩色	平安時代 10 世紀	徳島・井戸寺	
31	重要文化財	高野大師行状図画 巻1・卷 6	10 巻の うち 2巻	紙本著色	鎌倉時代 元応元年(1319)	兵庫・白鶴美術館	場面替
32	徳島県 指定 有形文 化財	弘法大師行状曼荼羅	4幅	絹本刺繍	江戸時代 天保 14 年 (1843)	徳島・長楽寺	
		賛岐の密教美術 再誕生前夜から					
33	重要文 化財	聖観音坐像	1 軀	脱活乾漆造	奈良時代 8 世紀	香川・願興寺	
34	重要美術品	瑜伽師地論 卷第六十一	1 帖	紙本墨書	奈良時代 天平 16 年(744)	香川県立ミュージ アム	
		-		-	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	-	

35		如来像頭部	1面	塑造	奈良時代 8 世紀	香川・善通寺
36		讃岐国多度郡屏風浦善通寺 之記	1 ∰	紙本墨書	江戸時代 19 世紀	香川・善通寺
37		南海流浪記	1 ∰	紙本墨書	江戸時代 19 世紀	香川・善通寺
38		阿弥陀如来立像	1 軀	銅鋳造 鍍金	鎌倉時代 延慶3年(1310)	香川・善通寺
39		塼仏片 下司廃寺出土	1点	土製	奈良時代 7~8 世紀	香川県埋蔵文化財 センター
40		塑像片 法勲寺跡出土	1括	塑造	奈良時代 8 世紀	香川・丸亀市教育 委員会
41		古式三鈷杵断片 中寺廃寺 跡出土	1点	銅製	奈良時代 8~10 世紀	香川・まんのう町 教育委員会
42		錫杖頭断片 中寺廃寺跡出 土	2 点	銅製	奈良~平安時代 8~ 10世紀	香川・まんのう町 教育委員会
43		古式三鈷杵 弥山山頂出土	1 🏻	銅鋳造 鍍	奈良時代 8 世紀	奈良国立博物館
44		金剛界瑜伽略述三十七尊心 要	1 巻	紙本墨書	平安時代 11 世紀	香川・金刀比羅宮
45		大毘盧遮那成仏経 卷第一	7 巻の うち 1巻	紙本木版	室町時代 14 世紀	香川・善通寺
46		両界密号種子	1帖	紙本墨書	平安時代 延久 5 年 (1073)	香川・善通寺
47		血脈	1巻	紙本墨書	室町時代 15 世紀	香川・善通寺
48	重要文 化財	四天王五鈷鈴	1 🗆	銅鋳造 鍍金	中国・唐時代 8世紀	香川・弥谷寺
49	重要文 化財	阿弥陀曼荼羅	1面	木造	中国・唐時代 8~9 世 紀	香川・開法寺
50	重要文 化財	密教法具	1括	銅鋳造 鍍金	鎌倉時代 13 世紀	香川・弘憲寺
51	重要文 化財	両界曼荼羅図	2幅	絹本著色	鎌倉時代 13 世紀	香川・極楽寺
52	重要文 化財	法華曼荼羅図	1幅	絹本著色	鎌倉時代 13 世紀	香川・萩原寺
53		愛染明王像	1幅	絹本著色	鎌倉時代 13 世紀	香川・極楽寺
54	三豊市 指定 有形文 化財	不動明王像	1幅	絹本著色	鎌倉時代 13 世紀	香川・延命院
55		不動明王像	1幅	絹本著色	鎌倉時代 13 世紀	香川・本山寺
56	重要文 化財	不動明王二童子像	1幅	絹本著色	室町時代 15 世紀	香川・観音寺
57	重要文化財	不空羂索観音坐像	1 軀	木造	平安時代 10 世紀	香川・法蓮寺
58	香川県 指定有 形文化 財	六字明王立像	1 軀	木造 現状素地	平安時代 12 世紀	香川・行徳院
59	重要文化財	不動明王立像・童子坐像 僧 康慶作	2 軀	木造 彩色	鎌倉時代 12 世紀	香川・與田寺
60	197/4	天弓愛染明王坐像 大仏師 久七作	1 軀	木造 彩色	江戸時代 17 世紀	香川・法然寺
		**				

# 映画のレシピ







## 出品一覧

出品一覧	<b>范</b>								
番号	資料名	員数	時代 (年代)	法量 (cm)	所蔵				
第1部	映画受容の軌跡								
第1章	活動写真と呼ばれたころ~巡業興行と映画館の出現~								
1	シネマトグラフ	1 台	19 世紀後半~20 世紀前 半	19.0 × 12.6 × 高 19.1	公益財団法人川喜多記 念映画文化財団				
2	「リュミエール」(映像)	1 点	2016(平成 28)年		ムービーマネジメント カンパニー				
3	プロジェクティング・キネトス コープ	1 台	19 世紀後半~20 世紀前 半	20.6×22.5× 高44.2	国立映画アーカイブ				
4	引札「世界第一最大最長 活動 大写真」	1 枚	1902(明治 35)年	422. 0×31. 0	本地陽彦氏				
5	ヴァイタスコープ上映の様子 (『風俗画報』138 号)	1 冊	1897年(明治 30)	25. 6×18. 8	個人				
6	活動写真説明書 附エジソン氏 史伝	1 ∰	1897年(明治 30)	$22.5 \times 14.7$	早稲田大学坪内博士記 念演劇博物館				
7	駒田好洋一派の興行ポスター	1 枚	19 世紀後半~20 世紀前 半	106. 0×78. 0	早稲田大学坪内博士記 念演劇博物館				
8	和製プロジェクティング・キネ トスコープ	1 台	1901~02 年(明治 34~ 35)	22.6×23.4× 高39.0	早稲田大学坪内博士記 念演劇博物館				
9	「二人道成寺」ポスター	1 枚	1900年(明治 33)	120. $5 \times 68.5$	早稲田大学坪内博士記 念演劇博物館				
10	ヴァイタスコープ興行のポスタ ー	1 枚	1899年(明治 32)	$43.0 \times 57.3$	早稲田大学坪内博士記 念演劇博物館				
11	全国弁士肖像	1 枚	1915年 (大正 4)	$63.5 \times 93.3$	早稲田大学坪内博士記 念演劇博物館				
12	ジゴマ前篇・後篇 説明台本	2 ∰	1910 年代	27.4×20.0	早稲田大学坪内博士記 念演劇博物館				
13	旗「問題の映画 ジゴマ」	1 点	1910 年代	185. $0 \times 76$ . $0$	早稲田大学坪内博士記 念演劇博物館				

14	「ジゴマ」スチル写真	1葉	1911 年(明治 44)公開	8. 5×13. 5	国立映画アーカイブ
15	「ヂゴマ」チラシ1	1枚	1912年 (明治 45)	18. 0×13. 0	本地陽彦氏
16	「紅葉狩」チラシ	1枚	1908年 (明治 41)	26. 7×36. 9	国立映画アーカイブ
17	歌舞伎座十一月狂言	1枚	1899年 (明治 32)	$35.0 \times 72.0$	本地陽彦氏
18	「紅葉狩」(映像)	1点	1899 年(明治 32)撮影		,,,,,,
		.,,,	国立映画アーカイブ(原		
			板協力:本地陽彦氏)		
19	「松前屋五郎兵衛一代記」ポスタ	1枚	1913年 (大正 2)	114. 0×51. 0	本地陽彦氏
	1				
20	「奴の小さん」絵葉書	1枚	1917年 (大正 6)	9. $1 \times 14.1$	個人蔵(香川県立ミュー
					ジアム保管)
21	新版活動写真双六	1枚	1918年 (大正7)	55. 5×79. 1	国立映画アーカイブ
22	「荒木又右衛門」チラシ	1枚	1925年(大正 14)	$26.5 \times 38.6$	国立映画アーカイブ
23	「イントレランス」チラシ	1枚	1919年 (大正 8)	24. 0×34. 0	本地陽彦氏
24	「イントレランス」リバイバル上	1枚	1989 年(平成元)	$29.7 \times 61.7$	国立映画アーカイブ
0.5	映パンフレット	1 +/-	1000 年 (上工 15)	54 C\(\(\)00 C	日本映画マーカノゴ
25	日本活動俳優写真番附	1枚	1926年(大正 15)	54. 6×80. 6	国立映画アーカイブ
26	「受難華」ポスター	1枚	1926年(大正 15)	63. 0×31. 0	国立映画アーカイブ
27	「受難華」スチル写真	6葉	1926年(大正 15)公開	15. 2×12. 7	国立映画アーカイブ
28	『映画時代』創刊号(文芸春秋社)	1冊	1926年(大正15) 1909年(明治42)	$22.1 \times 15.0$ $25.6 \times 18.5$	菊池寛記念館 早稲田大学坪内博士記
29	伯刿子央介』    万	T IIII	1303 十 (明信 44)	20.0 ^ 18. 5	早稲田人子坪内博士記   念演劇博物館
30	『活動画報』 1 巻 1 号	1冊	1917年 (大正 6)	21.5×14.7	早稲田大学坪内博士記
30		T 1111	1317 十 (人正 0)	21.57.14.1	念演劇
31	『活動倶楽部』 3巻 3月号	1冊	1920年 (大正 9)	25. 9×18. 7	国立映画アーカイブ
32	『映画時代』2巻2号(文芸春秋	1冊	1927年(昭和2)	$22.0 \times 15.0$	菊池寛記念館
02	社)	1 1113	1031   (-111 3)	22.07.10.0	719111127111111111111111111111111111111
33		1冊	1924年 (大正 13)	38. 1×26. 5	国立映画アーカイブ
34	『サンデー毎日秋の映画号』	1 冊	1939年 (昭和 14)	$38.2 \times 26.5$	香川県立文書館
35	スクラップブック	1 冊	1935~36 年(昭和 10~	$30.7 \times 23.5$	香川県立ミュージアム
			11)		
36	浅草 富士館	3 葉	1942年(昭和 17)	$12.7 \times 15.2$	国立映画アーカイブ
37	日本劇場	2 葉	1930~40 年代	$12.7 \times 15.2$	国立映画アーカイブ
38	帝国劇場	1 葉	1936年(昭和11)	$15.2 \times 12.7$	国立映画アーカイブ
39	帝劇の X マスとお正月の封切名	1枚	1935年(昭和 10)	19. $0 \times 17.2$	香川県立ミュージアム
	画集				
40	新宿武蔵野館	1 葉	1935 年(昭和 10)	$12.7 \times 15.2$	国立映画アーカイブ
41	武蔵野館チラシ	1枚	1935 年(昭和 10)	$15.7 \times 11.0$	香川県立ミュージアム
42	「沐浴」チラシ	1枚	1935年(昭和10)	$17.5 \times 9.7$	香川県立ミュージアム
43	「真珠夫人」ポスター	1枚	1927年(昭和2)	$78.7 \times 36.4$	国立映画アーカイブ
44	「真珠夫人」チラシ	1枚	1929年(昭和 4)	49. 0×20. 0	国立映画アーカイブ
45	ライオン館チラシ	1枚	1928年(昭和3)頃	19.6×13.6	香川県立ミュージアム
46	大映株券(菊池寛名義)	1枚	1948年(昭和 23)	18. 4×25. 9	菊池寛記念館
47	「地獄門」台本	1 #	1953年(昭和 28)	24. 3×17. 2	菊池寛記念館
48	「地獄門」リーフレット	1枚	1954年(昭和 29)	26. 3×18. 5	菊池寛記念館
49 第 9 章	「末は博士か大臣か」台本	1冊	1963 年(昭和 38)	$24.4 \times 17.5$	菊池寛記念館
第2章	新たな技術が時代を映す〜成熟す				±1.\66
50	「マダムと女房」(映像)	1点	1931年(昭和6)		松竹
51	「カルメン故郷に帰る」(映像) 「モロッコ」ポスター	1点	1951年(昭和 26)	76 0 V E1 F	松竹
52	「カルメン故郷に帰る」ポスター	1枚	20 世紀後半(昭和)	76. 0×51. 5	国立映画アーカイブ
53	(複製)	1枚	1951(昭和 26)	$71.8 \times 51.2$	国立映画アーカイブ
54	「ジャズ・シンガー」スチル写真	2葉	 1930 年(昭和 5)公開	20. 5×25. 3	本地陽彦氏
55	「マダムと女房」チラシ	1枚	1931年(昭和 6)	$19.0 \times 26.0$	本地陽彦氏
56	スピードホイ楽譜	1枚	1931年(昭和6)	26. 3×19. 2	本地陽彦氏
57	スピード時代 楽譜	1枚	1931年(昭和6)	$26.4 \times 18.7$	本地陽彦氏
58	オールトーキー大会(ライオン館	1枚	1933年(昭和8)	19. 8×13. 6	香川県立ミュージアム
	週報)	- 1/2			
59	「聖衣」チラシ(高松大劇)	1枚	1955 年(昭和 30)	18.9×36.3	香川県立ミュージアム
			·		•

60	「鳳城の花嫁」スチル写真 1	1葉	1957 年(昭和 32)公開	$10.8 \times 20.9$	国立映画アーカイブ
61	「鳳城の花嫁」上映チラシ(世界	1枚	1958年(昭和33)	$25.5 \times 36.0$	香川県立文書館
	館)				
62	白黒テレビ	1台	1950~60 年代	$32.8 \times 74.8$	香川県立ミュージアム
63	「オズの魔法使い レコードジャ	1枚	1954年(昭和29)公開	$31.2 \times 31.5$	金沢工業大学 PMC
	ケット				
64	「ティファニーで朝食を」レコー	1枚	1961 年 (昭和 36) 公開	31.2×31.5	金沢工業大学 PMC
	ドジャケット	2 1/2	1001   ((111100) 2111	01.2	±1/(±2/0/(1/1/1/2)
65	「007 ドクターノオー」レコード	1枚	1963 年(昭和 38)公開	31. 2×31. 5	金沢工業大学 PMC
00	ジャケット	1 1	1303 中 (昭和 30) 公所	31.2 / 31.3	並代工業八子IMC
66	「大脱走」レコードジャケット	1枚	1963 年(昭和 38)公開	31.2×31.5	金沢工業大学 PMC
	「2001 年宇宙の旅」レコードジ				
67		1枚	1968年(昭和 43)公開	$31.2 \times 31.5$	金沢工業大学 PMC
	<u>マケット</u> 「ゴッドファーザー」レコードジ	4 1.7	1050 F (877-15) N BB	21 21 21	A 70 -7 444   1 3/4 Parts
68		1枚	1972年(昭和 47)公開	$31.2 \times 31.5$	金沢工業大学 PMC
	ヤケット				A >= > >
69	「燃えよドラゴン」レコードジャ	1枚	1973年(昭和 48)公開	$31.2 \times 31.5$	金沢工業大学 PMC
	ケット				
70	「ジョーズ」レコードジャケット	1枚	1975年(昭和50)公開	$31.2 \times 31.5$	金沢工業大学 PMC
71	「ロッキー」レコードジャケット 「サタデーナイトフィーバー」 レ	1枚	1977年(昭和52)公開	$31.2 \times 31.5$	金沢工業大学 PMC
72		1枚	1978年(昭和53)公開	$31.2 \times 31.5$	金沢工業大学 PMC
	コードジャケット				
73	「スター・ウォーズ」レコードジ	1枚	1978年(昭和53)公開	$31.2 \times 31.5$	金沢工業大学 PMC
	ャケット				
74	「レイダース/失われたアーク	1枚	1981年(昭和56)公開	$31.2 \times 31.5$	金沢工業大学 PMC
	《聖櫃》」レコードジャケット				
75	「E. T.」レコードジャケット	1枚	1982 年(昭和 57)公開	31. 2×31. 5	金沢工業大学 PMC
76	「バック・トゥ・ザ・フューチャ	1枚	1985 年 (昭和 60) 公開	31. 2×31. 5	金沢工業大学 PMC
10	ー」レコードジャケット	1 1/2	1300 — (1011 00) Д/іі	01.2/\01.0	並バ工来八子IMC
77	「ターミネーター」レコードジャ	1枚	1985 年(昭和 60)公開	31. 2×31. 5	金沢工業大学 PMC
''	ケット	1 10	1903 中 (昭和 00) 公開	31.2 \ 31.3	並代工業八子IMC
78	「ラストエンペラー」レコードジ	1枚	1988 年(昭和 63)公開	31. 2×31. 5	金沢工業大学 PMC
10		1 11	1988 中(昭和 63)公開	31. 2 × 31. 3	並バ工業人子PMC
79	ャケット 「なまくら刀」(映像)	1点	1917年 (大正 6) 公開		国立映画アーカイブ(原
19	「なまくり刀」(映像)	ΙM	1917年 (入正 6) 公開		
	「	4 F	1040 / (1775-10) / (18		板協力:松本夏樹氏)
80	「くもとちゅうりっぷ」(映像)	1点	1943年(昭和18)公開	50 01 105 F	松竹
81	「白蛇伝」ポスター	1枚	1958年(昭和 33)	$72.6 \times 25.7$	国立映画アーカイブ
82	「宇宙戦艦ヤマト」(旧作)ポス	1枚	1977年(昭和 52)	$72.9 \times 51.4$	国立映画アーカイブ
	ター				
83	「もののけ姫」ポスター	1枚	1997年(平成 9)	$72.9 \times 51.4$	国立映画アーカイブ
84	「千と千尋の神隠し」ポスター	1枚	2001年(平成13)	$72.8 \times 51.4$	国立映画アーカイブ
85	アニメ招待ハガキ	21 枚	1989~97 年(平成元~	$14.8 \times 10.5$	辻淸州氏
			9)		
第2部	香川県と映画				
第1章	香川の映画館へようこそ〜街のシ	ンボル~	,		
00	野田石学ラムニ デー	o m	19 世紀後半~20 世紀前	$24.8 \times 36.0$ 、	早稲田大学坪内博士記
86	駒田好洋スクラップブック	2 冊	半	15. $1 \times 36.7$	念演劇博物館
87	『多可満都』	1 ∰	1900年 (明治 33)	$26.3 \times 17.2$	香川県立ミュージアム
	第8回関西府県連合共進会手引	. 14	(1111)		
88	書	1枚	1902 年(明治 35)	$38.3 \times 52.3$	香川県立ミュージアム
	緑館の挿絵(『香川・徳島両県官				
89	民肖像録』)	1 ∰	1914年 (大正 3)	$22.2 \times 15.4$	香川県立ミュージアム
	全国活動写真説明者大番附(関				早稲田大学坪内博士記
90	至国佔 <u>數子具</u> 就仍有人备的() 西版)	1枚	1925年(大正 14)	79. $0 \times 108.5$	幸福田八子坪八傳工記   念演劇博物館
	ロルノ		1022~41 年 /町手1 0~117		心供刚守初距
91	興行届	1 ∰	1933~41年(昭和8~昭	$25.0 \times 17.2$	さぬき市教育委員会
0.0			和 16)	10.00/10.5	
92	ライオン週報1号	1枚	1922年(大正11)	19.8×13.5	香川県立ミュージアム
93	大日本職業別明細図之内香川県	1枚	1928年(昭和 3)	$54.5 \times 79.2$	香川県立ミュージアム
94	南座の写真	1 葉	1950年(昭和 25)	$25.2 \times 30.4$	香川県立ミュージアム
	110/22 10 4 20	- //	=>00 (MATE 40)	20.27.00.1	(撮影森本康雄)
	<del></del>		<del></del>		

	南座週報 No.1	1枚	1950 年(昭和 25)	$17.7 \times 17.8$	香川県立ミュージアム
96	『キネマ旬報』No. 131	1 冊	1955 年(昭和 30)	25.8×18.3	個人
97	GRAND・NEWS No. 1(グランド劇場)	1枚	1956年(昭和 31)	18.7×17.8	香川県立ミュージアム
98	TAKAMATSU・CHUOGEKIJO No.1 (高松中央劇場)	1枚	1957年(昭和 32)	17. 7×19. 3	香川県立ミュージアム
99	ライオンカン・ニュース 31 巻 21 号	1枚	1953年(昭和 28)	$18.5 \times 54.0$	香川県立ミュージアム
100	「雨に唄えば」レコードジャケ ット	1枚	1953年(昭和 28)公開	$31.2 \times 31.5$	金沢工業大学 PMC
101	「禁じられた遊び」チラシ	1枚	1953 年(昭和 28)	19. $0 \times 40.6$	香川県立ミュージアム
102	「禁じられた遊び」レコードジ ャケット	1枚	1953 年(昭和 28)公開	31.2×31.5	金沢工業大学 PMC
103	「禁じられた遊び」日本公開版 ポスター	1枚	1953年(昭和 28)	71. 5×50. 9	国立映画アーカイブ
104	『ライオンカンニュース閉館記 念特別号』	1 冊	1971年(昭和 46)	$25.9 \times 18.3$	香川県立ミュージアム
105	35 mmフィルム (ライオンカン)	1巻	20 世紀後半(昭和~平 成)	幅 3.5	香川県立ミュージアム
106	大日本職業別明細図之内 丸亀 市坂出町	1枚	1940年(昭和 15)	54. 5×77. 9	香川県立ミュージアム
107	「江戸美少年録」ポスター(帝 国館)	1枚	1931年(昭和6)	152. 0×79. 0	香川県立文書館
108	「美人哀愁」ポスター(地球 館)	1枚	1931年(昭和 6)	153. $0 \times 79. 0$	香川県立文書館
109	「弘法大師御一代記」チラシ (戎座)	1枚	1923年 (大正 12)	$23.8 \times 33.8$	香川県立文書館保管
110	「忠臣蔵」チラシ	1枚	1920 年代	$39.6 \times 54.0$	香川県立文書館
111	丸亀駅再開発と映画館 図面	1 冊	1985年(昭和60)	$27.5 \times 37.0$	香川県立文書館
112	『坂出商工案内』	1 冊	1930年(昭和5)	$18.6 \times 10.5$	香川県立ミュージアム
113	富士館チラシ	1枚	1941 年(昭和 16)	$37.3 \times 26.5$	香川県立文書館
114	『坂出市勢要覧 一九五一年 版』	1 冊	1951年(昭和 26)	12.8×18.3	香川県立ミュージアム
115	「忠次血陣譜旅姿上州訛」ポスター(富士見座)	1枚	1930年(昭和5)	156. 0×79. 0	香川県立文書館
116	『琴弾公園案内』	1 冊	1924年(大正 13)	$18.8 \times 13.0$	香川県立ミュージアム
117	喜楽館チラシ	1枚	1930~31 年 (昭和 5~6) 頃	$35.3 \times 12.8$	香川県立ミュージアム
118	新映館アルバム	1 冊	1950年(昭和 25)	$32.5 \times 29.0$	観音寺市郷土資料館ふ るさと学芸館
119	松栄座(模型)	1点	2016年(平成 28)製作	72.0×54.0× 高 30.0	藤田一仁氏
120	香川県都市部の番組表	1 冊	1981~85 年(昭和 56~ 60)	$37.0 \times 26.4$	鎌田一也氏
121	観音寺市内の映画館番組表	1枚	1960年(昭和 35)	$24.6 \times 35.3$	石川登氏
122	三豊ブロック番組表	1枚	1960年(昭和 35)	$51.4 \times 37.5$	石川登氏
123	金子座チラシ	1枚	1960年(昭和35)	$45.1 \times 24.0$	石川登氏
124	山中座番組表	1 冊	1956~60 年(昭和 31~ 35)	$30.3 \times 23.2$	石川登氏
第2章	人々に刻まれる映画の記憶~懐か	しさと新			
125	看板「絶賛上映中」	1点	20 世紀後半 (昭和〜平 成)	31.8×104.0× 厚2.2	香川県立ミュージアム
126	スクリーン(部分)	1点	20 世紀後半(昭和)	$12.0 \times 145.6$	香川県立ミュージアム
127	スプライサー	1点	20 世紀後半(昭和)	19.7×16.8× 高10.6	香川県立ミュージアム
128	旗「世界館」	1点	1970 年代	106. 3×157. 2	鎌田一也氏
129	入場券	10 枚	1960年(昭和 35)	$4.3 \times 9.0$	香川県立ミュージアム
130	池田劇場設計図	1点	1937 年(昭和 12)	$58.5 \times 77.4$	高松市歴史資料館
131	のぼり「映画まつり」(金子座)	1点	20 世紀後半(昭和)	$175.5 \times 51.6$	香川県立ミュージアム

		1			
132	劇場用 35mm 映写機ヘッド	1点	20 世紀後半(昭和)	53.5 × 29.0 × 高 46.0	さぬき市教育委員会
133	レンズ	1点	20 世紀後半(昭和)	15.5×径 9.7	さぬき市教育委員会
134	旭座サヨナラ公演記念入場券	1点	1989 年(平成元)	$49.8 \times 62.2$	さぬき市教育委員会
135	旭座写真	1点	20 世紀後半(昭和)	$58.5 \times 42.2$	さぬき市教育委員会
136	ライオンカン映写機	1台	20 世紀後半(昭和)		香川県立ミュージアム
137	リール	1点	20 世紀後半(昭和)	径 37. 0×幅 5. 0	香川県立ミュージアム
138	フィルムボックス	2巻	20 世紀後半(昭和)	8.3×54.6×高 56.0	香川県立ミュージアム
139	活動写真会案内状	1枚	1933年(昭和8)頃	$24.4 \times 16.5$	香川県立ミュージアム
140	招待券	3枚	1933年(昭和8)頃	11.5×7.8	香川県立ミュージアム
141	NATCO (ナトコ)映写機	1点	1950 年代頃	29.5×51.0× 高 39.0	香川県立ミュージアム
142	NATCO スピーカー	1点	1950 年代頃	28.0×50.0× 高 37.7	香川県立ミュージアム
143	『香川県教育委員会月報』昭和 25年10月号	1 冊	1950年(昭和 25)	25. 7×19. 7	香川県立図書館
144	『香川県教育委員会月報』昭和 27年10月号	1 ∰	1952年(昭和 27)	25. 7×19. 7	香川県立図書館
145	こども目記	1 ∰	1955 年(昭和 30)	$21.2 \times 15.0$	香川県立ミュージアム
146	善通寺映画教室日程表	3枚	1981~84 年(昭和 56~ 59)	18. 3×25. 7	鎌田一也氏
147	映画会チケット	2枚	1985年(昭和 60)	6. 0×17. 2	さぬき市教育委員会
148	「二十四の瞳」ポスター	1枚	1950~60 年代	$72.4 \times 51.4$	国立映画アーカイブ
149	「二十四の瞳」プレスシート	1枚	1954年(昭和 29)	$25.7 \times 36.3$	国立映画アーカイブ
150	「二十四の瞳」プレス	1枚	1954年(昭和 29)	18.7×26.1	国立映画アーカイブ
151	「喜びも悲しみも幾歳月」ポス ター	1枚	1957年(昭和 32)	73.9×51.0	国立映画アーカイブ
152	「喜びも悲しみも幾歳月」スチル写真	1葉	1957年(昭和 32)公開	12.7×15.2	国立映画アーカイブ
153	「男はつらいよ」のぼり(世界館)	1点	1970年(昭和 45)	$220.0 \times 70.0$	鎌田一也氏
154	「男はつらいよ寅次郎の縁談」 台本	1 ∰	1993年(平成 5)	25. 6×18. 0	多度津町立資料館
155	「衝動殺人息子よ」チケット	1枚	1980年(昭和 55)	19.0×7.5	鎌田一也氏
156	ポスタープリント	147 枚	20 世紀後半 (昭和~平 成)	11.1×7.7	辻淸州氏
157	招待はがき	50 枚	1988~97 年(昭和 63~ 平成 9)	14.8×10.5	辻淸州氏
158	県内ロケマップチラシ	24 枚	2004~21 年(平成 16~ 令和 3)	_	公益社団法人香川県観 光協会
159	スマートフォン	1台	2022年(令和 4)	14.5×7.0×厚 0.8	個人

## 第87回 香川県美術展覧会





展示作品数

775/11/11/11/20	•					
部門	入選数 (応募数)	無鑑査	招待	審査員	遺作	展示作品数
絵画	128 (210)	1	8	0	0	137
立体	12 (20)	1	5	2	1	21
工芸	21 (35)	1	4	2	0	28
書	173 (385)	1	2	4	0	180
写真	148 (247)	1	0	1	0	150
合計	482 (897)	5	19	9	1	516

第70回 日本伝統工芸展





展示作品数

種別	展示作品数	種別	展示作品数
陶芸	38	木竹工	21
染織	21	人形	11
漆芸	79	諸工芸	23
金工	27	合計	220

## ④ロビー展示

1階エントランスホールのにぎわい作りや作品鑑賞の機会拡大のため、ロビーでの展示を実施した。

	期間	展示内容など	場所
1	通年	イサム・ノグチコーナー	1 階図書コーナー
2	通年	ミュージアム・コレクション (剣持勇のデザイン)	1 階図書コー ナー・多目的 室
3	4. 22 (土) ~5. 21 (日)	特別展示「17歳と香川 の国宝〜空海がつなぐ 写経チャレンジ〜」	2階東ロビー
4	9.15 (金) ~10.29 (日)	かがわ文化芸術祭 2023 ポスター原画展	1階ロビー
5	11.14 (火) ~11.26 (目)	大島青松園入所者作 品・パネル展	1階ロビー
6	R6.1.2 (火) ~1.21 (日)	童絵作家・池原昭治さ んの表紙絵展 〜県広報誌「THE かが わ」表紙絵 11 年間の軌 跡〜	1階ロビー
7	R6. 2. 14 (水) ~3. 10 (日)	令和5年度ボランティ ア活動紹介パネル展	1階ロビー

## ⑤展示案内(委託業務)

展示室での来館者の誘導、展示資料の保守管理、展示見学補助や体験学習室(1階)での時代衣装の着付け、各種器具の保守管理、図書コーナー・ビデオライブラリーでの利用受付などを業務委託して実施している。令和2~5年度は、新型コロナウイルス感染防止対策として体験学習室の利用を休止していたが、「昔の遊び」の利用を8月6日(日)から、時代衣装の着付け体験を令和6年1月2日(火)から再開した。なお、展示見学補助の主な内容は、各コーナーでの来館者の質問への対応であるが、業務マニュアルにはない専門的な質問については学芸課に連絡をとり対応する体制をとっている。業務日報は毎開館日の業務終了時に学芸課へ提出され、内容に応じて各担当へ報告される。

## ⑥音声ガイドシステム

歴史展示に関する33項目について、日本語、英語、中国語、韓国語の解説を聞くことができるポータブルROMプレーヤー10台を、歴史展示室入口で貸し出している (無料)。

#### ⑦貸館事業

特別展示を行っていない期間に、1団体が特別展示室

を利用して展覧会を開催した。総入場者数は、1,429 人であった。

展覧会名	主催者	会期	観覧者数
第54回青龍書展	青龍書道会	R6. 2. 9 (金) ~ 12 (月・祝)	1,429人

## (2) 館外展示

当館の美術作品をより多くの県民に鑑賞してもらうため、県内の各地域と連携し、図書館・資料館等の展示スペースを活用して紹介している。

## ①市町等共同企画展示

東かがわ市との共催により、令和6年1月6日(土)から1月29日(月)までの21日間、東かがわ市歴史民俗資料館において「笠置シヅ子が生きた時代」と題して展覧会を開催した。藤川栄子の「赤衣」など、当館収蔵の昭和20~30年代の暮らしが感じられる絵画6点、版画2点と東かがわ市歴史民俗資料館収蔵の生活・文化用品12点を合わせて展示し、1,104人の観覧者があった。

## (3) **企画·広報**

## ①広報活動

当館の認知度向上を目標とし、広報活動を「館の活動全般への理解を、広く県内外の方々から得るための活動」と位置づけて展開した。

#### i) 報道機関等への情報提供

展示事業、地域連携事業だけではなく、調査研究事業の成果や、ボランティア活動など、当館の活動全般について報道機関へ積極的に情報を提供し、新聞・テレビ・ラジオ・雑誌などの取材や問い合わせに対応した。主な情報提供については以下の通り。

- ・広聴広報課を通しての情報発信 広報誌『THE かがわ』内「みんなの便利帳」 ラジオ「RNC 西日本放送「ようこそ知事室へ」」
- 報道機関への情報提供 県政記者室への情報提供
- インターネットでの発信 「香川県HP」
- ・新聞・出版物への原稿執筆 四国新聞「ディープ KAGAWA」(毎週金曜日掲載) 百十四経済研究所『調査月報』に展示・収蔵品紹介
- ・地元ミニコミ誌、観光案内誌などへの情報提供

### ii) 広報資料の発送

当館の活動を紹介する刊行物を発行した。

特別展開催前等の時期に、県内の関連機関、学校、公 民館、観光施設や、県外の博物館・美術館などを中心に、 展覧会をはじめとする館の活動を紹介する宣材を発送し た(令和5年度は、年5回)。発送する内容によっては、 特定の広報先を設定し、効果的な広報を目指した。主な送付資料は次のとおり。

- 年間スケジュール
- ・ミュージアム NEWS vol. 60・61・号外(瀬戸内海歴 史民俗資料館開館 50 周年記念特集号)
  - 特別展などのポスター・チラシ
- iii) 有料広報の展開

特別展について、以下の有料広報を行い、情報発信に努めた。

• 新聞広告

特別展「空海 一史上最強、讃岐に舞い降りた不滅の 巨人」(四国新聞全5段の1/5、半7段の計2回) 特別展「映画のレシピ」(四国新聞半3段)

- ・デジタルサイネージ 特別展「皇居三の丸尚蔵館名品選 美が結ぶ 皇室 と香川」(丸亀町グリーン)
- ・映画館でのCM 上映 特別展「映画のレシピ」(イオンシネマ高松東、ホールソレイユ)
- ・駅ポスター

特別展「皇居三の丸尚蔵館名品選 美が結ぶ 皇室 と香川」 (JR 高松駅、ことでん5駅)

・パンフレットラック設置 当館発行の印刷物を配架(JR 高松駅)

#### iv)WEB 等による発信

令和5年度のホームページトップページへのアクセス 数合計は224,589件であった。アクセス数は前年度 (159,759件)を上回り、過去10年においても最高アクセス数であった。

また、SNS を活用した情報発信を行うため、X(旧Twitter)、Facebook、YouTube を活用し、展覧会情報、イベント情報を発信した。 令和6年3月からは公式Instagramを開設し、さらに情報発信を強化した。

#### ②パスポート事業

平成22年度より、パスポート事業を開始している。現在の会員に対し更新の案内をするとともに、新規会員獲得のための広報を積極的に行った。

平成29年度からは、特別展の観覧料について、2回目 以降半額、同伴者1名も半額にするなど、パスポート購 入者への特典を充実させ、さらに販売を促進するととも に、館の利用促進を図った。

また、平成29年度から法人特別展観覧券を新設し、県内の法人に広く周知して販売を促進した。

- i) 個人パスポート(会員数は令和6年3月31日現在) サービス内容
  - ・歴史展示室と常設展示室(一般観覧料 410 円)を無料で観覧できる。
  - ・当館主催の特別展を1回目は無料で、2回目以降は

半額で観覧できる(高校生以下、65歳以上、身体障害者手帳をお持ちの方は、いずれも無料)。

- 同伴者1人は半額。
- ・講演会、学芸講座、ワークショップ等の参加でポイント進呈。

\*10ポイントで記念品贈呈

- 会員限定のミュージアムトークに案内
- ・当館広報誌、特別展・イベントの案内などを送付する(令和5年度は、広報誌、特別展・常設展やイベントの紹介など、計7回送付)。

金額	対象	会員数
3, 130円	一般	46 人
1,040円	高校生以下、65 歳以上、 障害者手帳所有者	16人
有効期限	購入日から1年間	

- ii) 法人メンバーズ (会員数は令和6年3月31日現在) サービス内容
  - ・法人特別展観覧券で従業員とその家族が特別展を無料で観覧できる。特別展観覧日に限り、歴史展示室と常設展示室(一般観覧料410円)を無料で観覧することができる。
  - ・法人メンバーズ証で歴史展示室と常設展示室を無料 で観覧できる
  - ・特別展開会式に案内
  - ・特別展覧会図録を進呈 ※観覧券の購買冊数に関わらず1法人1冊
  - ・学芸員による特別展展示解説
  - ・学芸員が企業研修等で無料講義
  - ・会員限定のミュージアムトークに案内
  - ・当館広報誌、特別展・イベントの案内などを送付する(令和5年度は、広報誌、特別展・常設展やイベントの紹介など、計3回送付)。

金額	対象	会員数
20,370円	従業員を雇用している法人・	0法人
(法人特別	団体、個人事業主、法人等の	
展観覧券1冊	従業員及びその家族	
30 枚綴り)		
有効期間	購入代金の入金認定日から1年	<b>手間</b>

## (4) 展覧会企画力向上事業

美術や歴史に関する展覧会の企画に関し、豊富な経験を持つ学識経験者をアドバイザーに委嘱し、展覧会の企画や施設の活用等について助言を得て、施設の魅力を高め利用者の増加につながるよう、企画力の向上に努めている。

アドバイザー 水沢 勉(神奈川県立近代美術館 館長)

口	月日	内容等	アドバイ ザー
第1回	5.16 (火)	・特別展講評 ・展覧会企画について ・香川県美術展覧会(県 展)の改善について	水沢勉
第2回	R6. 3. 15(金)	・展覧会企画について ・香川県美術展覧会(県展)の改善について ・文化観光推進拠点計画 について	水沢勉

令和6年3月から公式 Instagram を開設するにあたり、 観光振興課(うどん県)の記事作成を受託している民間 事業者から、Instagram による広報の特性や動向、基本 操作などについてレクチャーを受けた。

また、博物館が取り組む SNS を使った広報について、 2年前に Instagram を開設し、歴史博物館施設として最 も多いフォロワー数を持つ大阪歴史博物館の広報担当者 から、運用体制や具体的事例について実践的なレクチャ ーを受けた(オンライン)。

## 2 地域連携事業

博物館と学校教育との連携や生涯学習支援等に加え、地域の課題解決のために地域の人々と協働する活動にも積極的に取り組んでいる。

主な活動として、学校団体の案内、館蔵資料をはじめとする館が有する情報を利用した教材開発とその貸出しといった学校教育への支援や、講演会・講座、ボランティア活動等の生涯学習支援、文化財レスキュー計画への参画とそれに伴う地域資料保全に関わる活動等、多彩な事業を行っている。

## (1) 学校教育支援事業

## ①ミュージアム活用研究会

当研究会は当館職員と小・中学校の教員6名で構成されている。学校との実質的な連携を促進し、当館の展示や美術作品、歴史・民俗資料を活用した学習プログラムを充実させることで、児童・生徒の学習に寄与することを目的に活動している。

## 【開催日】

美工部会: ①8月4日(金) ②12月28日(木)

歷史部会: ①8月22日(火) ②令和6年1月5日(金)

部会名	研究テーマ
美工部会	香川県庁舎東館を題材とした学習プログラム開発
歴史部会	「問い」を活用した校外学習プログラムの開発

#### ②教員向けの講座 (ティーチャーズプログラム)

収蔵資料・作品を教材として活用することを目的とした、 教員対象の専門研修(歴史資料活用講座・美術鑑賞講座)。令 和5年度は8月4日(金)に実施した。

美術教材活用講座	・貸出教材「アートカード」の体験
	・ミュージアムを活用した授業実践の紹介
歴史教材活用講座	・「教員向けの歴史展示室ツアー ~原始~」
	・貸出教材「高松城下図屏風」、「丸亀藩の参勤交代」の紹介

#### ③収蔵資料・作品の複製教材の制作、貸出

歴史資料の複製教材と、美術作品鑑賞学習教材を希望する 学校に貸出した。また、県立高松高等学校通信制生徒の来館 に際し、アートカードを用いて特別授業を行った(令和2年 度より実施)。

#### <教材リスト>

教材名	原資料
「城下町」学習教材	県指定有形文化財「高松城下図屏風」(高松松
・8 分割シート	
・14 分割パズル	平家歴史資料)
「坂出墾田図」学習教材	「坂出墾田之図」
「信長・秀吉・家康と讃岐」	丸亀市塩飽勤番所蔵
学習教材	「織田信長・豊臣秀吉・徳川家康朱印状」

「丸亀藩の参勤交代」学習教材	丸亀市山北八幡神社蔵 「山北神社奉納京極侯参勤交代御船絵馬」
「イサム・ノグチ物語」	(制作物)
アートカード	館蔵美術工芸作品
漆工芸見本	館蔵備品
石臼	館蔵備品

## <貸出状況>

#### ○「城下町」学習教材

期間	学校名	学年	利用者数
10.1 (目) ~10.22 (目)	丸亀市立城西小学校	6	82 人

## ○「信長・秀吉・家康と讃岐」学習教材

期間	学校名	学年	利用者数
5.23 (火) ~6.16 (金)	香川大学教育学部付属高松 中学校	2	105人
10.1(目)~10.22(日)	丸亀市立城西小学校	6	82 人

#### ○アートカード

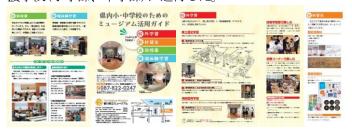
期間	学校名	学年	利用者数
5.21 (目)	県立高松高等学校(通信制)	1~3	22 人
9.9 (土) ~9.30 (土)	綾川町立昭和小学校	4	35 人
11.25 (土)	高松大学教育学部	3	22 人

## ○漆芸工程見本

期間	学校名	学年	利用者数
11.5 (日) ~11.19 (日)	高松市立古高松中学校	2	177 人

## ④学校への広報

当館で可能な校外学習、教材貸出、出前授業等を紹介した 学校向けのパンフレット「県内小・中学校のためのミュージ アム活用ガイド」を作成し、県内の各小・中学校及び特別支 援学校(小学部、中学部)に送付した。



### ⑤校外学習等への協力

各学校の校外学習等を積極的に受け入れ、児童・生徒の歴史・美術学習を支援している。令和5年度の学校団体の見学人数は2,188人だった。

小学校については春・秋の校外学習での来館が多い。春は 高松市内、秋は高松市外の小学校の来館が目立った。

中学生の来館者数が240名と令和4年度の162名から約80

名増加した。高等学校については、香川県美術展覧会に出品 した部活動単位での来館があった。

校外学習や部活動の一環としての来館だけでなく、不登校 教育支援団体の来館があった。特別支援学校については、継 続して来館している学校が多い。今後も学校の地域性や児童 生徒の特性に応じた見学案内を継続する。

大学の視察や展示見学については、学芸員資格取得、小学 校教諭免許の取得、観光業への就職を目標とした学生が来館 した。

人数

月日

学校団体名

#### 学校団体利用一覧

校種

仅工生		子仪凹件有	八奴	月日
	1	高松市立亀阜小学校6年生	93 人	4.28(金)
	2	綾川町立羽床小学校5・6年	28人	4.28(金)
	3	高松市立新番丁小学校6年生	149 人	5.1(月)
	4	高松市立香南小学校6年生	55人	5.2(火)
	5	綾川町立昭和小学校6年生	32人	5.2(火)
	6	高松市立太田小学校4年生	129人	5.2(火)
	7	高松市立紫雲中学校美術部	25 人	5.3(水)
	8	高松市立木太小学校6年生	75人	5.9(火)
	9	高松市立高松第一小学校6年生	113人	5.12(金)
	10	高松市立栗林小学校6年生	192 人	5.26(金)
	11	まんのう町立四条小学校5年生	48人	9.22(金)
	12	観音寺市立豊浜小学校5年生	68人	9.28(木)
	10	岡山県立岡山西支援学校小学部 6 年	17人	10.12(木)
小学校	13	生		
26校	14	多度津町立白方小学校6年生	12人	10.12(木)
1, 456	15	三豊市立松崎小学校5年生	36人	10.13(金)
人	16	三豊市立山本小学校5年生	57人	10.25(水)
	17	小豆島町立苗羽小学校3年生	15人	10.26(木)
	18	高松市立国分寺南部小学校特別支援 学級	9人	10.27(金)
	19	高松市立国分寺北部小学校特别支援 学級	3人	10.27(金)
	20	琴平町立琴平小学校5年生	25 人	11.10(金)
	21	坂出市立府中小学校5年生	22人	11.10(金
	22	高松市立高松第一小学校3年生	112人	12.6(水
	23	高松市立植田小学校6年生	21人	R6. 2. 8(木)
	24	高松市立川添小学校6年生	98人	2.9(金)
	25	小豆島町立苗羽小学校6年生	17人	2.9(金)
	26	土庄町立豊島小学校6年生	5人	2.9(金)
	1	三豊市立仁尾中学校2年生	49 人	4.21(金)
中学校	2	さぬき市立さぬき南中学校1年生	128人	4.25(火
6校	3	高松市立紫雲中学校美術部	25 人	5.3(水)
240 人	4	坂出市不登校教育支援センター	15人	11.1(水)
	5	高松市立紫雲中学校美術部	7人	11.3(金)

	6	高松市立山田中学校理科部	16人	11.19(目)
	1	県立高松東高校書道部	3人	4.21(金)
高等	2	県立高松高校通信制	22 人	5.21(日)
学校 5 校	3	県立多度津高校写真部	10人	7.18(火)
305人	4	県立坂出高校写真部	17人	7.20(木)
	5	本郷高校2年生	253 人	10.19(木)
	1	県立聴覚支援学校小学部6年生	2人	6.29(木)
44 DJ +	2	県立視覚支援学校中学部2年生	4人	7.14(金)
特別支 援学校	3	県立香川丸亀支援学校中学部2年生	33 人	9.28(木)
6校	4	県立香川西部支援学校中学部2年生	11人	10.20(金)
56人	5	県立善通寺支援学校小学部6年生	4人	11.17(金)
	6	県立聴覚支援学校中学部1年生	2人	11.21(火)
	1	徳島文理大学文学部	16人	5.13(土)
	2	徳島文理大学文学部	11人	5.21(日)
	3	コロラド州留学生 (香川大学)	17人	5.24(水)
	4	KJO 台湾交流事業	11人	8.26(土)
大学等	5	徳島文理大学文学部	19人	8.29(火)
9校 131人	6	法政大学日本近世史ゼミ	20 人	9.3(目)
	7	せとうち観光専門職短期大学	9人	11.24(金)
	8	高松大学教育学部	22 人	11.25(土)
	9	徳島文理大学文学部	6人	R6. 2. 7 (水)
	10	香川県中学校美術教育研究会	61 人	3.23(土)

## ⑥職場体験学習・インターンシップへの協力

令和5年度の職場体験学習の受け入れは9校26名だった。 一部の学校が職場体験学習の一環として製作した館内案内 動画を配信した。

577 T = H = H = 1 = 5			
月日	学校	内容	
6.3(土)~8.20(日)	高松短期大学秘書科 4名	行事・受付の補助	
7.5 (水) ~7 (金)		展示見学、展示補助、展示	
7.5 (水) ~7 (金)	デザイン科 6名	解説動画製作	
9.7 (木) · 8 (金)	三木町立三木中学校 3名	館内見学、展示補助	
9.13 (水)・14 (木)	高松市立古高松中学校 1名	館内案内動画製作	
9.13 (水) ~15 (金)	高松市立男木中学校 1名	館内案内動画製作	
10.4 (水)・5 (木)	高松市立玉藻中学校 3名	館内見学、展示補助	
10.5 (木)・6 (金)	高松市立山田中学校 3名	館内見学、展示補助	
11.7 (火)・8 (水)	高松市立一宮中学校 2名	館内見学、展示解説	
R6. 1. 16 (火) ~18	高松市立第一中学校 3名	館内見学、展示解説	
(木)	同位川立第一中子仪 3名	LEEF 17亿一千、 / 大交小 / 円午1亿	

## 動画配信

	アップ ロード目	タイトル	製作者
1	10.20 (金)	無料コインロッカーがどこにあるか 知っていますか?	高松市立男木中学校生徒·
2	10.20 (金)	無料コインロッカーの使い方	高松市立古高松中学校生徒

## ⑦大学との連携

#### i) 館内見学等受入

1) All 1001 (100)				
月日	大学	種別	人数	備考
5.13(土)	徳島文理大学文学部	学芸員資格単位取得	16人	再掲
5.21(日)	徳島文理大学文学部	学芸員資格単位取得	11人	再掲
8.29(火)	徳島文理大学文学部		19人	再掲
9.3(目)	法政大学		20人	再掲
	日本近世史ゼミ			+176
11.24(金)	せとうち観光専門職		9人	再掲
	短期大学			+174J
11.25(土)	高松大学教育学部	小学校教諭免許単位取得	22人	再掲
R6. 2. 7(水)	徳島文理大学文学部	_	6人	再掲

#### ii)館外講師派遣

月日	大学	テーマ	派遣職員
6.22 (木)	香川県立保健医療大学	満濃池について	川邉優佑
7.31 (月) ~8.4 (金)	四国学院大学	博物館資料保存論	高木敬子 鹿間里奈 黛友明 川邉優佑

## ⑧博物館実習

当館では、博物館学芸員資格の取得課程の一環として、大学からの依頼により実習生を受け入れている。令和5年度は、10人の実習生を受け入れた。

実習は8月22日(火)~26日(土)の期間で実施した。

## <実習生の大学別内訳>

京都府立大学1名、神戸女子大学2名、四国大学1名、成城 大学1名、東京学芸大学1名、徳島文理大学2名、日本大学 通信教育部1名、龍谷大学1名

## 実習日程

月日	実習内容		
0.00(44)	館内あいさつ、実習について、展示見学、県立ミュージアムの仕事、		
8.22(火)	バックヤード見学+展示見学、貸出教材の紹介と体験		
0.00(-14)	学芸課の仕事について、IPM と資料保存、資料の取り扱い、歴史展		
8.23(水)	示室瓦版作成①		
8.24(木)	資料整理①、特別展準備補助①、歴史展示室瓦版作成②		
8.25(金)	資料整理2、歷史展示室瓦版作成34、特別展準備補助2		
8.26(土)	歴史展示室瓦版作成⑤、演習発表+意見交換、総評、まとめ		

#### ⑨その他の学校等との連携

## i )出前授業等

令和5年度は、2校において出前授業を実施した。

月日	学校名・学年	人数	テーマ
12.20 (水)	香川大学教育学部	各日	港社の中工物(大学)
R6. 1.23 (火)	附属高松小学校	31人	讃岐の鬼瓦制作補助
10.25 (水)	県立高松西高等学	F1 1	展覧会ができるまでの準備、資
R6.3.1 (金)	校	51人	料収集方法、展示方法について

#### ii) 香川県立高松高等学校通信制との連携

高松高等学校通信制の生徒を対象に、当館職員がファシリテーター役となり、アートカードを使ったレクリエーションを実施した(5月21日(日)実施)。

## ⑩体験学習室

体験学習室では、近年見かけることが少なくなった伝統的な玩具が用意され、昔の遊びを体験できる。また、十二単や甲冑の着付け体験ができるコーナーもある。新型コロナウイルス感染症対策として、令和元年度3月から利用を休止していたが、昔の遊び体験を8月6日(日)から、着付け体験を令和6年1月2日(火)から再開した。また、体験学習の利用を促進するため、動画を製作・配信した。

## 体験学習室備品一覧

	十二単	桧扇		
衣装	甲胄	弓		
	貫頭衣	古墳時代の甲	胄(厚紙製)	
	盤双六	絵双六		
	けん玉	ヨーヨー		
	お手玉	投扇興		
	将棋	囲碁		
	こま	力士ごま	かわりごま	
遊具	ベーゴマ	ベーゴマ台	コマまわし台	
	めんこ	ビー玉	おはじき	
	トントンずもう	だるま落とし		
	かるた	百人一首	貝合わせ	
	土器パズル	絵パズル	組み木パズル	
	むかしばなし	紙芝居用舞台		
楽器	篠笛	龍笛	能管	
	ひちりき	尺八	神楽鈴	
	拍子木	小鼓	カンカン石	
帽子	折烏帽子	張貫立烏帽子	御冠	
	姿見	源内のぞきめれ	がね	
	千両箱	箱枕	箱膳	
	張子の虎	奉公さん	高松張子	
	*			
その他	みとり(綿繰り機)	獅子頭	竹製水鉄砲	
その他	, _, 0,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	獅子頭 十二支パズル		
その他	, _, 0,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	十二支パズル		
その他	昔遊びの本	十二支パズル		

## 動画配信

	アップ ロード日	タイトル	製作者
1	8.6 (土)	体験学習室の紹介!	当館職員
2	R6. 3. 27 (水)	手話動画 十二単を着てみよう!	香川県聴覚障 害者福祉セン ター

## ①図書コーナー

図書コーナーは、体験学習室に隣接して設置している。約4,000 冊の蔵書(歴史、民俗、美術に関係するもの)を常備し、利用者が自由に閲覧できる。令和6年度は、新たに一般書、児童書等14冊を配架した。

## **⑫ビデオライブラリー**

3階歴史展示室内の詳覧映像や、香川県の民俗行事の映像 (下記一覧表参照)を自由に選べるタッチパネル操作のモニター画面を設置している。

また、314 本のビデオテープを常備し、来館者は希望すれば映像を閲覧できる。

# <ビデオライブラリー制作番組一覧>

	考古	発掘調査に挑戦 銅鐸絵画の世界 瀬戸内海の2万				
		年 讃岐の古代遺跡				
	歴史	讃岐の古代仏教 若き日の弘法大師空海 菅原道真 と讃岐 悲劇の上皇崇徳院 志度の玉取り伝説 水 主神社の経函 中世の埋納銭 ヤジさんキタさん金 毘羅へいく 江戸の科学 寛延の百姓一揆 讃岐三 白 香川の近代塩業 戦後の公営住宅 汽車が電車 が香川を走る 坂出・宇多津変りゆく郷土 香川の近				
		代建築1・2				
ジャンル	美術	香川の国宝 讃岐のみほとけ				
ンヤンル	民俗	肥土山農村歌舞伎 安田おどり 坂本念仏踊 滝宮 の念仏踊り~雨乞奉納~・~常例奉納~ 櫃石ももて祭 北条念仏踊 綾南の親子獅子舞 庵治締太鼓 祇園座 勅使本村の獅子舞 直島女文楽 虎頭の舞 尺経獅子舞 南川太鼓 家浦二頭獅子舞 生里ももて祭 賀茂神社長床神事 さいさい踊 田野々雨乞踊 吉津夫婦獅子舞 和田雨乞踊 綾子踊 神野神社湯立神事(神楽) 蹴鞠 木熊野神社特殊神事 シカシカ踊り 垂水神社湯立神事(神楽) 南鴨念仏踊 弘法大師信仰 讃岐雨乞物語				
香川県全域	1	水とくらし				

## (2) 地域連携活動

## ①職員の講師等の派遣

①職員の講師等の派遣				
月日	派遣職員	テーマ・内容	主催	参加者数
5.4 (木·祝)	三好賢子	弘法大師空海 の生涯と事績	四国遍路通訳ガイド協会	16人
7.14 (金)	高木理光	香川県の映画 館、日本映画 史、大野原の映 画館	大野原中央公民館	36人
7.15 (土)	高木理光	香川県の映画 館、菊池寛と映 画、日本映画史	高松市、菊池寛顕彰	40人
7. 17 (月 · 祝)	御厨義道	「みなと見学 会」における玉 藻城見学コー スのガイド	国土交通省 四国地 方整備局 高松港 湾·空港整備事務所	21人
7.25 (火)	三好賢子	「弘法大師空 海の生涯と事 績」について	一般財団法人百十四経済研究所	12人
7.27 (木)	御厨義道	第16回「お守 り刀展覧会」作 品審査会	お守り刀展覧会実 行委員会	13人
8.1 (火)	御厨義道	博物館と社会 教育	文部科学省	32人
9.19 (火)	翠さやか	令和5年度青 少年健全育成 「家庭の日」作 品審査会	一般財団法人百十四経済研究所	3人
9.20 (水)	翠さやか	令和5年度緑 化ポスター原 画審査員	公益財団法人かがわ水と緑の財団	3人
①9.25 (月) ②10.6 (金)	窪美酉嘉子	香川ゆかりの 芸術家と作品 について	かがわ健康福祉機構長寿社会部	①109 人 ②50 人
①10.12 (木) ②11.9 (木)	芳地智子	①江戸時代の 弥谷寺周辺の 四国遍路 ②曼荼羅寺道 を歩く	三豊市三野町公民館	①22 人 ②19 人
10. 25 (水)	高木理光	課題探究中間 発表会(生徒が 考えてきたテ ーマについて 指導助言する)	香川県立高松西高等学校	24人

11.11 (土)	三好賢子	曼荼羅寺の仏 像について	香川県政策部文化芸術局文化振興課	41人
11.14 (火)	①高木敬子 ②田井静明	①文化財(美術 工芸品、歴史資 料)の保管管理 ②有形・無形民 俗資料の収 集・記録・保存 活用について	香川県教育委員会 生涯学習·文化財課	24人
12. 19 (火)	御厨義道	久米通賢につ いて	丸亀市市民生涯学 習課	24 人
12. 20 (水)	翠さやか 石井優美	讃岐鬼瓦製作 の講師補助	香川大学教育学部 付属高松小学校	31人
①R6. 1. 5 (金) ②1. 10 (水)	川邉優佑	香川県の歴史について	かがわ健康福祉機構長寿社会部	①44 人 ②109 人
①R6. 1. 5 (金) ②1. 10 (水)	①窪美酉嘉子 ②日置瑶子	日本伝統工芸展について	かがわ健康福祉機構長寿社会部	①44 人 ②109 人
1.14 (日)	三好賢子	弘法大師空海 の御影 一絵 画・彫刻にみる 空海の姿	徳島市立徳島城博 物館	60人
3.1 (金)	高木理光	文系の探究活 動について	香川県立高松西高 等学校	51人

#### ②地域資料調查

継続して取り組んでいる多度津町・旧合田家住宅(合田邸)に残る資料群の整理については、対象建造物の劣化がすすみ、安全確保と今後の修理計画のため立ち入りが出来なくなったため、実施が困難な状況となった。町教育委員会と、今後の整理方法や保管について協議を行った。

令和2年度から取り組んでいる、観音寺市の常磐地区(旧植田村近辺)に残る旧家資料の整理・調査を地域住民とともに行った。対象となる旧家は、植田村庄屋や大庄屋を務めた家であり、近代以降も地主として地域に影響力を持った。屋敷は解体され、敷地の一部はコミュニティセンターとして利用されているが、蔵とその横に建てられた2階建てのプレハブ建物に、書画・什器・文書記録資料が収納されている。具体的な活動は、不定期ながら、館職員(1~2名)が現地に赴き、地域住民とともに資料整理を行うというものである。段ボール箱や木箱などに収納された状態であることから、収納容器ごとの概要把握をすすめた。

資料調査以外の活動として、地域固有の文化資源の保全に 取り組み、法蓮寺(三豊市)の重要文化財「木造不空羂索観 音坐像」の収蔵庫内の清掃活動を、所有者、県生涯学習・文 化財課、三豊市文化財担当者と協力して実施した。また、多 度津町立資料館が所蔵する文書記録資料の劣化・汚損について現地に赴きその対応への助言を行った。

#### ③ボランティア

令和5年度のボランティア登録人数は、24名の新規応募を 含め91名(うち活動休止6名)であった。

ボランティアは、解説、ギャラリートーク、普及、資料整理、高校生、分館の6つのグループに分かれて活動している。 他のグループへの異動や複数グループへの登録も可能で、グループ別の活動のほか、全グループが参加できる活動も行っている。

令和3・4年度は、新型コロナウイルス感染症対策として、 全体および各グループで活動を縮小したが、令和5年度は、 活動を再開するための準備期間とし、各グループの活動内容 や時間を段階的に増やした。また、各グループ間の横断的な 情報交換やボランティア活動が行えるように、特別展関連行 事のボランティア活動や館内外の研修会(計2回)を行った。

#### ○各グループの活動

※複数グループの登録者がいるため、合計数が登録実人数より多くなっている(各グループの人数は休止者数を除く)。

#### <解説グループ> 15 名

3階歴史展示室にて、毎週土曜日および特別展会期中の土・日曜日の13時30分~16時に、希望者を対象に展示解説を実施してきたが、令和5年度は月2回(主に第2・4土曜日、1日2回各回30分程度)実施した。

毎月1回、第4土曜日を中心に定例会を開き、活動状況などに関する情報交換を行うとともに、グループ員が持ち回りで興味関心をもったテーマについて研究報告する勉強会を実施し、県内の歴史や民俗等に関する知識を深めた。

## <ギャラリートークグループ> 13名

2階常設展示室において「夏休み子どもミュージアム アート・コレクション 動物図鑑」「アート・コレクション あかりとノグチ」にて、各展示ごとに2回(各回1時間程度)、特別展では「第70回日本伝統工芸展」において2回(各回1時間程度)ギャラリートークを実施した。

毎月1回、第2土曜日に定例会を開催し、活動計画や活動 状況報告、勉強会等を行った。

#### <普及グループ> 15名

本年度は2つのワークショップを企画・実施した。(※詳細は(3)普及活動の項を参照)

また、平成 17 年から当館が実施する調査の一環として、 あらかじめ定めた地点で継続的に写真撮影を行い、景観の変 化等を記録し資料化する定点観測を実施している。本年の調 査は当館職員とともに 11 月 19 日 (日) に実施した。

なお、これらの活動を企画・運営するために毎月1回、第3日曜日に定例会を開催した。

#### <資料整理グループ> 20名

毎月2回の定例活動日(第1日曜日・第3土曜日)に次のような作業を行った。

全国から送付される博物館・美術館の展覧会チラシや寄贈 図書の整理、発送刊行物の封入作業補助、図書コーナーの図 書確認等。整理された展覧会チラシは都道府県別にファイリ ングし、来館者が閲覧できるように整理して2階ロビーに設 置した。

## <高校生グループ> 8名

高校生の新規応募が多かったことから、令和3年度より高校生グループを設置している。

今年度は、特別展「映画のレシピ」関連活動として、映画館での30秒予告CMを制作し、会期中イオンシネマ高松東とホールソレイユで上映した。また5分ほどの映像作品を制作し、会期中2階東ロビーで公開し、配信した(3)普及行事に別掲)。

#### <分館グループ> 42名

活動内容の詳細は、分館 瀬戸内海歴史民俗資料館 2地域 連携学習支援事業 (p. 48) に掲載。

## ④香川県資料館協議会

香川県資料館協議会は、当館に事務局を置き、県内市町等の資料館・博物館の職員の資質向上のための研修や、情報交換をはじめ、展示企画・教育普及・調査研究・資料管理にかかる加盟館相互の交流を図るため、年2回の会議・研修等を実施している。令和5年度末現在、加盟館は43館。令和5年度事業は以下のとおり。

#### ①第1回会議

月日:令和5年5月19日(金)

場所: 県立ミュージアム

参加館:21館

議事: 令和4年度事業報告、令和5年度事業計画、各館情報・

意見交換、その他

研修:「資料の保存環境について」

(講師:県立ミュージアム 髙木敬子)

視察: 県立ミュージアム特別展・常設展

②第2回会議

月日:令和5年11月8日(水)

場所: ZEN キューブ4階 多目的室

(善通寺市文京町二丁目 1-4)

参加館:18館

情報・意見交換会:各館情報・意見交換(コロナ後の来館・

利用状況について、光熱燃料費の高騰対

応について等)

視察・研修:善通寺市立郷土館

<参考>「香川県資料館協議会会則」

(名称)

第1条 本会は、香川県資料館協議会という。

(組織)

第2条 本会は、香川県内の資料館及びこれに類する施設を もって組織する。

(事務局)

第3条 本会の事務局は、香川県立ミュージアムに置く。 (目的)

第4条 本会は、香川県の資料館事業の普及発達を図り、もって地域文化の発展に寄与することを目的とする。

(事業

- 第5条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。
  - ①資料館相互の連絡及び情報交換
  - ②資料の調査、収集、保存、展示などに関する協力
  - ③資料館事業に関する研究会、講演会及び講習会などの開催
  - ④その他本会の目的達成に必要な事業

(役員)

- 第6条 本会に、会長1名及び副会長1名を置く。
  - 2 会長は、香川県立ミュージアム館長の職にある者をもって充てる。
  - 3 会長は、会務を総理する。
  - 4 副会長は、会長があらかじめ指名する。任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、任期満了後、新役員が選任されるまでは、なお、その職務を行う。役員の任期途中において、人事異動その他のやむを得ない事由により退任した場合は、当該役員の所属する施設の後任者をもってその任に充てるものとする。この場合の任期は当該役員の残任期間とする。
  - 5 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときはその 職務を代行する。

(会議)

- 第7条 会議は、会長が招集し、その議長となる。
  - 2 会議は、年2回開催し、別に臨時会を開くことができる。
  - 3 議決を要する事項は、出席会員の過半数で決する。
  - 4 会議を招集するいとまがなく緊急に処理を要する事項は、会長が決する。

(経費)

第8条 事業にともない経費が必要となった場合は、臨時に 徴収することがある。

(委任)

第9条 この会則に定めるものの他、本会の運営について必要な事項は、会長が別に定める。

#### 附則

- 1 本会則は、昭和59年5月22日から実施する。
- 2 本会則は、平成10年7月30日に一部改正する。
- 3 本会則は、平成13年4月1日に一部改正する。

- 4 本会則は、平成14年7月18日に一部改正する。
- 5 本会則は、平成20年4月1日から施行する。
- 5 本会則は、平成21年4月1日から施行する。 附則(平成21年4月1日)

上記の規定にかかわらず、平成21年3月31日に監事の職に あるものは、平成21年度決算が承認されるまでその職務を行 うこととする。

# (3) 普及活動

## ①ワークショップ

ボランティア普及グループが主体的に企画・運営する一般 向けの体験講座を1回実施した。

	月日	ワークショップ名	参加者 (申込者)	参加料
1	R6. 2. 17(土)	県立ミュージアムボランティア	13 人	600円
1	•18(目)	と「高松張子をつくろう」	(16人)	600円

## ②キッズワークショップ

7月には香川県の立体地図を制作し、県内の城跡について 学ぶ講座をボランティア普及グループが企画・実施した。

8月には夏休み子どもミュージアム「このトリなあに?」 及び「動物図鑑」関連イベントとして、バックヤードツアー をはじめ、解説会や鑑賞カード等を用いた体験学習等を行っ た。

	月日	ワークショップ名	参加者 (申込者)	参加料
1	7.29(土)	県立ミュージアムボランティアと 「立体地図をつくろう ―香川・戦 国の城跡編―」(普及グループ実施)	15人(20人)	500円
2	8.8(火) 8.13(日)	ミュージアム☆バックヤードツア ー	29人 うち保護者 12人 (41人)	無料
3	8. 10(木) 8. 12(土)	展示室でバードウォッチング!	10 人 11 人	無料
4	8.9(水) 8.11(金·祝)	すわっておしゃべり動物図鑑	12人	無料

## ③特別展等関連行事

特別展関連では、春・秋の大規模展事業においてミニレクチャーや香体験、せりふのアフレコ体験など展示に関連した行事を実施した。また動画配信は、手話動画などを実施した。

	日時	行事名	講師等	参加人数
特別	川展「空海—史上最強	讃岐に舞い降りた不滅の	三人」関連	
1	①4. 22 (土) ②5. 7(日) ③5. 14(日) ④5. 21(日) 各日 30 分程度	ミニレクチャー(学芸員 による見どころ解説)	当館学芸員	

	11:00~, 14:00~			
2	4.22 (土) ~ 6.15 (木)	めぐる!おす!しる! 香川の国宝スタンプラ リー		469 人 (応募数)
3	4.29 (土・祝)	「空海もふれた香木 白檀に親しもう!」 参加料: 2,000円	岩佐祐次郎 氏(香想師) 他	20人
4	4.30 (日)	「日本画に挑戦! 雨の龍王 善女龍王を描く♥」 参加料:1,000円	鈴木龍子氏 (日本画家)	20人
5	5.1 (月) ~ 5.5 (金·祝) 9:00~17:00	空海展クイズラリー	_	393 人 (回収枚 数)
6	5.4 (木·祝)、5.5 (金·祝) 各日 10:00~12:00 13:00~16:00	「国際博物館の日」記念 事業 ゴールデンウイ ークスペシャルプログ ラム「子どもも大人もと ことん空海」	-	180 人
7	5.13 (土) 各回30分程度 11:00~ 14:00~	高野山金剛流御詠歌コ ンサート ばんのんゆぎょう 「梵音遊行」	_	①102 人 ②75 人
LPA	<b>対画のレシピ」展関連</b>			
1	10. 29 (日)	小学生ワークショップ 「子どもカツベン!」	片岡一郎氏 (活動写真弁 士)	8人
特¥	別展「第70回 日本伝	統工芸展」関連		
1	R6. 1. 20 (土) 9:30~12:30 13:00~16:30	伝統工芸子ども鑑賞コ ース 「うるしにチャレンジ」 (蒟醬) 参加料:1,000円	北岡道代氏(漆芸作家)	①28 人 ②26 人

## 動画配信

	アップ ロード日	タイトル	製作者		
特別	展「空海―」	2上最強、讃岐に舞い降りた不滅の巨人」 関連			
	R5, 3, 25	手話動画	香川県聴覚障		
1		空海一史上最強、讃岐に舞い降りた不滅の巨人	害者福祉セン		
	(土)	123	ター		
特別	特別展「第87回 香川県美術展覧会(県展)」関連				
1	6.29 (木)	87 回県展鑑審査(立体)			
2	6.29 (木)	87 回県展鑑審査(絵画)			
3	6.30 (金)	87 回県展鑑審査(写真)	当館職員		
4	6.30 (金)	87 回県展鑑審査(書)			
5	6.30 (金)	87 回県展鑑審査(工芸)			

6	7.10 (月)	87 回県展 写真ギャラリートーク			
特別	特別展「映画のレシピ」関連				
1	9. 22(金)	手活動画 映画のレシピ①②	香川県聴覚障 害者福祉セン ター		
2		「映画のレシピ」30秒CM	高校生ボラン		
3	10.14 (土)	高校生製作動画①「映画のレシピ」NG集	ティア		
4		高校生製作動画②「映画のレシピ」撮影方法			

# **④講演会**

特別展に関連したテーマや話題性の高い魅力的なテーマを 設定し、講演会を計5回実施した。

	月日	演題	講師	受講 人数	
1	4. 23(日)	講演会「空海が日本彫刻史に残 した足跡」 *空海 一史上最強、讃岐に舞い 降りた不滅の巨人展関連	根立研介氏(空海展監修者、京都大学名誉教授、公益財団法人美術院理事長)	133 人	
2	5. 20(土)	講演会「激震の空毎」 *空海 ―史上最強、讃岐に舞い 降りた不滅の巨人展関連	篠原資明氏(京都大学名誉教授、高松市美術館前館長)	194 人	
3	10.21(土)	講演会「無声映画の"音"の世界」 *映画のレシピ展関連	今田健太郎氏 (四天王寺大学 人文社会学部日 本学科 講師)	64人	
4	10. 29 (日)	公演会「片岡一郎&小学生によ る活動弁士公演会」 *映画のレシピ展関連	片岡一郎氏(活 動写真弁士)	79人	
5	R6. 1. 14 (日)	講演会「彫漆と文化財修復」 *第70回日本伝統工芸展関連	松本達然氏(漆芸作家)	207 人	

## ⑤学芸講座

当館職員が香川の歴史や民俗、古美術、日本美術や西洋美術について、特別展や常設展示のテーマ、調査研究等に関連して講座を計8回実施した。

	月日	タイトル	講師	受講 人数
1	6.11(日)	多度津藩政資料から見る多度津藩庁移転	川邉優佑	46 人
2	8. 19 (土)	ミュージアム・コレクションをひも解く! 第1回 始動するコレクションコレクションの成り立ち ①「香川県文化会館編」	①鹿間里奈 ②川邉優佑	19人

		②「香川県歴史博物館編」			
		ミュージアム・コレクションをひも解			
		く! 第2回 成長するコレクション			
3	9.2(十)	―核となるコレクションを育てる	①日置瑶子	01 1	
3	9.2(1)	①「藤川勇造作品の収集」	②御厨義道	21 人	
		②「高松松平家をとりまく資料			
		一近年の収蔵から」			
		ミュージアム・コレクションをひも解			
		く! 第3回 熟成するコレクション		30 人	
		― 時を経て深まるコレクション	O -1/		
4	9.16(土)	① 「収集から 50 年後の視点 ―文化会館	①三好賢子		
		旧蔵「絹本著色真言八祖像」	②黛友明		
		②「25 年前の収集を振り返る ―ライオ			
		ンカン資料」			
5	10.14(土)	映画の始まり ~香川県を中心に~	高木理光	42 人	
		映画館での火災をふせげ!	ddama ( / la		
6	11. 19(目)	香川の映画館と防火の歴史	芝野有純	28 人	
7	R6. 2. 24(土)	中世史料からみる讃岐の武者	藤井俊輔	111人	
	3.24(日)	ミュージアム・プレゼンテーション 2024			
		コツコツ調べています	①黛友明		
8		①「香川の風流踊」	②長井博志		
		②「疫病神とのおつきあい	③鹿間里奈	07.1	
		―魔除けからおもてなしまで―」	<ul><li>④御厨義道</li></ul>	27 人	
		③「"竹"と美術」	⑤窪美酉嘉		
		④「高松藩御用商人松屋資料」	子		
		⑤「展覧会準備から見えること」			

# 3 調査研究事業

調査研究事業は、香川県立ミュージアム規則第2条第3項「資料に関する専門的又は技術的な調査研究を行うこと」に基づき実施し、種々のミュージアム事業を展開していく上で、その原動力となるものである。

当館では、前身の歴史博物館時代より県内寺社調査や歴史資料の所在確認調査を行い、『調査研究報告』や展示、講座等でその成果を公表してきた。また、文化会館の美術部門では、県ゆかりの作家・作品の調査を行い、展示に反映させてきた。歴史博物館と美術館の機能が一体となったミュージアムにおいては、更に多角的に調査・研究活動を行い、失われつつある歴史や民俗、先人の残した優れた作品や現在活躍中の美術作家作品等を掘り起こし、本県文化の新たな創造に寄与することを目指している。

## (1)調査研究活動

## ①寺社総合調査

令和5年度は以下のような調査活動を行った。

・善通寺古文書・古記録調査

平成12年度より5カ年計画で実施した善通寺総合調査後、平成18年度より、善通寺境内にある「土蔵」内の文書・記録資料の調査を開始し、その成果を『ミュージアム調査研究報告』で継続的に公表している。

平成23年度からは、愛媛大学を始め、香川大学や徳島 文理大学と共同して調査に取り組んでおり、令和5年度 は、愛媛大学と共同で、266件の基本データ採取、約530 枚の資料画像撮影(デジタル撮影)を行った。

## ②収蔵資料の調査研究

収蔵資料について、学術的な意義や歴史的な位置づけ、 作家・作品の特徴などを明確にするため、より詳しい調査 研究に取り組んだ。

## i ) 高松松平家博物図譜の総合調査

香川県指定有形文化財「高松松平家博物図譜」4種13 帖について、自然系人文系に偏らない視点を持ちつつ、各専門分野による研究を総合的にすすめ、本図譜の歴史的文化的な価値を明らかにしようとするものである。令和5年度は、秋山純子氏(東京文化財研究所保存科学研究センター保存環境研究室長)等により、「博物図譜」について科学的な分析調査を共同で実施した。

#### ii) 展示開催にかかる収蔵品調査

常設展示・特別展の開催にあたり、収蔵資料等の調査に取り組み、調査成果は展示解説シートや展示パネル、キャプション等にその成果を反映させた。また、主な成果を当館が発行する『ミュージアム NEWS』(以下『NEWS』と略す)において以下を紹介した。

- ・調査研究ノート vol. 47「主基斎田耕牛・千代号を追って」『NEWS』61 号
- ・「特別公開 天皇の写経 ―般若心経」『NEWS』61号

#### ③資料所在等の確認調査

県内外にある香川県の歴史・美術に関わる資料調査、 民俗資料・情報調査等を、高松市、丸亀市、観音寺市、さぬき市、三豊市などで実施し、一部については収蔵を検討した。調査においては瀬戸内海歴史民俗資料館と共同で実施した他、資料・情報の所在する地域に関連する方々の協力を得た。また、収蔵予定資料に関する情報を得るため、所蔵者からの聞き取り調査を行った。

直島町での調査は直島地域総合調査として、分館の瀬戸内海歴史民俗資料館、香川県埋蔵文化財センターと共同で実施し、住民を対象とした報告会を開催した。

#### ④その他の調査

令和5年4月には「善通寺銅像阿弥陀如来像」について、根立研介氏の指導のもと詳細調査を実施した。 12月には、法然寺(高松市仏生山町)において行われた 国立博物館による木造涅槃像について、詳細調査を行った。

預託されている資料については、収集管理グループを 中心に集中的に整理・調査を行う日を月1回程度設け、大型資料群の整理・調査を進めた。令和5年度は、国文学者 の研究資料群、建築家の図面等資料群を対象とした。

高松市と共同して高松城跡関連調査の一環として高松 松平家歴史資料中の近代文書記録資料について調査を実 施した。

#### ⑤展示に係る調査

常設展示及び特別展示の開催などに係り、参考文献調査や情報収集のため、県内図書館施設等で調査を実施し、その成果を展示図録・解説シート・パネル・キャプションの解説文などに反映させた。

また、令和6年度特別展準備のため、令和5年12月に 金刀比羅宮で、高橋由一作品の撮影・調査を行った。

## ⑥レファレンス等による対応・調査

一般的には図書館業務として知られるレファレンスサービスであるが、歴史・民俗・美術と取り扱う分野が幅広い当館の専門性を利用者に提供する機能として重要な業務である。

当館には電話・電子メール・郵便・来訪などにより問い合わせがある。展示観覧中に案内員を通じて問い合わせが寄せられる場合もある。

こうした問い合わせに対する対応を、本項における「レファレンス」として取扱っている。

その内容は、美術・歴史・民俗に関する「質問」、当館への作品・資料の収蔵に関わる「寄贈・寄託希望」、作品・資料や習俗についての「調査依頼」、作品・資料等に関する「資料情報」、展示やホームページ、行事に関する内容や会期等の「運営・運用」に分類される。

令和5年度全体では152件の問い合わせがあり、その内訳は下記のとおりである。

令和5年度レファレンスの内容別件数

11.1	
項目	件数
質問	107
寄贈・寄託希望	25
調査依頼	4
資料情報	9
運営・運用	25
その他	17
合計	187

※このうち、ホームページの「お問い合わせフォーム」、 電子メールを利用したレファレンスは61件。

## i) レファレンス概要

レファレンスは受付後内容をメモに記録し課内での引継ぎを確実に行い、迅速に回答するように努めている。レファレンスを通じて価値ある資料の所在や資料情報の把握に至る例も少なくない。

「質問」の内容は一般的なものから専門的なものまで幅広くあるが、専門性を要する質問については本館の各専門分野の担当者や分館の瀬戸内海歴史民俗資料館の担当者が協力して対応し、必要に応じて館外の有識者の助力を仰ぐなどして、回答内容の精度を保つよう努めている。

収蔵資料などの画像利用、閲覧、貸出といった「特別利用」に関する問い合わせには、「香川県立ミュージアムの歴史、美術及び民俗に関する資料利用要綱」に基づいて対応している。

#### ii) 資料(作品) の寄贈・寄託の申し出に伴う調査

令和5年度に、レファレンスとして寄贈・寄託の申し出が寄せられたのは25件であった。申し出に対しては、「香川県政策部文化芸術局の歴史、美術及び民俗に関する資料収集方針」及び同「要綱」に基づき、資料の概要や性格などの基本情報を踏まえて、原則現物資料のコンディションを実地調査によって把握し、その後収蔵後の活用価値などを見極めて対応している。

#### iii) 自治体・他機関などからの依頼

このほか、以下の機関から依頼を受けて、調査または調査指導・助言などを行った。

· 県教育委員会事務局生涯学習 · 文化財課

## ⑦他機関との共同研究

- i) 共同研究・分担など
  - 野村美紀・芝野有純・小野麻美
  - ・松平家近代資料調査(高松市と共同) 髙木敬子
  - ・科学研究費「様々な文化財に使用された彩色材料への赤外線画像による面的調査の検討(研究代表者 秋山純子・東京文化財研究所)
- ii) 自治体や他機関からの委嘱など 野村美紀
  - · 三豊市公文書等管理委員会委員
  - ・坂出市文化財保護審議会委員
  - 三好賢子
  - · 高松市文化財保護審議会委員

#### 8各種研修の受講

博物館事業の充実と質の向上に努めるため、各種研修 等に職員を派遣している。令和5年度は以下について参 加した。

川した。				
月日	研修名	派遣職員	会場	
5. 13(水) 6. 1 (木)	中野武営研究会	芝野有純	香川大学イ ノベーショ ン研究所	
6. 22(木)	令和 5 年度 国宝·重要文化財 (美術工芸品)防災·防犯対策研 修会	髙木敬子 穴吹淳	オンライン開催	
6. 23 (金)	令和 5 年度 公開承認施設担当 者会議	御厨義道 川邉優佑	オンライン 開催	
6. 29 (木) ~ 30 (金)	令和5年度四国美術館会議	増田裕子 日置瑶子	愛媛県美術館	
7.12(水)~ 14(金)	全国歴史民俗系博物館協議会年次集会・幹事館会・研究集会	黛友明	沖縄県立博 物館・美術 館	
8.7(月)	美術館を活用した鑑賞教育の充実のための指導者研修	日置瑶子	国立国際美 術館·大阪 府立国際会 議場	
8. 29(火)	広報マインドUP研修	藤井俊輔 石井優美	香川県庁ホール	
9.26(火)~17(水)	四国地区博物館協議会·日本博 物館協会四国支部 役員会·総 会·視察	古沢保典御厨義道	高知県立高 知城博物館 等	
10.2(月)	有識者研修会 (博物館法改正に 伴う新登録制度等)	野村美紀 松岡明子	オンライン 開催	
11.13(月) ~17(金)	令和5年度歴史民俗資料館等専 門職員研修会(2年目)	芝野有純	国立歴史民俗博物館	

11.14(火)	文化財専門研修会	黛友明 他	香川県立
11.14()()	文[[6] 4] 19[16云	無久り 巨	ミュージアム
12.8(金)	第18回無形民俗文化財研究協	黛友明	東京文化財
12.0(並)	議会	無久的	研究所
DC 1 10(-1)	大名道具収蔵館研究会	御厨義道	徳島市立徳
R6. 1. 18(木)	テーマ: 「大名の衣服(2)」	黛友明	島城博物館
	古代体験研究フォーラム 2023	日置瑶子	オンライン
R6.3.17(日)	「ミュージアムとボランティ		
	ア」	翠さやか	参加

## (2) 成果物公表

## ①研究成果の公表

- i)『ミュージアム調査研究報告 第15号』の刊行 目次
- ・七段御備・漂流船御手充御武器図絵と御秘事道具図絵 御厨義道
- ・網漁具における「袖付漕網」の分類について 真鍋篤行
- ・明治天皇聖跡指定と史蹟名勝天然紀念物保存要目 —遺 跡・遺構・遺物による空間認識の生成— 信里芳紀
- ・直島の祭り調査報告 ―地域総合調査研究事業の―環として― 黛友明
- ・夭折の工芸家 岡良治 資料調査報告・作品紹介 芳 地智子・田口慶太
- ・香川県立ミュージアムにおける博学連携の意義と課題 一香川県中学校美術教育研究会との連携をとおして 櫻木拓
- ii)特別展図録の刊行
- ○『空海 ―史上最強、讃岐に舞い降りた不滅の巨人』
- ○『映画のレシピ』
- iii) 論文・報告・紹介など
- ※以下の公表業績にかかる掲載事項は、すべて各人の申告による。

〈学術的著述〉

#### 三好賢子

・「清水隆慶の弘法大師像について」『空海 ―史上最強、 讃岐に舞い降りた不滅の巨人』

#### 御厨義道

- ・「空海筆として関心を集めた書跡 ―萩原寺蔵「急就章」 ―」『空海 ―史上最強、讃岐に舞い降りた不滅の巨人』 黛友明
- ・「善女龍王と香川の雨乞い」『空海 ―史上最強、讃岐に 舞い降りた不滅の巨人』
- ・「高取正男における宗教と女性」『アジア遊学』290 号 (R5.11)
- ・「綾子踊」『民俗芸能』 通巻 101 号 (R5.11)
- ・「「伝統芸術の会」と民俗芸能」 『〈学知史〉 から近現代を

問い直す』(R6.3)

## 芝野有純

・「第 10 回四国地域史研究連絡協議会大会参加記」『地方 史研究』 426 号(R5. 12)

## 〈普及的著述(館内)〉

#### 野村美紀

- ・「調査研究ノート vol. 46 共同で取り組む調査研究~ 松平近代資料の調査から~」NEWS 第60号
- ・「特別展関連企画 皇室と高松松平家 ―大正時代の行 啓 NEWS 第 61 号

#### 三好賢子

- ・「特別公開 天皇の写経 般若心経」NEWS 第61号
- ・「寿ぎの美」常設展示解説シート137

#### 高木理光

・「特集 特別展 映画のレシピ」NEWS 第60号 鹿間里奈

・「展示室レビュー 第87回香川県美術展覧会 飛躍の きっかけへ」NEWS 第60号

#### 藤井俊輔

- ・「讃岐の武者 ―室町・戦国時代を中心に」常設展示解説 シート 138
- ・「調査研究ノート vol. 47 主基斎田耕牛・千代号を追って」 NEWS 第 61 号

#### 窪美酉嘉子

- ・「ミュージアムガイダンス vol. 48 ユニバーサル・ミュージアムこと始め」NEWS 第60号
- ・「特集 特別展 皇居三の丸尚蔵館名品選 美が結ぶ 皇室と香川」NEWS 第61号

## 日置瑶子

・「展示室だより アート・コレクション 生誕 120 年 イサム・ノグチ」NEWS 第61 号

#### 石井優美

- ・「ミュージアムガイダンス vol.49 体験学習室を楽しむ!」NEWS 第61号
- ・「食を支えた昔の道具」常設展示解説シート 136

## 御厨義道

- ・「収蔵品紹介 香川県指定有形文化財青貝微塵塗鞘および大小拵」NEWS 第60号
- ・「展示室だより 学ぶ高松藩 ―講道館と考信閣」NEWS 第61号

#### 髙木敬子

・「夏休み子どもミュージアム このトリなあに?」常設 展示解説シート135

#### 川邉優佑

・「多度津藩政資料を読む ―多度津藩の引越し」常設展 示解説シート134

## 黛友明

・「展示室だより 夏休み子どもミュージアム すごろく と子どもたち」NEWS 第61号

## 〈普及的著述 (館外)〉

以下、香川経済研究所『調査月報』は『調査月報』、『四国新聞』 ディープ KAGAWA は『四国 DK』、『四国新聞』文化・生活列品解説は 『四国列品』、『朝日新聞』掲載第 70 回日本伝統工芸展作品解説は 『伝統解説』と略す。

#### 三好腎子

- ・「空海がつなぐ 21 世紀の香川 (5) 空海と曼荼羅」『四 国 DK』 (R5.5.26 付)
- 「列品解説 1 国宝 「三十帖冊子」」 『四国列品』 (R5. 4. 20 付)
- ・「列品解説 4 「秘鍵大師像」」『四国列品』 (R5. 5. 11) 高木理光
- ・「空海がつなぐ 21 世紀の香川 (1) 17 歳と香川の国宝」 『四国 DK』 (R5. 4. 28 付)
- ・「映画のレシピ(1)明治~大正の上映空間」『四国 DK』 (R5.10.6 付)
- •「香川•徳島両県官民肖像録」『調査月報』440 号 (R5. 11. 1) 鹿間里奈
- ・「籃胎存清色紙箱「待つ」」『伝統解説』 (R6.1.9 付) 藤井俊輔
- ・「空海がつなぐ 21 世紀の香川 (4) 空海と讃岐」 『四国 DK』 (R5.5.19 付)
- ・「仁尾の室町時代伝える文書」『四国 DK』(R6.2.9 付)
- 「列品解説 2 国宝 「金剛般若経開題残巻」」 『四国列品』 (R5. 4. 27 付)
- ・「国宝 肥前国風土記」『調査月報』435 号(R5.5.1) 窪美酉嘉子
- ・「平山郁夫 ─祈りの讃岐路をゆく─」『四国 DK』(R5. 6. 2 付)
- ・「ひかり 蒟醬合子」 『伝統解説』 (R6.1.4 付)
- •「列品解説 3 重要文化財「高野大師行状図画」」『四国列品』(R5.5.4 付)

## 翠さやか

- ・「学校との連携」『四国 DK』 (R5.11.24 付)
- 「さぬき泥彩鉢」『伝統解説』(R6.1.7付)
- ・「鎌倉秀雄「豆涼・如月」」『調査月報』443 号 (R6. 2. 1) 日置瑶子
- ・「どうして私が見た風景を知っているのだろう ―「作品を観る者の記憶を絵画にうつす」―鷹木朗の試み」 『鷹木朗展展覧会関連物』(R6.1.20)
- ・「籃胎蒟醬水指「叢中」」『伝統解説』(R6.1.5付)
- ·「乾漆蒟醬箱「瑠璃藤花」」『伝統解説』(R6.1.6付)
- ・「香川県庁舎平面青焼き図」『調査月報』444 号 (R6. 3. 1)

#### 石井優美

- ・「電気釜(東芝製)」『調査月報』441 号(R5. 12. 1) 御厨義道
- ・「空海がつなぐ 21 世紀の香川 (2) 香川の国宝スタンプラリー」『四国 DK』 (R5.5.5 付)

#### 髙木敬子

- ・「江戸時代の鳥図鑑「衆禽画譜」「『四国 DK』 (R5. 7. 21 付)
- •「彫漆箱「朝霧」」『伝統解説』(R6. 1. 10 付)
- ・「衆禽画譜」『調査月報』437 号 (R5.8.1)

#### 黛友明

- ・「空海がつなぐ21世紀の香川(3)空海と雨乞い」『四 国DK』(R5.5.12付)
- ・「直島の地域総合調査 (2)」 『四国 DK』 (R5.8.25 付)
- ・「映画のレシピ (2) 1930 年代のファンの実態」 『四国 DK』 (R5. 10. 13)

#### 川邉優佑

- ・「多度津藩政資料を読む」『四国 DK』(R5. 4. 14 付)
- 「石井馨堂「堆朱硯箱 菊鳳凰之図」」 『調査月報』 438 号 (R5. 9. 1)

#### 芝野有純

・「映画のレシピ (3) 終戦間もない映画館」 『四国 DK』 (R5. 10. 20 付)

#### 一柳友子

·「銀黄銅草虫文透彫蓋物」『伝統解説』(R6.1.8)

#### ②刊行物

- i) 香川県立ミュージアム年間スケジュール 令和5年度に開催する展示情報を掲載。館内で配布 するほか、県内の博物館・資料館、文化・教育施設や、 全国の関係機関に配布した。
  - ・2023. 4~2024. 3 A2 変形判屏風折 カラー刷 20,000 部
- ii) 常設展示解説シート 各 2,000 部 令和 5 年度に開催の常設展示に関する内容を紹介した解説シートを展示ごとに印刷、発行した。

A3 判・二ツ折、カラー刷(展示タイトル、内容についてはⅡ-1(2)常設展示の項参照)

- iii)特別展解説シート・パンフレット等
  - ・「第 87 回香川県美術展覧会」出品目録 A4 縦判、表面カラー刷・裏面モノクロ 4,800 部
  - ・「第70回日本伝統工芸展」出品目録 A4 縦判、カラー刷 8頁 5,000 部 令和5年12月19日発行
- iv) 図録等(展覧会・その他)
  - ・『空海 ―史上最強、讃岐に舞い降りた不滅の巨人』AB 判 カラー刷 144 頁 1,500 冊令和5年4月21日発行
  - ・『映画のレシピ』

A4 縦判 56 頁 うち、カラー刷 48 頁、モノクロ 8 頁 1,000 冊 令和 5 年 10 月 6 日発行

v) 香川県立ミュージアム NEWS

A4 判 カラー刷 8 頁

- ·第60号(秋号) 8月23日発行 4,000部
- ・第61号(春号) 3月6日発行 4,000部
- ・号外 3月21日発行 4,000部
- vi) ミュージアム調査研究報告 第15号 A4判 モノクロ95頁 620冊 令和6年3月31日発行
- vii)収蔵資料目録 14 A4 判 単色刷 35 頁・CD-ROM 付 470 冊 令和 6 年 3 月 30 日発行
- vii)香川県立ミュージアム年報 第 15 号(令和 4 年度) A4 縦判 84 頁 令和 5 年 8 月 16 日発行 (第 10 号より印刷なし、公式ホームページに PDF デ ータを掲載)

# 4 資料の収集・整理・保管事業

香川県の歴史及び文化、芸術を理解するうえで必要な 資料を収集して、体系的に整理し、保存のために必要な処 置を行い、最適な条件で保管することは博物館の最も基 本的な機能である。

当館では「香川県政策部文化芸術局の歴史、美術及び民俗に関する資料収集方針」に基づき、歴史、芸術及び民俗に関する実物のほか、標本・模写・文献・図表・写真・フィルム・レコード等多岐にわたり、購入・寄贈・寄託等の方法で資料を収集している。寄贈や寄託の申し入れがあった資料については、調査に出向いて、資料を預かり、調査・整理作業の結果、収蔵すべきであると判断されたものについて手続きを行う。受け入れ後は殺虫処理をし、引き続き詳しい調査研究・整理を行って資料目録を作成して、順次、館蔵品データ検索システムに登録する。また『収蔵資料目録』を、県内外の関係機関に配布し、展示をはじめ、館外からの特別利用に応じる等、収蔵資料の公開活用を行っている。

#### 資料収集状況(令和6年3月末現在)

ALLONDON (1944 o 1 0) 1940 III				
	令和4年度 末まで	令和5年度 手続分	合計	
購入	22, 396	0	22, 396	
寄贈	213, 965	4, 262	218, 227	
寄託	50, 323	5	50, 328	
移管・ その他	40, 736	0	40, 736	
合計	327, 420	4, 267	331, 687	

# (1) 資料収集活動 (各掲載の順字は、手続き順による) ①購入資料

なし

#### ②寄贈資料

計4,187件4,258点

- ・寒川郡神前村に居住した地主・岩澤家に伝来した文書 群(岩澤徳一資料)
  - 3,265件3,309点
- ・昭和8年から同16年の紙芝居資料(竹林豊資料) 23件23点
- ・綾川町萱原の旧家で使用されていた衣類資料 (横山良江資料 (3))
  - 8件8点
- ・大正から昭和期にかけての文書記録資料および旧多度 津藩士に関わる文書記録資料(個人寄贈資料28) 266 件267 点

・土地関連を中心とする青木家の状況を示す資料など (青木多惠子資料)

622件648点

・江戸時代の典籍、近代の書類綴、卒業アルバム (和泉栄治資料)

4件4点

・香川県立粟島航海学校関係の写真帳 (個人寄贈資料 29) 3件3点

### ③寄託資料

計5件5点

・小西裕二資料(令和4年度に契約解除のため返還した 資料の一部を再契約、久米通賢「鑓間銃」と付属品)5件5点

#### ④移管・その他

なし

#### ⑤文献資料

文献資料は、調査研究をはじめ展示や学習支援事業をより豊かなものにするために必要不可欠なものであるので、事典、辞書、香川県に関する地方史誌、史料集、芸術・美術に関する書籍等を中心に収集している。また、最新の研究動向の情報を収集するため、学術雑誌を逐次購入している。全国の博物館や美術館、研究機関が刊行する図録、紀要、事業報告、広報誌も交換、恵与により収集を続けている。

•逐次刊行物等受付冊数

1,433 冊

• 購入雑誌

月刊文化財、季刊考古学、日本歴史、日本史研究、古文書研究、歴史評論、歴史学研究、史学雑誌、國華、季刊ミュゼ、芸術新潮、美術手帖、MUSEUM、文化財発掘出土情報、木簡研究、美術大鑑

#### (2)資料整理保管活動

#### ①収蔵資料管理システム

平成 26 年度に、早稲田システム開発株式会社の「I.B. MUSEUM SaaS」を導入し運用することで、収蔵品についての情報の一元管理をしている。これにより、職員各自に配備された PC による操作が可能となり、データの入力・整備や収蔵品の検索等に利用されている。

【データベースの内容】

・収蔵資料の管理

収蔵資料について、名称・年代・法量・資料内容・画像から、収蔵場所・所蔵、時系列で記録される展示・ 貸出・修理等の履歴など、その資料・作品に係るほと んど一切の情報を一元的に登録している。資料・作品の管理のみならず展示準備等でも利用される。

・図書、視聴覚資料、アルバムの管理 資料・作品だけでなく、館蔵の図書データ入力も進め ている。他にもビデオ、フィルム等の視聴覚資料、写 真アルバムの管理も可能であり、順次進めていく予定 である。

#### 一般公開のデータについて

収蔵資料のデータベースは、インターネット公開機能を利用し、館のホームページにリンクを貼ることで公開している。検索は、キーワードのほか、歴史資料では資料群、美術作品では作家ごとの一覧から選択することもでき、資料の基本情報(名称、数量、時代、法量、概説、画像等)を閲覧することができる。データの公開は画像・解説文等公開のための条件を満たした資料・作品について、漸次進めている。

令和5年度は、約5,200件のデータを更新した(新規登録も含む)。

### ②虫菌害対策

### i)資料等の殺虫・殺菌処理

収集した資料や借用した資料は、必要がある場合、一時保管庫に搬入、仮収蔵し、適期に殺虫・殺菌した後、収蔵庫へ搬入、また展示等に活用している。

令和5年度は、写真撮影室にて、業者委託による二酸化炭素を用いた殺虫処理を1回(令和6年2月21日(水)~3月6日(水)、 $18 \,\mathrm{m}^3 \,$ ( $w=3 \,\mathrm{m}$ 、 $d=3 \,\mathrm{m}$ 、 $h=2 \,\mathrm{m}$ )のテントを仮設)実施した。なお、小規模な二酸化炭素殺虫処理は、職員により実施した。

また、後述のモニタリングの際、歴史展示室内でニュウハクシミの捕獲があったため、令和6年3月1日(金)、委託業者による歴史展示室内一部の徹底清掃および防虫処理を実施した。

#### ii) モニタリング

展示室、収蔵庫等、館内数箇所に粘着トラップ等を設置 し、定期的に観察して館内における生物発生状況を調査 している。

また、収蔵庫・展示室を中心とした館内各所について、 年間3回(7月、10月、令和6年1月)の虫・カビ調査、 および年間8回(5月、6月、8月、9月、11月、12月、 令和6年2月、3月)の虫の生息調査を、専門業者に委託 して実施した。

#### iii)館内清掃等

展示室、収蔵庫、館内諸室について定期的に学芸課職員による清掃および整頓を実施した。

展示室については3階歴史展示室の造作物、展示ケー

ス等を1回、収蔵庫・館内諸室については各回で場所を順 次変えながら8回実施した。

# (3)館外特別利用状況 (凡例) ⊙国宝, ⊙重要文化財, □県指定有形文化財

# ①貸出利用

番号	資料名	点数	利用者	目的	貸出期間
1	御龍子	1	京 <u>村</u>	収蔵品展「高松と寛政異学の	4.25~7.5
1	城山先生稿	11	高松市歴史資料館	禁 中山城山が生きた時代」	4.25~7.5
2	森広天神遺跡出土 巴型銅器 (レプリ カ) 吉野ヶ里公園マネジ メント共同企業体		令和5年度特別企画展「よみ	9.8~11.17	
2	石田東出土 平形銅剣	1	吉野ヶ里公園管理セ	がえる邪馬台国」	9.8~11.17
	伝香川県出土 銅鐸(レプリカ)	1	ンター		
	屋島合戦画帖	1			
	子ノ日小松曳図	2	公益財団法人たまし	   企画展「邨田丹陵―時代を描	12.20~
3	吉野龍田図	2	ん地域文化財団	いたやまと絵師	R6. 3. 13
	六歌仙図(大友黒主図、喜撰法師 図)	2	ん地域又化料団	▼ 、 、	RO. 3. 13
4	今治市庁舎・公会堂・市民会館 模型	1	独立行政法人国際交	「(仮称)丹下健三と隈研吾 東京オリンピックのレガシー	R6. 1. 11∼
	丹下健三自邸 模型	1	流基金	展」(パリ日本文化会館)	
	磯井正美「螺鈿蒟醬玲瓏色紙箱」	1			
	磯井正美「蒟醬存清林間飛翔箱」	1			
	磯井正美「蒟醬蒲甘寂寥合子」	1			
5	磯井正美「蒟醬梅花芳香箱」	1	   県漆芸研究所	「蒟醬の軌跡をたどる 磯井	12. 19~
3	磯井正美「蒟醬橘花終竟盛器」	1	旅旅玄叫 九門	正美展」	R6. 1. 30
	磯井正美「蒟醬桂亭連想箱」	1			
	磯井正美「蒟醬梅果芳醇盛器」	1			
	磯井正美「蒟醬宝貨盡し寿司桶」	1			
6	田中岑「塩田最後の日」	1	愛媛県美術館	「瀬戸内海国立公園指定 90 周年 わたしのうみ ART/LIFE」	R6. 1. 17∼

# ②閲覧利用

番号	資料名	利用者	目的
1	邨田丹陵「六歌仙図」ほか 全5件12点	たましん美術館	企画展「邨田丹陵 ―時代を描いたやまと絵師」に 向けた作品調査
2	乍恐言上仕候ほか 全20件20点	個人	古文書を通じ、先祖らの活動を知るため
3	栗林図 (デジタルデータ) ほか 全4件 4点	個人	縮景園(広島にある大名庭園)と 、他藩の庭園 で ある栗林園との比較研究
4	奉納経四国八拾八ヶ所 全2件2点	へんろ資料館	納経帳に記載される寺番から、いつの時期から寺が 札所寺院としての自覚を持つかを考察する
5	切支丹宗門御改前書之事ほか 全 428 件 576 点	個人	令和5年度大野原中央公民館「古文書入門編」のテ キスト選定
6	那珂郡岸上村絵図ほか 全13件13点	香川大学創造工学部	土器川を含む丸亀平野における治水や水利用の過去 の実態を調査し、生活と自然環境・水災害との関係 を明らかにする
7	森広天神遺跡出土 巴型銅器 (レプリカ) ほか 全6件9点	吉野ヶ里公園管理センター	令和5年度特別企画展「よみがえる邪馬台国」展出 品のための資料調査
8	金毘羅でこ 全2件2点	個人	金比羅さんの神仏混交の研究
9	[土器川筋夫婦岩付近の図] 全1件1点	株式会社四電技術コン サルタント	土器川のあるべき姿を検討するため、土器川の瀬切 れの状況や水利用の状況について、昔の状況が分か る資料 の調査
10	四国霊場納経帳ほか 全4件4点	へんろ資料館	納経帳に記載される寺番から、いつの時期から寺が 札所寺院としての自覚を持つかを考察する
11	讃岐鉄道会社第二回報告ほか 全4件4点	個人	讃岐鉄道会社の研究

12	藩治職制 高松藩ほか 全11件12点	香川大学「時空間デジ タルアーカイブ PJ」 コンテンツ部会	香川県の産業発展に対して、旧高松藩士のネットワークがどのような役割を果たしたのかを経済史的視点から研究する
13	高松松平氏歴世年譜ほか 全2件2点	個人	修士論文「明治期における藩祖顕彰と藩祖廟-高松 松平家を事例として-(仮)」執筆
14	讃岐公論ほか 全3件12点	個人	香川県における 1930 年代の選挙粛正運動研究
15	開拓使官下歌棄郡出産物買積出港御税金 上納之儀御願ほか 全5件18点	県立文書館	県立文書館企画展示「アーカイブズにみる香川の交 通IV-港・船・地域間移動」の事前調査
16	竹石図屏風ほか 全13件13点	個人	長町竹石の真景図の調査研究
17	松枝舎史 全1件1点	個人	修士論文「明治期における藩祖顕彰と藩祖廟-高松 松平家を事例として-(仮)」執筆
18	太政官日誌 第一御用御書物所ほか 全 38 件 38 点	国文学研究資料館研究 部	官版日誌の書誌学的研究
19	Poet (詩人) ほか 全3件6点	福島県立美術館	ベン・シャーンとジョージ・ナカシマの交渉につい ての調査
20	日記(多度津藩政資料)ほか 全31件31点	公益財団法人地震予知 総合研究振興会	近世史料による地震履歴情報の収集と研究
21	大癋見(能面)ほか 全57件57点	個人	科学研究費助成金 基盤研究 (B) 「能狂言面の制 作年代と作者に関する総合的研究」
22	旧高松御城全図(複製パネル)ほか 全4件4点	個人	士族授産の研究
23	日記(多度津藩政資料)ほか 全30件30点	個人	科研費「公儀触による両領国(徳川・国持外様)体制の最終検証と触研究への情報提供あり方研究」の研究資料とするための調査と資料収集(撮影)
24	宝蔵院流十文字陰之目録ほか 全6件6 点	個人	家に有する巻物との比較調査
25	仁尾塩田株式会社株主募集名簿ほか 全 7件7点	三豊市文書館	三豊市文書館春企画展「三豊の豪家 vol.2 〜三 野・豊中・仁尾の登録有形文化財を中心に〜」に係 る資料調査
26	磯井如真「彫漆蒟醬草花文鼓箱」ほか 全3件3点	漆芸研究所	漆芸研究所研究員を対象とした技術講習会における 磯井如真作品の調査研究
27	銅板製経筒ほか 全3件3点	県埋蔵文化財センター	考古学講座「屋島を舞台とした源平合戦を読み解 く」において、接写した画像を利用

# ③画像利用

番号	資料名	利用者	目的	利用区分
1	●藤原佐理筆詩懐紙	個人	ノートルダム清心女子大学日本語日本文学 科発行雑誌における作品の考察及び紹介	掲載
2	源平合戦図屛風	特定非営利活動法人せとう ち J・ブルー	観光アーカイブ動画を補足する解説用小冊 子	掲載
3	□衆芳画譜	公益財団法人根津美術館	研究報告書「初代・飯塚桃葉と 18 世紀の 江戸文化―「百草蒔絵薬箪笥」を中心に ―」の挿図	掲載
4	岩倉壽「沼」	公益社団法人日展	日展ニュースNo. 184 表紙	掲載
5	平賀源内全集(平賀源内肖像 画)、□衆鱗図、□衆芳画譜、□ 衆禽画譜、源内焼世界図皿 源内焼 褐釉万国地図(アメリカ大陸)皿	個人	シンポジウム記録集『輝ける讃岐人 3』	掲載
6	□高松城下図屛風	玉藻公園管理事務所	史跡高松城跡 高松市立玉藻公園 園内案内 リーフレット	掲載
7	歷朝要紀叙任格完、歷朝要紀校註	個人	江戸時代後期の高松藩松平家による歴史書 『歴朝要紀』の編纂と朝廷献上の過程につ いての調査・研究	その他 (参 考資料)

8	相渡田畑證文之事、寺請状之事、 送手形之事、借用仕手形之事	大野原中央公民館	大野原中央公民館古文書講座の入門編テキスト	掲載
9	関係者の記念写真(人物は丹下健 三)	株式会社河出書房新社	隈研吾『建築家になりたい君へ』電子書籍 版本文内	掲載
10	□高松藩飛龍丸船明細切絵図 惣図	株式会社 NHK エンタープラ イズ コンテンツ販売部	NHK VIDEO「八代将軍吉宗」完全版 商品化 に伴う二次使用	掲載
11	神道裁許状	個人	学術論文「覚城院と近世仁尾浦の宗教秩序 (前)」(中山一麿編『寺院文献資料学の 新展開 第二巻 覚城院資料の調査と研究 II』所収)	掲載
12	内陣之鏡	個人	論文 (「松平頼該作『内陣の鏡』と劇 書」)	掲載
13	◎花園天皇宸翰御消息	株式会社ベネッセコーポレ ーション	中学生向け高校入試対策教材(香川県の公 立高校入試問題を再現)	掲載
14	象頭山金毘羅大権現全図	株式会社第一学習社	高等学校地理歴史科副教材『最新日本史図表』	掲載
15	□衆鱗図	四国水族館	スタンプブックの作成	掲載
16	栗林図	栗林公園観光事務所	栗林図の複製衝立制作	掲載
17	香川県庁舎前の丹下(写真)、高 松一宮団地(写真)	四電ビジネス株式会社	四国電力の広報誌「ライト&ライフ」のホームページ	掲載
18	弘法大師像 (善通寺御影)	四国遍路世界遺産登録推進 協議会	四国遍路世界遺産登録推進協議会普及啓発 用パンフレット	掲載
19	高松城古写真	株式会社ワン・パブリッシ ング	『オールカラー 日本の城を極める』	掲載
20	平形銅剣、香川県の青銅器分布 1 (図)	吉野ヶ里歴史公園マネジメント共同企業体 吉野ヶ里 公園管理センター 管理センター	令和5年度特別企画展「よみがえる邪馬台 国」における展示パネルおよびチラシ・リ ーフレット等	掲載
21	□衆鱗図、□衆禽画譜、□衆芳画 譜、□写生画帖	個人	「2023 東アジア文化遺産保存国際シンポ ジウム in 札幌」における研究発表	掲載
22	邨田丹陵「屋島合戦画帖」	高松市文化協会	文化たかまつ 81 号	掲載
23	換舌	大野原中央公民館	大野原中央公民館古文書講座の入門編テキスト	掲載
24	長州征討行列図(備中松山藩征伐 行列図)	方谷研究会	冊子「山田方谷とその時代」	掲載
25	我拝師山銅鐸	公益財団法人鎌田共済会郷 土博物館	企画展「讃岐の銅鐸」におけるパネル展示	掲載
26	栗林図	栗林公園観光事務所	栗林公園の変遷をたどる講座で使用する資 料	掲載
27	香川県庁舎受付カウンター石材前 の山本忠司氏(写真)	OHK 岡山放送四国支社	OHK のローカルニュース番組「OHK ライブ ニュース」 (2023 年 8 月 15 日放送)	放映
28	長州征討行列図(備中松山藩征伐行列図)	個人	講演会(大阪市史編纂所セミナー「探そう!大阪市の歴史魅力」第20回)での補 助資料	その他(ス クリーン投 影)
29	□高松城下図屛風	高松市広聴広報課	高松市 歴史・文化紹介テレビ広報番組 (KSB) 「たかまつ風土記(仮)」	放映
30	[書状] (日野資愛勘物) (日野資 愛→松平頼恕[頼恕])	個人	江戸時代後期の高松藩松平家による歴史書 『歴朝要紀』の編纂と朝廷献上の過程につ いての調査・研究	その他 (参 考資料)
31	□高松城下図屛風	愛媛県歴史文化博物館	特別展「甦る名城 香川元太郎城郭原画 展」におけるパネル展示及び図録・広報用 印刷物・ホームページ等	掲載
32	邨田丹陵「屋島合戦画帖」	個人	丸高 51 会オンライン大学の講演	その他 (zoom にて 画像共有)

33	□高松城下図屛風、旧高松御城全 図	高松市教育委員会	『史跡高松城跡桜御門復元パンフレット』 及び桜御門内展示パネル	掲載
34	切支丹宗門御改帳、切支丹宗門御 改帳、一向宗真言宗法花宗宗門御 改帳、一向宗真言宗法花宗宗門御 改帳、一向宗真言宗法花宗宗門御 改帳	大野原中央公民館	大野原中央公民館古文書講座の入門編テキスト	掲載
35	ナウマン象臼歯化石	一般社団法人香川県進路指 導研究部	令和5年度3年総合2回学習の診断社会 問題	掲載
36	松平頼重陶像	高松市広聴広報課	高松市 歴史・文化紹介テレビ広報番組 (KSB) 「たかまつ風土記(仮)」	放映
37	□高松城下図屏風、高松城下屋敷 割図	高松市立亀阜小学校	「わたしたちの高松」主体的に活動する学習への発展第39集	掲載
38	邨田丹陵「屋島合戦画帖」、邨田 丹陵「子ノ日小松曳図」、邨田丹 陵「吉野瀧田図」、邨田丹陵「六 歌仙図」、邨田丹陵「那須与一図 衝立」	公益財団法人たましん地域 文化財団	「邨田丹陵-時代を描いたやまと絵師」展 の展覧会図録	掲載
39	□高松城下図屏風	個人	「わたしたちの高松」	掲載
40	□写生画帖	個人	「日本文化財科学会第 40 回記念大会」に おける研究発表	掲載
41	◎清拙正澄墨蹟「平心字号」	株式会社東京美術	『もっと知りたい日本の書』	掲載
42	□高松城下図屏風	株式会社かみゆ	『地政学から見る城(仮)』	掲載
43	長州征討行列図(備中松山藩征伐 行列図)	株式会社清水書院	歴史総合パートナーズ『民主化への道はど う開かれたか 一日本の場合』	掲載
44	□衆鱗図	個人	『江戸時代渡日画師研究』	掲載
45	雲谷等璠「四季花鳥図屛風」、三 木文柳「花鳥図屛風」、□衆禽画 譜	県立東山魁夷せとうち美術 館	講演会(京都新聞ニュースカフェ特別講演会「日本画の中の生きものたち 印象さん と鳥虫ウォッチング」) における解説紹介	掲載
46	長州征討行列図(備中松山藩征伐 行列図)	吉備人出版(株式会社吉備 人)	書籍「山田方谷とその時代」	掲載
47	□衆鱗図	株式会社朝日新聞出版	門脇むつみ・芳澤勝弘編『若冲画賛』	掲載
48	讃岐国三野郡箱浦勝間屋森家文書 のうち 大福帳、(北海道出産貨物 改正) 報知、荷扱店開立諸書類 明治二十三年九月創起(一袋)	県立文書館	企画展示「アーカイブズにみる香川の交通 IV-港・船・地域間移動」の写真パネル	掲載
49	刀銘 一竿子忠綱彫同作/元禄十三 年二月日	株式会社天夢人	『刀剣名匠列伝』	掲載
50	□衆鱗図、□衆禽画譜、□衆芳画 譜	日本放送協会 メディア総 局第2制作センター	NHKBS『英雄たちの選択 時代を開いた博物 大名』	放映
51	猪熊弦一郎「《自由》下絵」	個人	『美学』学術論文「壁画《自由》(一九五 一)に見る「地方」への眼差しと猪熊弦一 郎のモダニズム」(予定)	掲載
52	長州征討行列図(備中松山藩征伐 行列図)	株式会社テレビジョンフィ ールド	BS 松竹東急の番組「号外!日本史スクー プ砲」	放映
53	大東亜共栄圏めぐり双六	個人	授業教材	掲載
54	御軍船鳳凰丸図	浦賀歴史研究所	横須賀市浦賀コミュニティセンター分室 (郷土資料館)企画展「ペリー来航と鳳凰 丸」における複写物展示及び出品目録・チ ラシ	掲載
55	磯井正美「螺鈿蒟醬玲瓏色紙 箱」、磯井正美「蒟醬存清林間飛 翔箱」、磯井正美「蒟醬梅花芳香 箱」、磯井正美「蒟醬橘花終竟盛 器」、磯井正美「蒟醬桂亭連想	「磯井正美先生を偲ぶ会」 発起人会	磯井正美先生を偲ぶ会にあたり記念品とし て製作するカレンダー	掲載

	箱」、磯井正美「蒟醬県章と吉祥 文大盆」			
56	□衆鱗図	NHK 大阪局コンテンツセン ター	NHK 番組「歴史探偵・平賀源内(仮題)」	放映
57	栗林図、栗林分間図、栗林公園古 図、栗林古図、檜御殿図、星斗館 図、留春閣図、讃岐高松栗林公園 真景	有限会社伊藤平左工門建築 事務所	四国運輸局観光部及び県交流推進課の業務 報告書(特別名勝「栗林公園」歴史的建造 物を活用した新たなレガシー形成事業)	掲載
58	熊野曼荼羅図	四国遍路世界遺産登録推進 協議会	四国遍路に関わる資料集	掲載
59	田中岑「塩田最後の日」	愛媛県美術館	企画展「瀬戸内海国立公園指定90 周年 わたしのうみ ART/LIFE 」図録および広報 等	掲載
60	弘法大師像(善通寺御影)	サンクチュアリ出版編集部	『自分とかないから 東洋哲学超入門』	掲載
61	日記(嘉永7年1月~6月)、日 記(嘉永7年7月~12月)、日記 (安政2年7月~12月) (いずれも多度津藩政資料)	公益財団法人地震予知総合 研究振興会	歴史文書の収集・分析に基づく地震活動の 検討	その他(研究資料)
62	切支丹宗門改帳 明和 8	法恩寺	法恩寺近世資料集	その他(研究資料)
63	□高松城下図屏風、生駒親正像、瀬戸内海航路図景観復元図(野原 15~16 世紀)、栗林図、中世野原の復元図、忠学堂 木造 源英坐像、第八回関西府県連合共進会手引書「表」、記念道路(車道)を歩く松平頼壽夫妻(写真)、高松城跡航空写真	個人	香川大学指定教科書・香川大学経済研究所 叢書『高松 海城町の物語』	掲載
64	脇差 無銘貞宗	株式会社ホビージャパン	『刀剣画報 vol.25 髭切膝丸と敵討ちの刀 (仮)』	掲載
65	<ul><li>●藤原佐理筆詩懐紙</li></ul>	教育出版株式会社	株式会社大修館書店刊 令和8 年度版書道 用教科書『書道 I 』	掲載
66	古・高松湾と周辺遺跡の位置図	個人	香川大学指定教科書・香川大学経済研究所 叢書『高松 海城町の物語』	掲載
67	□衆鱗図	編集室 青人社	『江戸の図譜 魚』	掲載
68	□高松城下図屛風、高松城下屋敷 割図	個人	高松市歴史資料館友の会讃岐村塾の講演会 (令和6年1月27日開催分)での上映及 び配布資料	掲載
69	◎花園天皇宸翰御消息	株式会社ベネッセコーポレ ーション	中学生向け高校入試対策教材(香川県の公 立高校入試問題を再現)	掲載
70	今岡古墳出土玉類	県教育委員会生涯学習・文 化財課	今岡古墳の発掘調査報告書	掲載
71	寛永 19 年 松平頼重の入国ルート (図)	個人	自然教育園報告 第 55 号「自然教育園に おけるゲンジボタル (第 2 報)」	掲載
72	玉楮象谷「紅花緑葉饌盒」	県文化振興課	『家庭画報』(県文化振興課「香川漆芸活 性化推進事業」)	掲載
73	石清尾八幡宮祭礼図巻	個人	香川大学指定教科書・香川大学経済研究所 叢書『高松 海城町の物語』	掲載
74	●藤原佐理筆詩懐紙 (部分)	光村図書出版株式会社	令和8年度版高等学校芸術科『書I』教科書、教授資料(付録 DVD 等含)、拡大教科書、学習者用デジタル教科書、デジタル教材	掲載
75	中野武営肖像写真	県義務教育課	県教育委員会で作成した小・中学生用の教 材「かがわふるさと百人一首」をもとに観 音寺市教育委員会が作成するアプリ教材	掲載

		1	1	
76	景観復元図(野原 15~16 世紀)	高松市教育委員会	史跡高松城跡ガイダンス施設(陳列館)の 展示パネル	掲載
77	□高松城下図屛風	株式会社椿プロ	「ファミリーヒストリー (要潤編)」 (NHK 総合)	放映
78	□写生画帖	個人	報告「ハイパースペクトルカメラによる博物図譜の彩色材料と使用方法の評価」 (『保存科学』63号)	掲載
79	第八回関西府県連合共進会手引書 「表」	高松市広聴広報課	高松市 歴史・文化紹介テレビ広報番組 「たかまつ風土記」	放映
80	満濃池苗田・東高篠村までの絵図	四国地方整備局香川河川国 道事務所	第6回土器川流域学識者会議(令和6年2 月28日開催)の会議資料	掲載
81	栗林図、寺本左近「栗林公園図」	株式会社思文閣出版	河田昌之、赤澤真理、大口裕子、伊永陽子編 『伊勢物語 造形表現集大成』	掲載
82	イサム・ノグチ「AKARI」	個人	『日本美術 55 話』(中国語)	掲載
83	□高松城下図屛風 (部分)	県埋蔵文化財センター	県埋蔵文化財センター第1展示室 常設展 江戸時代の都市と農村の展示パネル	掲載
84	源平合戦図屏風 (部分)	香川県剣道連盟	「第70回全日本東西対抗剣道大会」のプログラムの表紙、ポスター、看板	掲載
85	長州征討行列図(部分)	株式会社現代書館	「シリーズ藩物語」『備中松山藩』(加古 一朗著)	掲載
86	国立公園神懸山(寒霞溪)絵図、瀬戸内海論、瀬戸内海国立公園略図、瀬戸内海国立公園巡遊船塩飽本島、瀬戸内海国立公園巡遊船塩飽本島鬼ヶ島、瀬戸内海国立公園と讃岐路、讃岐と伊予ハイキング、青年徒歩旅行	みどり保全課	瀬戸内海国立公園指定 90 周年記念パネル展	掲載
87	仁尾塩田株式会社株主募集名簿、 株主人名簿、株主名簿	三豊市	三豊市文書館 春期企画展『三豊の豪家 vol. 2〜三豊・豊中・仁尾の登録有形文化 財を中心に〜』写真パネル	掲載
88	披雲閣庭園(写真)、披雲閣庭園 (写真)、自動車に乗る摂政宮 (写真)、披雲閣 波の間(写 真)、披雲閣玄関(写真)、披雲 閣庭園(写真)、披雲閣 蘇鉄の間 (写真)、玉藻廟ト鞘橋(写 真)、□高松城下図屛風、旧高松 御城全図	高松市教育委員会	史跡高松城跡ガイダンス施設(陳列館)の 展示パネル	掲載
89	内陣之鏡	個人	論文「『内陣之鏡』に描かれた《頼該の芝 居》」	掲載
90	法然寺 高松藩主松平家墓所 3 代 賴豊墓	県埋蔵文化財センター	四国新聞ディープ KAGAWA「香川県の史跡 19 高松藩松平家墓所」	掲載
91	御城内御宮御建築其他諸営繕費幷 御備附品代支払計算書、玉藻御廟 御祭事留、[生島浜関係書類]、 「生島御塩田北堤防御営繕積り書 幷ニ成功決算書其他右ニ関スル書 類一切入」等関係書類	高松市教育委員会	令和5年度高松松平家歴史資料(近代資料群)調査実施報告リーフレット	掲載
92	大宮神社経塚資料のうち 銅板製経 筒、瓦製外容器、蓋石	県埋蔵文化財センター	考古学講座「屋島を舞台とした源平合戦を 読み解く」説明・配布資料	掲載
93	西嶋八兵衛像	香川大学四国危機管理教 育・研究・地域連携推進機 構	香川大学留学生への防災や香川の歴史と文 化等に関する情報提供	掲載
94	●藤原佐理筆詩懐紙	教育図書株式会社	文部科学省検定高等学校芸術科書道教科書 『書 I 』 およびデジタル教科書	掲載
	·	<del></del>		·

95	綾子踊り(映像)、滝宮の念仏踊 雨乞奉納(映像)、坂本念仏踊 (映像)、田野々雨乞踊(映 像)、和田雨乞踊(映像)、南鴨 念仏踊(映像)、北条念仏踊(映 像)、さいさい踊(映像)	高松国際ピアノコンクール 事務局	第6回高松国際ピアノコンクール (2026 年2月開催) 第3次審査で利用する委嘱作 品 (ピアノ独奏曲) 作曲	その他 (参考資料)
96	型絵 段染山水文上布長着	石垣市立八重山博物館	「令和5年度博物館文化講座講演録 鎌倉 芳太郎が捉えた八重山文化の"美"と蔵元 絵師の画稿」(『石垣市立八重山博物館紀 要第28号』)	掲載
97	□高松城下図屛風 (部分)	県埋蔵文化財センター	『いにしえの讃岐 No. 116 』 香川の遺跡から 高松城跡	掲載

# 分館 瀬戸内海歴史民俗資料館

### 1 展示・企画事業

# (1)館内展示

#### ①常設展示

第1~8展示室において、「瀬戸内の里海」および「香川の里山文化」について紹介したほか、収蔵庫の一部を活用した展示を行った。また、ロビー展示ケース、休憩コーナー展示ケース等を利用して、収蔵資料の活用をはかった。そのほか、第1展示室中2階の「瀬戸内ギャラリー」において年間4回の企画展示を行い、瀬戸内文化の発信を行った(「⑥瀬戸内ギャラリー企画展示」に別掲)。

#### 各展示室のテーマ構成

第1展示室	第2展示室	第3展示室	第4展示室
	【瀬戸内の	里海文化】	
瀬戸内海の漁	瀬戸内海の船	瀬戸内海の海	自然環境の変
撈用具と船、	大工用具と木	運と海の信仰	化と海ゴミ
香川県の現代	造船の製作現	[国重有民他]	宇高連絡船と
漁業	場		機帆船
[国重有民]	[国重有民]		
第5展示室	第6展示室	第7展示室	第8展示室
	【香川の雪	<b>担山文化</b> 】	
瀬戸内の自然	ため池・水	香川の農具	香川の祭りと
環境と産業	利・雨乞	(稲作用具)	民俗芸能
	里山環境の変		
	化		

#### <第1展示室>

国重要有形民俗文化財に指定されている漁具・船などを通じて、瀬戸内海の漁撈文化、特に漁師の知恵と技について紹介。職員の調査研究の成果や、関連する所蔵資料を紹介する「香川県の伝統的な漁業」、「香川県の現代漁業」コーナーは通年展示とした。中2階の「瀬戸内ギャラリー」で展示を行った(別掲)。

#### <第2展示室>

国重要有形民俗文化財に指定されている船大工用具や 和船の造船現場を展示し、船大工の技術やそこで用いられ たさまざまな道具などを紹介。

#### <第3展示室>

瀬戸内海の海運や航海安全を祈った奉納模型船や絵馬、海に生きる人々の神仏への信仰について紹介。

#### <第4展示室>

瀬戸内沿岸の干潟・浜辺の自然環境の変化と海ゴミ等について紹介。また、本州と四国を結んだ宇高連絡船、瀬戸内の各都市を結んで物流を担った機帆船について紹介。

#### <第5展示室>

瀬戸内の自然環境を生かし、香川県の特産品となった讃岐三白(塩・砂糖・綿)に関わる道具を紹介。また、島の湿田や段畑の農業、柑橘栽培、花崗岩地帯の地質特性を利用した石材産業に関わる用具について紹介。

#### <第6展示室>

香川県の生業環境の特徴であるため池や水利、用水管理に関わる用具を紹介。雨乞龍や「雨乞踊」などについて映像で紹介。また、落ち葉や雑木を利用し薪炭が盛んだった頃と比べ、山が荒れイノシシなどが里山や島のくらしを脅かす現在の里山への環境変化について紹介。

#### <第7展示室>

稲作に用いたさまざまな用具を展示し、高度経済成長期 前後の米作りの道具の変化などを紹介。

#### <第8展示室>

香川県内の祭りや行事、民俗芸能に関わる用具を展示し、 香川県の祭りの特色を紹介。さらに小豆島農村歌舞伎衣装 や獅子舞用具などを展示するとともに、「香川の祭り」動画 を映像で紹介。

### ②収蔵展示

歴史収蔵庫の一部を活用し、国重要有形民俗文化財「西日本の背負運搬具コレクション」を常時公開している。また、「さまざまな日本各地の船」については、来館者の要望等に応じて適宜公開している。

収蔵庫1	収蔵庫2
背負運搬具コレクション	さまざまな日本各地の船
[国重有民]	(船のルーツを考える)
常時公開	適宜公開

#### ③中央ロビーでのケース展示

- 「702C型魚群探知機」令和5年2~5月
- ·「宇高連絡船」同年5~7月
- ・「網を作る道具」同年9月~

#### ④第1展示室での漁撈用具調査研究報告展示

・「潜水漁の道具」令和4年11月~

#### ⑤休憩コーナーでの展示

- ・「イケス」令和4年11月~令和5年10月
- ・「開館50年~瀬戸内の民俗を調べ伝える~」令和5年10月~令和6年1月
- ・「118番周知パネル展」(高松海上保安部企画) 令和6年1月
- ・「チラシで振り返るれきみんの歴史」令和6年1~2 月
- \*開館50周年事業実施のため③~⑤は例年より展示回数を減らして実施

#### ⑥「瀬戸内ギャラリー」企画展示

第1展示室中2階の「瀬戸内ギャラリー」において、「瀬

戸内」、「海」、「くらし」、「自然」、「環境」などのテーマで展示し、新たな瀬戸内文化の魅力の発信に取り組んだ。館蔵資料を中心に展示を行ったほか、建築や美術など分野を超えた外部の諸団体と連携し展示等を開催した。年間4回実施。

	期間	展示名	内 容
1	7. 22 (土) ~ 9. 3 (日) [開催日 数 38 日]	れきみんで建築を 楽しもう ※共催:(一社)香 川県建築士会高松 支部青年部会	モダニズムと地域性 が融合した建築も 注目されている当 館で、子どもから大 人まで楽しみながら 建築にふれる展示 やイベントを開催し た。
2	10. 27 (金) ~ 11. 26 (日) [開催日 数 27 日]	香川県・東京藝術 大学連携事業 瀬戸内海分校プロジェクト 海は人を愛する「くらし~うみ」展	東京藝術大学と連携して「海は人を愛する」をメインテーマに、瀬戸内海の「くらし」をサブテーマとした美術展を開催。地元高校生たちがアーティストのリサーチや発想、制作、展示など、美田曜までの一流れを学んだ。
3	12. 16 (土) ~ R6. 2. 25 (日) [開催日 数 57 日]	香川の職人写真展	当館が昭和 62・63 年度に行った香川 県諸職関係民俗文 化財調査の際に記 録された香川県の 職人たちの姿を写 真でふり返るととも に、現在の状況に ついても紹介した。
4	R6. 3. 9 (土) ~ 5. 19 (日) [開催日 数 64 日]	伝統と創造 讃岐 のり染 一暮らし を彩る一 ※協力:大川原染 色本舗	地域の風土の中、 土地の素材を活かしながら作られてきた日常の道具たち。 その歴史や現況を 調査し、創造を重ねながら今に息づく伝統の技として、獅子 舞の油単や大漁 旗、幟など暮らしを 彩ってきた讃岐のり 染を紹介した。



「れきみんで建築を楽しもう」会場風景

# ⑦テーマ展示

第9・10展示室において、開館50周年を記念して当館ボランティア企画の展示や、広域・地域資料館としての役割を伝えるコレクション展など、当館の活動や収蔵資料の魅力などを発信する以下のテーマ展を開催した。

	期間	展示名	内 容
1	7. 15 (土) ~ 9. 3 (日) [開催日 数 44 日]	開館 50 周年歴民ボ ランティア企画 我が家の思い出モ ノ語り 一モノ・コト・ヒ トが紡ぐ 50 年—	この50年間で時代は昭和から平成、令和へと変わり、道具や生活は総じてアナログからデジタルに、地域とがきも少子をも少さまれた。 またが織りないもれた。 身近出」という視点からふり返った。
2	10. 21 (土) ~ 11. 26 (日) [開催日 数 32 日]	開館 50 周年記念 展 歴民コレクション 展 I 瀬戸内を集める	当館は広域資料館として瀬戸内海保 域から資料を収集 展示し、中でも漁 勝用具・船大工用 具・背重要有形とは 文化財を重要有形とれ ている。開館 50 周 年にあたり、指定 文化財を中心に 50 年間の収集の 歩みを振り返っ た。

3	R6. 1. 13 (土) ~ 3. 24 (日) [開催日 数 56 日]	開館 50 周年記念展 歴民コレクション 展 II 家とヒトのコトを 集める	開館以来50年間、地域資料館として行ってきた資料収集の成果を概括した。また、核家族化が進み電気製品やプラスチック製品などに囲まれた現代生活において、個人や家に焦点を当てたこれからの民俗資料の収集について考えた。
---	---	--	---

### (2)館外展示

#### 県立図書館でのサテライト展示

県立図書館の展示ケースにおいて、開館 50 周年を迎え た当館の歩みを刊行物等で展示するとともに、日本建築学 会賞を受賞した建築や 50 周年記念事業等を紹介し、当館 への誘客をはかった。

	期間	展示名	内 容
1	10.3 (火) ~ 10.29 (日) [開催日 数 24 日]	開館 50 周年〜瀬 戸内の歴史と民俗 を調べ伝える ※共催:香川県立図 書館	当館が50年間行ってきた調査研究の歩みや日本建築学会賞を受賞した建築などを紹介するとともに、開館50周年記念事業について紹介した。

### (3) 広報

館独自のホームページを更新し、開館 50 周年記念事業をはじめとする普及事業や展示の情報発信に努めた。令和5年度のトップページへの表示回数合計は23,880 件であった。また公式 X (旧 Twitter) で随時、イベントや展示等の情報を発信した。

# 2 地域連携学習支援事業

当館が専門とする歴史・民俗の分野を中心に、自然や環境などの視点も積極的に加えながら、学校や地域の人たちと学びを深め、共に活動する取り組みを行っている。

令和5年度は学校団体等への学習支援のほか、各地域での講演会・講座への講師派遣、市町や国立機関・大学等と 連携した調査研究等の取組み、継続的なボランティア活動 などを行った。また、開館 50 周年事業をはじめ多くの事業で多様な機関と連携して展示・イベント等の企画を実施した。

#### (1) 学校教育支援活動

令和5年度の学校団体利用は、8団体294人であった。 県内小学校の校外学習や大学の実習等での利用があり、 開館50周年記念事業として実施したアートプロジェクト 《そらあみ》では、高松市立香西小学校・坂出市立松山小 学校と連消携し、5年生(計102人)を対象に出前授業と 館内見学・ワークショップを実施した。なお一般団体の見 学利用は15団体353人だった。

### (2) 地域連携活動

# ①職員の講師等の派遣

令和5年度は各団体主催の10回の講演会・講座等に職員を派遣し、465人の参加者があった。

月日	派遣職員	テーマ・内容	主催	参加者数
5.16(火)	松岡明子	文化財入門 一絵 画の見方—	観音寺市文 化財保護協 会	40 人
7.18(火)	真鍋篤行	備讃瀬戸の網漁の 歴史を探る	蓬莱歷史研 究会	25 人
8.10(木)	松岡明子	本門寺所蔵日蓮上 人画像について	三豊市三野町公民館	20 人
10.11(水)	田井静明	香川県内の博物 館・資料館お宝再 発見ツアー	香川県観光協会	50人
11.11(土)	松岡明子	善通寺所蔵の大曼 茶羅について	総本山善通 寺	179人
11.14(火)	田井静明	有形・無形民俗資料の収集・記録・保存活用について	香川県教育 委員会生涯 学習·文化財 課	29 人
12.13(水)	田井静明	観音寺市の年中行事	観音寺教育 委員会文化 振興課	42 人
R6.2.8(木)	田井静明	イヤダニマイリについて	三豊市三野町公民館	22 人
2.15(木)	田井静明	財田町の民俗・年 中行事	三豊市財田 町公民館	26 人
2.24(土)	田井静明	香川県の祭礼の特 徴	さぬき国分 寺跡資料館	32 人

#### ②他機関との連携、地域の活動への協力

- i) 香川大学創造工学部(柴田研究室) 開館50周年記念事業をはじめ、香川県・東京藝術大学連携事業瀬戸内海分校プロジェクト、島フェスタなど 多くの事業で年間を通して連携した。
- ii) 徳島文理大学文学部(博物館学芸員資格取得課程) 博物館実習の一環として学生たちが当館の常設展 示室の展示解説シートを作成し、令和5年4月から 展示室に設置した。
- iii)香川県建築士会高松支部青年部会 当館の建築をテーマにした瀬戸内ギャラリー企画 展「れきみんで建築を楽しもう」を共催で開催し、「ラ イトアップれきみん」などの関連企画を実施した。
- iv) 五色台活性化の会 五色台の山上施設と連携し、3月末から4月初旬に かけて自作チラシ等で五色台の桜の魅力をPRする 取り組みを実施した。
- v) 観音寺市文化振興課・香西観光協会・さぬき獅子舞 保存会

文化庁の地域文化財総合活用推進事業無形民俗用具の修理にかかる現認確認、修理指導等を行った。

vi) ジオ・ガストロノミー・ツーリズム研究会 香川大学・香川県観光協会などが実施主体となって いる研究会の構成メンバーとして研究会等に参加し た。

### vii)高松海上保安部

連続セミナーやナイトミュージアムで連携し、講座や屋上展望台での夜の航路等の解説を実施した。また、 缶バッジ作りなどのワークショップも行った。

viii)五色台少年自然センター

五色台集団宿泊学習の中で、フィールド観察と当館の展示を組み合わせたカリキュラムを令和6年度から実施する準備を行った。

ix) 香川県教育委員会生涯学習・文化財課 市町文化財担当者会において民俗資料の調査・収 集・記録等について講義したほか、県担当者とともに 指定無形民俗文化財の現況調査などを行った。

x) 県埋蔵文化財センター

埋蔵文化財センターが実施している直島文化財総合調査の最終報告会に県立ミュージアムとともに参加し、成果報告を行った。

xi) 県みどり保全課

瀬戸内海国立公園指定90周年記念事業の国立公園指定の歴史についてのパネル作成に協力した。

xii) 県地域活力推進課

せとうち島フェスタ 2024 に参加し、島々の民俗などを紹介するパネル展示や瀬戸内海クイズなどのイベントを実施した。

#### ③ボランティア

県立ミュージアムボランティアの分館グループとして活動し、令和5年度は42人の登録を得た。

開館 50 周年事業では、テーマ展「我が家の思い出モノ語り」の企画・展示等を行ったほか、アートプロジェクト《そらあみ》の制作や各種事業の運営に取り組み、例年に比べて活動回数・参加人数が多い実績となった。

また、感染症対策の緩和に伴い、6月から展示案内を 再開したほか、昨年度から引き続き、寄贈手続き予定資料の整理や 展示室の環境整備などを実施した。

i )展示案内

6月より再開し、建物や第1展示室の解説を来館者 に向けて行った。

- ii) 資料整理 歴史・民俗資料の整理 近代の漁業関係資料、館蔵図書、漁網資料の計測、 昭和広告資料、昭和から平成にかけての民芸品や土産 物資料等の整理を実施した。
- iii) 館外調査今年度は活動の実施を見送った。
- iv) 館行事(イベント)補助他

ボランティア企画のテーマ展「我が家の思い出モノ語り」の開催に向け、企画内容や展示資料の検討、解説文作成などの準備を行った。会期中は、展示解説会を2回実施した。アートプロジェクト《そらあみ》では、五十嵐靖晃氏とともに、作品完成に向けて作業を行ったほか、関連ワークショップ等の運営を補助した。また、連続セミナーやナイトミュージアムでは、受付などの運営の補助を行った。

#### v)環境整備

館内の剪定作業のほか、臨時休館中に展示資料の清掃を行った。

中农	活動	活動	活動回数/
内 容	者計	者数	総人数
展示案内		1人	48 回/48 人
資料整理		16人	112 回/155 人
館外調査	42名	0人	0回/0人
館行事(開館 50		21 人	60 回/244 人
周年事業ほか)		21 八	00 四/ 244 八
環境整備		2人	20 回/20 人
合	計		240 回/467 人

#### (3) 普及活動

開館50周年記念事業として、船の科学館「海の学びミュージアムサポート」の助成金を受け、「れきみんで瀬戸内海を学ぶ」の事業名で連続セミナー、アートプロジェクト《そらあみ》、れきみんナイトミュージアム、シンポジ

ウムの4事業を実施し、多くの参加者が集まるなど好評であった。そのほかにも50周年にあわせて外部団体と連携したワークショップや旧職員を招いた講座などを開催し、新たな層の来館者増につながった。

# ①連続セミナー「5つの視点から瀬戸内を見る」 (助成事業)

さまざまな分野で活動する講師を招き、異なる視点から瀬戸内について考えるセミナーを開催した。初の試みとして瀬戸内ギャラリーを会場とし、全5回実施した。講座は参加しやすい午前に設定し、定員30名で募集したが、好評であったため、定員を増やすなどして受け入れた。また、香川大学創造工学部にデザイン制作などの協力を得て、記録冊子を作成配布した

邓小					
	月日	テーマ	講師	参加人数	
1	4.22(土)	瀬戸内海の成り立ちと海底 地質	長谷川修一氏 (香川大学名誉 教授)	50人	
2	5.14(日)	底引き網漁師に聞く	西谷明氏 (瀬戸内漁業協 同組合副組合 長)	38人	
3	5.27(土)	海の安全を守る	高松海上保安 部職員	29 人	
4	6.11(日)	海ごみ 県境を越えて	山陽学園 中学校・高等学 校地歴部	35人	
5	6.24(土)	瀬戸内をアーカイブする	下道基行氏 (瀬戸「」資料館館長) 料館館長) 村山淳氏 ((一社)トピカ 代表理事)	44人	



連続セミナー第2回「底引き網漁師に聞く」実施風景

# ②そらあみ ―瀬戸内海歴史民俗資料館― アートで 文化遺産を編みひらく (助成事業)

アーティストの五十嵐靖晃氏と協力し、瀬戸内海で使われていたさまざまな漁網について学びながら《そらあみ》を編むことで、体験を通して地域のくらしや民俗資料への理解を深めるアートプロジェクトを実施した。

一般参加の制作期間に先立って、高松市立香西小学校・坂出市立松山小学校と連携し、出前授業と当館での見学やワークショップを実施した。また、一般向けワークショップとして「歴民で《そらあみ》を編む」、子ども向け企画として「ふるさと体験ツアー瀬戸内の歴史を知ろう」(香川大学創造工学部協力)を開催し、《そらあみ》を編む体験を通した学びの機会を提供した。制作期間中にはのべ536人の来館者が網を編んで制作に参加し、完成した《そらあみ》は第1展示室に展示した。

	月日	テーマ	講師	参加人数
1	6. 13 (火)	出前授業① 高松市香西小学校	当館職員	76人
2	6. 22 (木)	出前授業② 坂出市松山小学校	<b>一                                    </b>	25 人
3	6. 29 (木)	ワークショップ① 坂出市松山小学校	五十嵐靖晃氏	32 人
4	6.30 (金)	ワークショップ② 高松市香西小学校	ト) 当館職員	80人
5	7.22(土)	ワークショップ 歴民で《そらあみ》を	五十嵐靖晃氏 (アーティス	19人
o o	7.23(日)	編む	ト) 当館職員	20人
6	8.3(木)	ふるさと体験ツアー 瀬戸内の歴史を知ろうコ ース ※主催:(公財)明治 百年記念香川県青少年基 金	当館職員 香川大学 創造工学部	32人
7	7. 22(土) ~ 9. 3 (目)	《そらあみ》制作	/	のべ 536 人
8	10.14(土) ~ 11.26(目)	《そらあみ》展示	/	/



「歴民で《そらあみ》を編む」実施風景

# ③れきみんナイトミュージアム ―夜の海とあかり ― (助成事業)

当館の新たな魅力を発信するため、助成事業として夜間開館イベント「れきみんナイトミュージアム 一夜の海とあかり一」を行った。当館が収蔵する多数の船舶灯を展示したり、複数の外部団体と共同企画を実施したりした(高松海上保安部と連携した灯台レンズの点灯式や屋上展望台での夜の海の解説会。香川大学創造工学部による第1展示室での光と音の解説ショーや船のペーパークラフト工作。県水産試験場の協力を得たウミホタル鑑賞会など)。事前募集は応募多数であったが、駐車場の問題もあり各日50人までとした。

	月日	テーマ	講師•協力者	参加人数
1	10.28 (土)	れきみんナイトミュー ジアム <i>一</i> 夜の海とあ	当館職員 高松海上 保安部	50 人
1	10. 29 (日)	<i>ל</i> אנל —	香川大学 創造工学部 県水産試験 場	50 人



「れきみんナイトミュージアム ―夜の海とあかり―」実施風景

# ④開館50周年記念シンポジウム《海》と《日常》の間をつなぐ —瀬戸内海歴史民俗資料館の50年とこれから—(助成事業)

民俗学やデザインの専門家を招いて基調講演とパネルディスカッションを行い、さまざまな形で瀬戸内海とつながる沿岸地域とそこに住む人々のくらしに改めて目を向け、その間をつなぐ「場」としての当館のこれからのあり方について考えた。

	月日	テーマ	講師	参加 人数
1		講演 海の民俗造形を読み 解く 一歴民コレクションの面白さ一	神野善治氏 (民俗学者· 武蔵野美術 大学名誉教授)	
	11.3 (金·祝)	講演 生木に花咲くに驚け。	佐藤卓氏 (グラフィック デザイナー)	122 人
		パネルディスカッション (海)と《日常》の間を つなぐ 一瀬戸内海 歴史民俗資料館の50 年とこれから一	神野善治氏 佐藤卓氏 当館職員	



「開館50周年記念シンポジウム」実施風景

# ⑤れきみんオムニバス講座「瀬戸内海文化を探る5つの 旅 —50 年間の調査の軌跡—」

広域資料館として瀬戸内地方というフィールドを研究 対象とする当館で、かつての職員たちがどのような方法で 瀬戸内文化を探って来たのか、「旅」という切口で紹介する 講座を開催した。

	月日	テーマ	講師	参加人数
1	R6.1.20 (土)	旅の始まり 昭和 40~50 年代の 文化財状況と歴民	千葉幸伸氏 (三木町文化 財保護協会 会長・元当館 専門職員)	31人
2	2.3 (土)	コレクションの魅力を 追いかけて 船大工・櫓屋・槍屋・ 負子 一国指定と未指 定のコレクション一	織野英史氏 (四国民具研 究会会長•元 当館専門職 員)	32 人
3	2.17(土)	起源の謎に迫る旅! 瀬戸内海、北海道に 郷土民俗芸能の原型・ ルーツを求めて 一位 牌を背負う盆踊り、さぬ き獅子の分布調査	溝渕茂樹氏 (さぬき市文 化財保護審 議会委員・元 当館専門職 員)	32人
4	3.10(日)	地域社会を読み解く 「過去」への旅 れきみん古文書資料と の《旅》 ―その魅力と 重要性―	山本秀夫氏 (岡山県立記 録資料館資 料集編纂専 門員・元当館 専門職員)	39人
5	3.24(日)	モノから見える不思議 な世界を旅する 日常のモノに秘められ た深層世界を探る 一網と海民と瀬戸内の 旅一	真鍋篤行 (当館専門職 員)	34人



オムニバス講座第1回「旅の始まり 昭和40~50年代の文化財状況と 歴民」実施風景

#### ⑥展示等関連事業

展示や開館50周年などにあわせて事業を開催した。

「れきみんで建築を楽しもう」展では、建築士会高松支部青年部会と連携して、子どもたちが紙で夢の家をつくり、住まいや環境について学ぶワークショップと、ライトアップされた建築や夕景を楽しむ夜間開館を実施した。

「我が家の思い出モノ語り」展では、子どもたちを対象として、興味をもった道具やテーマを題材にしてそれぞれの家庭の思い出を物語る年表づくりを行った。

「伝統と創造 讃岐のり染」展では、展示協力者の大川 原誠人氏と当館職員が対話しながら展示解説した後、大川 原氏がのり染作業を実演した。

また、開館 50 周年記念として第1展示室で坂出高校合唱部によるコンサートを開催し、休憩時間を活用して民俗学についてのミニレクチャーを行った。

そのほか、香川県・東京藝術大学連携事業「瀬戸内海分校プロジェクト」の一環として、8~11月に参加者による館内のリサーチや作品制作のためのワークショップなどに協力して取り組み、成果の一部を瀬戸内ギャラリー企画展「海は人を愛する《くらしょうみ》」展で展示した。

	月日	テーマ	講師	参加人数
1	7.1(土)	子ども向け住教育・ 工作ワークショップ プログラム「ユメイエ。」 ※主催:建築士会高松 支部青年部会	永田宏和氏 (NPO 法人プ ラス・アーツ理 事長) 畑友洋氏(神 戸芸術工科大 学准教授)	59 人
2	8.5(土)	我が家のモノ語り年表 を作ろう!	当館職員	11 人
3	9.1 (金)	ライトアップれきみん	当館職員 県建築士会高 松支部	104
	9.2 (土)		青年部会	141 人
4	9. 23 (土・祝)	瀬戸内海歴史民俗 資料館50周年記念 坂出高校合唱部 コンサート	坂出高校 合唱部 指揮者:前田朋 紀氏 ピアノ:酒井信 氏、岡田真紀 子氏	78 人
5	R6.3.23 (土)	トークセッションとのり染実演	大川原誠人氏 大川原琢史氏 ((有)大川原染 色本舗))	38 人



「トークセッションとのり染実演」実施風景

#### ⑦その他

サンポート高松多目的広場で令和6年3月17日に開催 された瀬戸内海国立公園指定90周年記念事業「せとうち 島フェスタ 2024」に参加し、島嶼部調査の成果を活かして 島々の民俗文化などを紹介するパネルを展示したほか、網 を編む体験コーナーや香川大学創造工学部と連携した瀬 戸内海クイズや船のペーパークラフト工作などを行った。

香川県立ミュージアムで以下の講座を実施した。

	月日	テーマ	講師	参加人数
1	R6.3.24 (日)	ミュージアム・プレゼン テーション 2024 「疫病神とのおつき合 い 一魔除けからおも てなしまで一」	長井博志	27 人

#### 3 調查・研究事業

#### (1)調査研究活動

#### ①地域の伝統文化・技術等の調査記録・発信事業

令和5年度から県文化芸術振興計画の重点事業とし て実施した。過去に当館が調査してきた瀬戸内海島嶼部 や職人、民俗芸能や祭りなどの現況確認や記録を行い、 その成果を展示やトークイベント等を通じて広く県民 に紹介した。

#### i ) 島嶼部調査

祭り行事調査を兼ねて県内8島を訪れ、現況やハレ の日を中心とした画像・映像記録調査を15回にわた り実施。本島笠島地区生活文化調査など、関係団体と の連携から各島で少しずつ足がかりとなる人や団体 とのつながりができた。

#### ii) 祭り行事調査

コロナ禍後の県内各地域の祭りや民俗芸能の現況 聞き取り・画像・映像記録調査を59ヵ所にわたり実 施した。また、コロナ禍後、祭りの再開ができない保 存団体への聞き取りや用具の修理、寄贈申し出等にも 対応した。

#### iii) 諸職調查

かつて調査した県内150人の職人のうち観音寺市域 や三豊、東かがわ市域、直島町などの職人について、 実地調査や地元資料館等から情報収集するなど概要 把握を行った。

また、当時の職人が健在でかつ後継者もいる高松の 染物屋について、作業工程やその歴史などを13回に わたり調査し、美術作家安岐理加氏に撮影編集を依頼 して「獅子油単制作工程」や「大漁旗制作工程」、「職 人一家のインタビュー」など映像記録3作品を制作し、 のり染め用具や作品とともに展示した。

#### ②歷史民俗総合調査研究

県埋蔵文化財センター・県立ミュージアムとともに直 島総合調査を行い、その成果報告会を令和4年6月(令 和3年度分)、同5年3月(令和4年度分)にひきつづき最 終報告会を同6年3月9日に行った。報告内容は以下の とおり。

田井静明「60年前の直島の民俗調査から ―記憶の記録 化のすすめ一口

#### ③瀬戸内海広域・海に関わる記録調査

広島県尾道市向島の櫓屋の制作工程記録、高松市の底 引き網漁の乗船記録などを行った。

#### ④資料の寄贈・寄託の申し出に係る調査

個人からの家終い、納屋終いに係る民俗資料等の寄贈 希望に対応した。

#### ⑤展示に係る調査

テーマ展「開館50周年歴民ボランティア企画 我が 家の思い出モノ語り ―モノ・コト・ヒトが紡ぐ50年―」、 開館 50 周年記念展「歴民コレクション展 I 瀬戸内を 集める」、「歴民コレクション展Ⅱ 家とヒトのコトを集 める」、ギャラリー展「香川県の職人写真展」等に関連す る調査を行った。

#### ⑥レファレンス等による調査

i) レファレンス対応

令和5年度に対応したレファレンスは以下のとお

n .

項目	件 数
質問	80
寄贈・寄託希望	13

調査依頼	5
資料情報その他	54
合計	152

# ii) 資料の寄贈・寄託の申し出に伴う調査

11件の寄贈申込みを受けて調査した。そのうち、三豊市で模造真珠製造用具、多度津町で漁業関連資料、丸亀市で農具資料、綾川町で祝儀用具、まんのう町で醤油醸造・販売関連資料、坂出市で土器や化石を含む海揚り資料、高松市で林業用運搬具類、灯台レンズ、獅子舞道具類、家庭用電気製品などを調査し、寄贈手続きを行った。

#### ⑦教育普及に伴う調査

令和6年度のれきみん講座やワークショップなどに関連した調査を行った。

#### (2) 成果物の公表

### ①研究成果の公表

- i ) 論文・報告・紹介など(館外) 井奥亮太
  - ・四国新聞ディープ KAGAWA「我が家のモノ語りを楽しんでみませんか」R5.7.28
  - ・香川歴史学会 研究発表「志々島伊勢屋について 一明治期の交易活動を中心にして一」R5.12.3

#### 長井博志

- ・四国新聞ディープ KAGAWA「香川の人々が造り上げた 名建築 瀬戸内海歴史民俗資料館」R5.8.4 田井静明
- ·香川民俗学会 例会資料紹介「『讃岐民俗』」 R5.7.8
- ・「地域資料館としての現状と課題」 神奈川大学日本 常民文化研究所『民具マンスリー』第 56 巻 7 号 R5.10.10
- ・香川歴史学会 研究発表「香川歴史学会設立前後の 地域史研究の動向―戦後期の民俗学を中心にして ― R5.12.3
- ・国立歴史民俗博物館基礎研究プロジェクト「地域に おける歴史文化研究拠点の構築」報告(ウェブ) 「芸術祭と瀬戸内海歴史民俗資料館、これからの民 俗資料収集」R5.12.17
- ・「民俗資料をめぐる近年の保存・展示動向=「いにしによる」展に寄せて」 服部志帆・小野環・横谷奈歩編『アートと人類の共創 空き家・もの・こと・記憶』R5.12.20
- ・「瀬戸内海分校プロジェクト会場館としての学びと 期待 ―中間報告会に参加して―」 東京藝術大学 美術学部『2023 年度香川県・東京藝術大学連携事業

- 瀬戸内海分校プロジェクト第2回 海は人を愛する 「くらし≥うみ」展 Project Archive』R6.3.31
- 四国新聞ディープ KAGAWA「直島地域総合調査から(3) 記憶を記録する ―地域の変化を見つめる―」
   R5.9.1
- ・四国新聞ディープ KAGAWA 「開館 50 周年を迎えた瀬 戸内海歴史民俗資料館 ―これからの50年に向かっ て― | R5. 10. 27
- ・四国新聞ディープ KAGAWA「限界集落化、家終いの中での資料収集活動 ―瀬戸内海歴史民俗資料館コレクション展II展示資料から―」 R6.2.2

#### 松岡明子

- ・「開館 50 周年、備讃瀬戸の海を望む山上に建つ 瀬 戸内海歴史民俗資料館」『月刊社会教育』R5.10.1
- ・「瀬戸内海歴史民俗資料館 ―50 年の歩みと展示室 の変遷」『民具マンスリー』第56巻7号 R5.10.10
- ・「囁き始める断片たち ―瀬戸内海歴史民俗資料館からみた「いにしによる」展」服部志帆・小野環・横谷奈歩編『アートと人類の共創 空き家・もの・こと・記憶』R5.12.20
- ・「学ぶ場としての分校の力 ―瀬戸内海歴史民俗資料 館から見た瀬戸内海分校プロジェクト―」東京藝術 大学美術学部『2023 年度香川県・東京藝術大学連携 事業 瀬戸内海分校プロジェクト第2回 海は人を 愛する「くらし≉うみ」展 Project Archive』 R6.3. 末日
- ・四国新聞ディープ KAGAWA「網の色が物語る歴史」R5.6.9
- ・四国新聞ディープ KAGAWA「うみを感じてくらしてみよう」R6.11.10

#### 真鍋篤行

- ・「日本の囲網に関する資料集成」『民具集積』23 号R5.7.31
- ・「瀬戸内地方の漁撈文化の探求」『民具マンスリー』 第56巻7号 R5.10.10
- ・四国新聞ディープ KAGAWA「タイが躍る巨大網漁」R5. 8. 11
- ・四国新聞ディープ KAGAWA「瀬戸内海歴史民俗資料館 50 周年 瀬戸内海文化探究の足跡」R5.11.3
- ii) 自治体や他機関からの委嘱など

#### 田井静明

松岡明子

- 公益財団法人四国民家博物館理事
- 観音寺市教育委員会「観音寺市ふるさと学芸館運営 委員」委嘱
- ・国立歴史民俗博物館基礎研究プロジェクト「地域に おける歴史文化研究拠点の構築」共同研究者

# · 観音寺市教育委員会「観音寺市文化財保護審議会委

#### 員」委嘱

- iii) 当館刊行物及び香川県立ミュージアム刊行物
- ○瀬戸内海歴史民俗資料館

瀬戸内海歴史民俗資料館編集・田井静明・松岡明子

・『瀬戸内海歴史民俗資料館開館 50 周年記念事業 れきみんで瀬戸内海を学ぶ 連続セミナー「5 つの視 点から瀬戸内をみる」』 R5.11.3

#### 田井静明 • 井奥亮太

・テーマ展解説シート R5-1「開館 50 周年歴民ボラン ティア企画 我が家の思い出モノ語り ─モノ・コ ト・ヒトが紡ぐ 50 年─ | R5. 7. 15

#### 真鍋篤行

- ・瀬戸内海歴史民俗資料館開館 50 周年記念事業 れきみんで瀬戸内海を学ぶ 解説シート「そらあみ 一瀬戸内海歴史民俗資料館― アートで文化遺産を 編みひらく」R5.7.22
- ・テーマ展解説シート R5-2「開館 50 周年歴民ボランティア企画 歴民コレクション展 I 瀬戸内を集める」R5.10.21

田井静明・井奥亮太・長井博志

 ・テーマ展解説シート R5-3「開館 50 周年記念展 歴 民コレクション展Ⅱ ―家と人のコトを集める―」
 R6. 1. 13

田井静明・長井博志・松岡明子

- ・瀬戸内ギャラリー第 12 回企画展解説シート「地域の伝統文化・技術等の調査記録・発信事業 伝統と 創造 讃岐のり染 ―暮らしを彩る―」R6.3.9
- ○香川県立ミュージアム

松岡明子・長井博志・真鍋篤行・井奥亮太・田井静明

・『香川県立ミュージアム NEWS 瀬戸内海歴史民俗資料館 開館 50 周年記念特集号"れきみん"の現在、そして未来へ。』号外 R6.3.21

#### 真鍋篤行

- ・「網漁具における『袖付漕網』の分類について」『香川県立ミュージアム調査研究報告 第 15 号』R6.3.31
- iv) 『香川県立ミュージアム NEWS』 での調査研究・資料 紹介等

#### 井奥亮太

・「ヒトから広がる れきみんで学び合う! 一ボラン ティアの挑戦と「学び」の充実に向けて」(NEWS 号 外) R6.3.21

#### 長井博志

・「建築から広がる れきみん建築の新しい可能性を 探して」(NEWS 号外) R6.3.21

#### 田井静明

「瀬戸内海国立公園指定 90 周年を迎えて」(れきみんだより・NEWSvol. 61) R6.3.6

・「調査・地域から広がる 現代社会に向き合う」(NEWS 号外) R6.3.21

#### 松岡明子

- 「五色台に歴史民俗資料館を建てる」(れきみんだより・NEWSvol.60) R5.8.23
- ・「館の歩みと開館 50 周年事業」(NEWS 号外) R6. 3. 21 真鍋篤行
- ・「モノから広がる 資料の収集と活用について」 (NEWS 号外) R6.3.21

#### ②刊行物

- i) テーマ展解説シート
  - ・「開館 50 周年歴民ボランティア企画 我が家の思い 出モノ語り ―モノ・コト・ヒトが紡ぐ 50 年―」 (A3 判・2 ツ折、モノクロ刷、2,000 部) R5.7.15
  - ・「開館 50 周年歴民ボランティア企画 歴民コレクション展 I 瀬戸内を集める」(A3 判・2 ツ折、モノクロ刷、2,000 部) R5.10.21
  - ・「開館 50 周年歴民ボランティア企画 歴民コレクション展Ⅱ ―家と人のコトを集める―」 (A3 判・2 ツ折、モノクロ刷、2,000 部) R6.1.13
- ii) 瀬戸内ギャラリー企画展解説シート
  - ・「地域の伝統文化・技術等の調査記録・発信事業 伝統と創造 讃岐のり染 ―暮らしを彩る―」
     (A3判・2ツ折、カラー刷、2,000部) R6.3.9
- iii) 瀬戸内海歴史民俗資料館開館 50 周年記念事業 れき みんで瀬戸内海を学ぶ 解説シート
  - 「そらあみ ―瀬戸内海歴史民俗資料館― アートで 文化遺産を編みひらく」(A3 判・2 ツ折、カラー刷、 2,000 部) R5.7.22
- iv)『瀬戸内海歴史民俗資料館開館 50 周年記念事業 れきみんで瀬戸内海を学ぶ 連続セミナー「5 つの視点から瀬戸内をみる」』(B5 判・16 頁、カラー刷、1,000 部) R5.11.3

# 4 資料の収集・整理・保管事業

### (1) 資料収集活動(令和6年3月末現在)

令和5年度収集数 ※移管他に採集を含む

部門	購入	寄贈	寄託	移管他	計
民俗	0	202	0	0	202
歴史	0	0	0	0	0
資料	0	0	0	0	0
計	0	202	0	0	202

#### 令和6年3月末累計

部門	館蔵(購入・寄贈・移管他)	寄託	計
民俗	30, 241	0	30, 241
歴史	84, 662	12, 573	97, 235
考古	253	947	1, 200
資料	76	0	76
計	115, 232	13, 520	128, 752

#### ①民俗資料(掲載の順序は、原則手続き順による)

35 415 211 (3 3 12 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	,
• 高松市の林業用運搬具資料	4点
・ 高松市の家庭用電気製品資料	1点
・灯台フレネルレンズ	1点
・まんのう町の醤油製造用具資料	59 点
・ 丸亀市綾歌町の農具資料	10 点
・ 丸亀市綾歌町の稲藁加工用具資料	5 点
・綾川町の生活用具資料	2点
<ul><li>三豊市豊中町の模造真珠製造用具資料</li></ul>	7点
・ 高松市の獅子舞用具一式資料	29 点
・坂出市の海あがり土器資料	20 点
・多度津町の漁具及び漁具製造用具資料	64 点
計	202 点

#### ②文献資料

- i)報告書・図書等の寄贈点数 232点
- ii) 購入雑誌 『日本民俗学』 5点、『民具研究』 1点

#### (2) 資料整理保管活動

### ①資料整理活動

簡易目録化を終えた高橋克夫資料について、寄贈手続きのための確認作業を実施した(継続中)。また、荘内半島地主資料の整理も継続中である。

#### ②収蔵資料管理システム

県立ミュージアムのデータベースシステムを当館でも 運用している。寄贈資料情報 202 点(令和5年度末まで) を入力した。

#### ③木造船 (テグス行商船) の修理

重要有形民俗文化財「瀬戸内海及び周辺地域の漁撈用具」の木造船1隻(テグス行商船)の修理を国庫補助事業として令和4・5年度の2ヶ年をかけて実施した。

# (3) 資料の特別利用

1	可用区分一質	· 包	利用申請	青 計56件
	利用区分		件数	点数
	貸出		1	1
	閲覧		32	929
		出版	6	10
		放映(再放送を含む)	5	11
		掲出(パネル展示等)	7	19
	画像利用	WEB等掲載	0	0
		DVD等掲載	0	0
		撮影・複写・紙焼等	0	0
		その他	5	971
	複製製作		0	0

※一申請で複数の利用区分がある場合があるため、利用総数と区分別 の総数は異なる。

# ①貸出利用

番号	資料名	利用者	目的	貸出期間
1	ボールほか93点	香川県立東山魁夷せと	令和5年度秋の特別展「魁夷が旅した北欧の風	0.00-11.6
1	ツー/ ハイキンクュ82 岑	うち美術館	景と、暮らしのデザイン」で展示するため	8. 29~11. 6

# ②閲覧利用

### 1		寛利		Г
2 公浦正一文庫 興林順經回はか 全の件 割点         個人         大名配面の共轭研究           3 コクサノ45か、全2件2点         個人         調客研究(研究無告 特別はは10円以具条観25分 指数する論文性の           4 別用作下家文部 引用端上邮機和一条上付入目取更熟出         個人         超い方面の機能を分解で表します。           5 台田家作文庫 不整面調整子が表担めた。全1件 点         個人         民家の企業制度は一個大工研究           6 日本家作文庫 不整面調整子が表担めた。全10件 点         個人         民家の企業制度は「日本主産党           7 別点         日本 大工利力が全 5年7の寿命見ませる。全10件 点         個人         店舗金工門主と研究           9 砂油工一文庫 (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本)	番号	資料名	利用者	目的
3	1	渡瀬家文書「異国船一件留」ほか 全2件2点	昔を知ろう会	勉強会の教材として活用
1	2	松浦正一文庫「栗林御庭図」ほか、全20件39点	個人	大名庭園の比較研究
## 「機」が、全12年12点	3	ゴウサンほか 全2件2点	個人	
日下家文書/大小部別旧村街大海称車上長月は、全19件 個人 高砂塩:関する調査 展示のための調査および御師の展覧会についての調査 第上間下家文書/大内部別旧村文吹大米年株人別扣 天保十四 個人 江戸時代別旧村立吹、本田株人別和 天保十四 個人 江戸時代別旧村立吹、本田株人別和 天保十四 個人 江戸時代別旧村立吹、本間本 高砂塩・四井 の高・本間する調査 生たり、全19年15点 何人 上領下の日本人美術調査員の研究 小豆島在丁場に関ける文献調査 の示え 全17年 方	4	- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	個人	瀬戸内海の海賊被害の研究
6         10 点         個人         高砂端に関する著作の新短見しか。全13 件 25 指 財政 (大学 前別 日本) 25 年 13 点         公益財団法人鎌田共済会 第上財物館 展示のための測整料はび物的の展覧会についての調査 第上財物館 (中下京文書) 大学部 (旧村 立政 大本年株 人別印 天保土四 保工 日下京文書) 大学部 (旧村 古方 点 ) (日本 大学 神) (日本 人美術調査長の研究 (日本 7年 26 点 ) (日本 7年 26 点 ) (日本 7年 27年 27年 27年 27年 27年 27年 27年 27年 27年	5	合田栄作文庫「本島班調査予定表」ほか 全7件7点	個人	民家の空間構成に関する研究
8 日下家文書「大内的別旧村文政六末年株人別加 天保十四 個人	6		個人	高砂屋に関する調査
### 15 日本の大学「西藤田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	7			展示のための調査および戦前の展覧会についての調査
9 件276点       個人       占領下の日本人美術職査員の研究         10 足守文庫「小豆島全図」はか、全14件57点       小豆島石丁場副査委員会       小豆島石丁場に関かる文献調査         11 小豆島池田家文書「萬党」はか、全7件7点       個人       瀬戸寺海の海峡被害の研究         12 目下家文書「大内部別田村店方人別帳 嘉水二年十二月」はか、全15件15点       個人       江戸時代引田村の際いに関する調査         13 目下家文書「浦方御用留」はか、全15件15点       個人       香川県内の農業水利用語「タズ」に関する調査         14 親足郡岡田上村大村家文書「明治二十二年度歳入歳出予算表」全1件1点       個人       岡田村への御桐院設置とかぐる行政争記に関する研究         15 上田家文書「萬農上覚帳 明治十七年一月」はか、全47件4元点       大豊町教育委員会       幕石茶製造技術調査に係る都石茶の流通・利用についての調査         16 松浦正一文庫「栗林御庭図」全1件1点       栗林公園ボランテイアガイ       栗林公園ボランテイアガイドクラブにおける研修         17 三宅家文書「直嶋新塩譲食地帳」ほか、全8件106点       個人       直島の塩田の研究         18 大小郡原田村護頼家文書「福米村大字東山中女村全地図第一番」はか、全5件5点       県教育委員会事務局生涯学品・大場の調査         19 松浦正一文庫「別選正業集上前篇上後篇中前篇月まか全2件6点       個人       「市園・日本・大学の研究         20 岡田上村大村家文書「太教官主職の出す。全3件3点       個人       「市場長期本の調査         21 松浦正一文庫「現金市案内」はか、全3件3点       個人       研究授業における教材研究         22 日下家文書「大内部別田村良平質商書上帳 天保十一年五月」ほか 全32件32点       個人       江戸時代月田村の商・に関する講査	8		個人	江戸時代引田村の商いに関する調査
11 小豆島池田家文書「萬党川士か、全7件7点 個人 瀬戸内海の海峡破害の研究   12 日下家文書「大内郡同田村店方人別帳 嘉永二年十二月」 個人   江戸時代引田村の商、に関する調査   13 日下家文書・浦方御用留川土か、全15件15点	9		個人	占領下の日本人美術調査員の研究
12   日下家文書「大内醇  田村店方人別帳 嘉永二年十二月」   個人   江戸時代引田村の館、に関する調査   13   日下家文書「浦方御用留」ほか、全15 件 15 点   個人   番川県内の農業水利用語「タズ」に関する調査   機足醇岡田上村木村家文書「明治三十二年度歳入歳出予算   人	10	足守文庫「小豆島全図」はか、全14件57点	小豆島石丁場調査委員会	小豆島石丁場に関わる文献調査
13   日下家文書「浦方御用留」ほか 全15 件15 点   個人   番川県内の農業水利用語「タズ」に関する調査   番川県内の農業水利用語「タズ」に関する調査   番ル県内の農業水利用語「タズ」に関する調査   番ル県内の農業水利用語「タズ」に関する調査   番ル県内の農業水利用語「タズ」に関する調査   番川県内の農業水利用語「タズ」に関する研究   表」 全1 件 1 点   田町への避帰認設置をめぐる行政争訟に関する研究   表 全1 件 1 点   大豊町教育委員会   悪本 大豊町教育委員会   悪本 大豊町教育委員会   悪本 大地正一文庫「栗林御庭図」全1 件 1 点   栗林公園ボランティアガイ   アラブ   栗林公園ボランティアガイ   アラブ   栗林公園ボランティアガイドクラブにおける研修   空宅家文書「直嶋新塩資検地長」ほか、全88 件 106 点   個人   直島の塩田の研究   東教育委員会事務局生涯   学習・文化財課   学習・文化財課   中部論」ほか 全2 件5 点   個人   近世郷岐の海岸線の調査   近世郷岐の海岸線の調査   近世郷岐の海岸線の調査   19 全2 件5 点   個人   「正世郷岐の海岸線の調査   電版日誌の書誌学的研究   個人   「市家文庫「大政官日誌 慶応4年刊行 第一~第   個人   「市家大政官日誌 慶応4年刊行 第一~第   個人   「市家大政官日誌 慶応4年刊行 第一~第   個人   「市家大政官日誌 慶応4年刊行 第一~第   個人   「市家大政市大政官日誌 慶応4年刊行 第一~第   個人   「市家大政市大政官日誌 慶応4年刊行 第一~第   個人   「市家大政市大政官日誌 慶応4年刊行 第一~第   個人   「下時代引田村の商いに関する調査	11	小豆島池田家文書「萬覚」はか、全7件7点	個人	瀬戸内海の海賊被害の研究
編足郡岡田上村木村家文書「明治三十二年度歳入歳出予算   個人   岡田村への避視完設置をめぐる行政争訟に関する研究   表」全1件1点   上田家文書「萬賣上覚帳 明治十七年一月」ほか、全47件   大豊町教育委員会   潜石茶製造技術調査に係る基石茶の流通・利用についての 調査   要林公園ボランティアガイ   アクラブ   平林公園ボランティアガイ   アクラブ   平林公園ボランティアガイ   アクラブ   アガイアクラブにおける研修   でクラブ   東教育委員会事務局生涯   学習・文化財課   小月の野県田村護郷家文書「福栄村大字東山字友村全地図   県教育委員会事務局生涯   学習・文化財課   小月でシマネージャー養成講座における古民家調査   学習・文化財課   公田上村木村家文書「太政官日誌 慶応4年刊行 第一〜第   個人   近世譲坂の海岸線の調査   宣版日誌の書記学的研究   19 全2件5点   個人   宣版日誌の書記学的研究   19 全2件5点   個人   宣版日誌の書記学的研究   19 全2件5点   個人   日下家文書「太政官日誌 慶応4年刊行 第一〜第   個人   宣版日誌の書記学的研究   10 松浦正一文庫「知亀市築内」ほか、全3件35点   個人   研究授業における教材研究   11 松浦正一文庫「丸亀市築内」ほか、全3件35点   個人   研究授業における教材研究   11 大河市学で月田村の商いに関する調査   11 大河市学で月本   11 大河市学で月本で開発を開発する   11 大河市学で月本で開発を開発する   11 大河市学で月本で開発を開発を開発する   11 大河市学で用金属を開発を開発の開発を開発を開発しませる   11 大河市学で月本で用金属で開発を開発する   11 大河市学で用金属で用金属で用金属で用金属で用金属で用金属で用金属で用金属で用金属で用金属	12		個人	江戸時代引田村の商いに関する調査
接」全1件1点	13	日下家文書「浦方御用留」はか、全15件15点	個人	香川県内の農業水利用語「タズ」に関する調査
15     47点     大豊町教育委員会     調査       16     松浦正一文庫「栗林御庭図」全1件1点     栗林公園ボランティアガイ ドクラブ     栗林公園ボランティアガイドクラブにおける研修       17     三宅家文書「直嶋新塩濱検地帳」ほか、全88件106点     個人     直島の塩田の研究       18     大内郡奥田村渡瀬家文書「福栄村大字東山字友村全地図 第一番」ほか、全5件5点     県教育委員会事務局生涯 学習・文化財課     ヘリテージマネージャー養成講座における古民家調査       19     松浦正一文庫「新撰玉藻集 上前篇 上後篇 中前篇」ほか 全2件5点     個人     近世讃岐の海岸線の調査       20     岡田上村木村家文書「太政官日誌 慶応4年刊行 第一〜第 十八 慶応四年二月 御用御書書物所」全1件16点     個人     官版日誌の書誌学的研究       21     松浦正一文庫「丸亀市案内」ほか、全3件35点     個人     研究授業における教材研究       22     日下家文書「大内郡房」田村良平質商書上帳 天保十一年五 月」ほか、全32件32点     個人     江戸時代月田村の商いに関する調査	14		個人	岡田村への避病院設置をめぐる行政争訟に関する研究
松浦正一文庫「栗林御庭図」全1件1点   ドクラブ   栗林公園ボランティアガイドクラブにおける研修   ドクラブ   三宅家文書「直嶋新塩濱検地帳」ほか、全88件106点   個人   直島の塩田の研究   大内郡奥田村渡瀬家文書「福栄村大字東山字友村全地図   県教育委員会事務局生涯   デー番」ほか、全5件5点   学習・文化財課   四田上村木村家文書「太政官日誌 慶応4年刊行 第一〜第   個人   近世讃岐の海岸線の調査   19   四田上村木村家文書「太政官日誌 慶応4年刊行 第一〜第   個人   官版日誌の書誌学的研究   10   位加正一文庫「丸亀市案内」ほか、全3件35点   個人   研究授業における教材研究   日下家文書「大内郡房」田村良平質商書上帳 天保十一年五月」ほか、全32件32点   個人   江戸時代月田村の商いに関する調査   江戸時代月田村の商いに関する調査	15		大豊町教育委員会	碁石茶製造技術調査に係る碁石茶の流通・利用についての 調査
大内郡與田村渡賴家文書「福栄村大字東山字友村全地図	16	松浦正一文庫「栗林御庭図」全1件1点		栗林公園ボランティアガイドクラブにおける研修
第一番   注か 全 5 件 5 点	17	三宅家文書「直嶋新塩濱検地帳」ほか 全88件106点	個人	直島の塩田の研究
19     全2件5点     個人     近世讃岐の海岸線の調査       20     岡田上村木村家文書「太政官日誌 慶応4年刊行 第一〜第十八 慶応四年二月 御用御書書物所」全1件16点     個人     官版日誌の書誌学的研究       21     松浦正一文庫「丸亀市案内」ほか、全3件35点     個人     研究授業における教材研究       22     日下家文書「大内郡房 田村良平質商書上帳 天保十一年五月」ほか、全32件32点     個人     江戸時代別田村の商いに関する調査	18			ヘリテージマネージャー養成講座における古民家調査
十八 慶応四年二月 御用御書書物所」全1件16点         21 松浦正一文庫「丸亀市案内」ほか、全3件35点       個人       研究授業における教材研究         22 日下家文書「大内郡/旧村良平質商書上帳 天保十一年五月」ほか、全32件32点       個人       江戸時代引田村の商いに関する調査	19		個人	近世讃岐の海岸線の調査
22 日下家文書「大内郡引田村良平質商書上帳 天保十一年五月」ほか、全32件32点 個人 江戸時代引田村の商いに関する調査	20		個人	官版日誌の書誌学的研究
月」ほか 全32件32点 個人 江戸時代引田村の商いに関する調査	21	松浦正一文庫「丸亀市案内」ほか 全3件35点	個人	研究授業における教材研究
23 三野家文書補遺Ⅲ「本宅家根葺替之事」ほか 全2件2点 個人 ヘリテージ講習会の発表資料作成	22		個人	江戸時代引田村の商いに関する調査
	23	三野家文書補遺Ⅱ「本宅家根葺替之事」ほか、全2件2点	個人	ヘリテージ講習会の発表資料作成

24	三宅家文書「奉願口上(與頭交代)」ほか、全24件28点	国立歴史民俗博物館	地域社会における蔵書の構築についての研究
25	日下家文書「大内郡房 田村十兵衛商内諸事書出帳 天保十 二年四月」ほか、全40件40点	個人	江戸時代引田村の商いに関する調査
26	三野郡諸間村宝寿院文書「浪打八幡宮預所下文写」ほか 全10件13点	四国中世史研究会	四国中世史における宗教や文化の研究
27	武田明文庫「柳田国男からの手紙 昭和十四年十月十八日 (消印) いまか、全12件12点	個人	香川県内における民俗学史の調査
28	日下家文書「大内郡引田村久三郎商物書出シ帳 天保十四 年九月 Jほか、全38 件38 点	個人	江戸時代引田村の商いに関する調査
29	愛知県型打瀬船日生造020分の1模型 全1件1点	個人	木造船修復に関する調査
30	日下家文書「水夫株 網運上」ほか 全28件28点	個人	江戸時代引田浦漁業水夫に関する調査
31	フナダマサンほか 全21件43点	個人	フナダマを中心とした瀬戸内海の船と海洋文化に関する情報収集
32	日下家文書「浦方御用留 元禄七年~宝永七年」ほか 全4 件4点	個人	江戸時代引田浦水夫廻船諸事項調査

# ③画像利用

番号	資料名	利用者	目的	利用区分
1	ゴウサン、ゴオサン	個人	『民具集積』23 号に報告書を掲載	掲載
2	負子、負縄·担又他運搬具·補助具等、負子·負棒他運搬具·補助具	個人	論文「負子・負縄及び担叉の比較民具学的研究」への画像 の掲載	掲載
3	松浦正一文庫「栗林御庭図」	個人	博士論文の研究参考	その他
4	田植唄(高松市東植田)、田植唄(大川郡長尾町)、田植唄(香川郡塩江町)、田植唄(綾歌郡綾南町萱原)、田植唄(綾歌郡綾南町千疋土橋)、田植唄(綾歌郡綾南町萱原上原西)	個人	田植唄の調査、研究	その他
5	テグス船	四国放送	四国放送テレビ CM での放映、公式 YouTube チャンネルでの放映	放映
6	アラテグス、ヘチマテグス	四国放送	四国放送テレビ CM での放映、公式 YouTube チャンネルでの放映	放映
7	合田栄作資料「丸亀の町並み(1963 年)」、八朔 馬製作実演販売風景(1981 年)、丸亀港(1981 年)	ギフト館ふじむら丸亀店	敬老記念品の商品パッケージとして使用	掲載
8	松浦正一文庫「栗林御庭之図」	栗林公園観光事務所	栗林公園の変遷をたどる講座の資料として掲載・掲出	掲載
9	千当丸、千力丸、ふじたか	坂出市立瀬居中学校	閉校記念誌に地域の昔の姿を写した写真を転載	掲載
10	松浦正一文庫「小神野筆帖」	高松市教育委員会	『史跡高松城跡桜御門復元パンフレット』及び桜御門内展示パネルを高松市HPに掲載	掲載
11	マエソ	個人	研究報告書の作成	掲載
12	松浦正一文庫「増補穆公遺事」	株式会社 NHK エンター プライズ	NHK の歴史番組「英雄たちの選択」殿様たちの博物図鑑回(仮)で使用	放映
13	北浦のオイダイ、オイダイ	坂出市立瀬居中学校	閉校記念誌に地域の昔の姿を写した写真を転載	掲載
14	友引人形	株式会社彩図社	『本当は怖い仏教の話』の友引人形に関係する項目への掲載	掲載

15	松浦正一文庫「御林御庭之図」	NHK高松放送局	テレビ番組「西日本の旅」	放映
16	松浦正一文庫「御林御庭之図」	県交流推進部交流推進 課	栗林公園の新たな観光コンテンツ造成のための調査	その他
17	草薙金四郎文庫「砂糖しめ風景」	NHK高松放送局	「ゆう6かがわ」内のコーナーで東かがわのサトウキビ生産 の歴史を紹介	放映
18	合田栄作資料「牛を使った牛鍬による田起こし の様子(1951 年)」	県埋蔵文化財センター	「令和5年度讃岐国府跡41次調査現地説明会資料」に掲載	掲載
19	松浦正一文庫「栗林御庭之図」	個人	栗林公園に関する講座での使用	掲載
20	合田栄作資料「牛を使った牛鍬による田起こし の様子(1951 年)」	県埋蔵文化財センター	令和5年度讃岐国府跡発掘調査報告会の配布資料に掲載	掲載
21	松浦文庫「金毘羅参詣名所図会」「仁尾町蔦島 公園(平石)遊覧案内」「史蹟と風光の香川県」 「ハイキングコース」「高松中心のハイキングコ ース」「徒歩旅行」、草薙文庫「琴弾公園案内」 「讃岐引田 城山公園絵葉書」「琴平~鷲羽山 瀬戸内海国立公園観光航路」、岩田文庫「香川 新報夕刊」	県みどり保全課	瀬戸内海国立公園指定90周年記念パネル展のパネル製作	掲載
22	松浦正一文庫「御林御庭之図」	県交流推進部交流推進 課	栗林公園の新たな観光コンテンツ造成のための調査	掲載
23	炭谷家旧蔵本「藤棚通動金ヶ崎湊荒波 大字ョリ 続八冊」「黄金千金有明の月星ヶ城古跡石碑 続六冊 明治三十四年一月」	小豆島農村歌舞伎調査 委員会	重要無形民俗文化財記念小豆島農村歌舞伎シンポジウムにおいて行う資料展示に、参考写真として掲示	掲載

# 分館 香川県文化会館

# 1 展示事業

会期	展示名・内容	入場者数
開催なし		

# 2 貸館事業

# (1)県民ギャラリー

場所	内 容	件 数	日数
全展示室	美術展、書道展など	8件	39 日
2階展示室	書道展、写真展、絵画展など	8件	39 日
3階展示室	書道展など	3 件	10 日
	合 計	19 件	88 日

# (2)芸能ホール

場所	内 容	件数	日数
芸能ホール	邦楽演奏会、日本舞踊、寄席など	38 件	44 日
	合 計	38 件	44 日

# (3)和室

場所	内 容	件数	日数
和室	茶会など	66 件	73 日
合 計		66 件	73 日

#### 組織と運営 Ш

# 組織・職員

(1) 組織図(令和6年3月31日現在) 館長-副館長-総務課(事務職員5)

> ·学芸課(学芸職員 14、学芸職 員(兼)1、育休職員 1、会計年度任用職 員 2)

- 分館 (瀬戸内海歴史民俗資料館) (館長1、専門職員4、 事務職員1、会計年度 任用職員1)

- 分館(香川県文化会館) (館長(兼)1、事務 職員(兼)2、事務職 員3、会計年度任用職 員(兼)1)

香川県立ミュージアム運営協議会

### (2) 職員名簿

学 芸

員

長 館 古沢 保典 副館 長 増田 祐子 <総務課> 総務課長 鈴木 香里 主 乃万 任 悟 任 主 松井 佳代 主任主事 穴吹 淳 主任主事 中村 真優 <学芸課> 学 芸 課 長 野村 美紀 主任専門学芸員 御厨 義道[収集管理] 三好 賢子「企 主任専門学芸員 画 主任専門学芸員 窪美酉嘉子[地域連携] 主任専門職員 高木 理光「企 画 専門学芸員 髙木 敬子[収集管理] 専門学芸員(兼) 一柳 友子 専門学芸員 鹿間 里奈[企 画 主任主事 岡本由貴子「企 画](育休) 主任学芸員 日置 瑶子[地域連携]

川邉 優佑[収集管理]

学 芸 友明[収集管理] 員 黛 主 事 石井 優美[地域連携] 学 芝野 有純[収集管理] 芸 員 学 芸 員 藤井 俊輔「企 画 学 芸 員 水口 季子[収集管理] 会計年度任用職員 芳地 智子[収集管理] 会計年度任用職員 小野 麻美[収集管理]

<分館(瀬戸内海歴史民俗資料館)> 館 長 松岡 明子

主任文化財専門員

(兼) 主任専門学芸員 長井 博志 専門職員 井奥 亮太 専 門 職員 真鍋 篤行 専 門 職 員 田井 静明 主 任 大西 伸司 会計年度任用職員 齊賀 真紀

<分館(香川県文化会館)>

長(兼) 菅原 弘明 館 次 長(兼) 新 一郎 任(兼) 武田 美里 主 主 任 坂本 聖二 主 任 大方 和男 主 鎌倉 新二 任 上島 美香 会計年度任用職員(兼)

### 2 予算

予算は管理運営費と事業費からなる。

令和5年度当初予算 (単位:千円)

管理運営費	事業費	計
436, 573 ※1、※2	61, 435	498, 008

※1 職員給与費を含む

※2 文化芸術振興基金事業を含む

#### 3 香川県立ミュージアム運営協議会

県立ミュージアムの事業をはじめとする運営 全般について意見を求める香川県立ミュージア ム運営協議会の会議を次のとおり開催した。

·第1回運営協議会

日 時:令和5年8月25日(金)

会 場:瀬戸内海歴史民俗資料館(香川県立

ミュージアム分館)

議 事:瀬戸内海歴史民俗資料館の活動状況

(視察)

香川県立ミュージアム令和4年度

事業実績について

香川県立ミュージアム令和5年度

4~7月の事業概要について

· 第2回運営協議会

日 時:令和6年3月28日(木)

会 場:香川県立ミュージアム 会議室

議 事:香川県立ミュージアム令和5年度事

業実施状況について

香川県立ミュージアム令和6年度

事業計画について

香川県立ミュージアムを中核とした文化観光推進拠点計画について

# 香川県立ミュージアム運営協議会委員 (五十音順)

氏 名	所 属 等
生田真理子	おいでまい町家プロジェクト in 香川 TADOTSU (代表) 多度津町まねきねこ課推進員
胡光	愛媛大学法文学部教授
大西忠	NHK 高松放送局 コンテンツセンター長
大西由子	香川県立ミュージアムパスポート会員
岡克典	四国新聞社編集局生活文化部長
熊田知香	香川県小・中学校文化連盟事務局長
藏本秀彦	高松工芸高校教諭
小西智都子	ROOTS BOOKS 代表
紫和恵理子	香川県 PTA 連絡協議会 母親代表委員会委員長
圖子秀達	香川県美術家協会洋画部門会員
守田逸人	香川大学教育学部教授

# 香川県立ミュージアム運営協議会設置要綱

(設置)

- 第1条 香川県立ミュージアムの運営について 意見を求めるため、香川県立ミュージアム運営 協議会(以下「協議会」という。)を設置する。 (組織)
- 第2条 協議会は、15人以内の委員で組織する。
- 2 委員は、学識経験者、文化芸術団体、学校教育、家庭教育、利用者団体等の関係者から、館長が委嘱する。
- 3 委員の任期は、2年とし、再任されることを 妨げない。ただし、委員に欠員を生じた場合の 補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。 (会長および副会長)
- 第3条 協議会に会長及び副会長1人を置く。
- 2 会長及び副会長は、それぞれ委員が互選する。
- 3 会長は、会務を総理する。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第4条 協議会の会議は、館長が招集し、会長が その議長となる。

(庶務)

第5条 協議会の庶務は、香川県立ミュージアム において行う。

附則

- 1 この要綱は、平成20年4月1日から施行する
- 2 協議会設置当初の委員の任期は、第2条第3 項本文の規定にかかわらず、平成22年3月31 日までとする。
- 3 香川県歴史博物館事業懇談会設置要綱(平成 19年4月1日施行)は、廃止する。

# 4 利用状況

(単位:人)

		(半匹・八)
令和5年度(令和6年3月31日現在)		
特別展	弘法大師空海生誕1250年記念特別展 空海 一史上最強、讃岐に舞い降りた不滅の巨人	13, 233
	第87回香川県美術展覧会	5, 604
	映画のレシピ	3, 914
	第70回日本伝統工芸展	5.481
	計	28, 232
常設展(歴史展示+企	画展示)	37, 273
教育普及活動等利用者		4, 913
貸館		5, 921
本館 合計		76, 339
分館瀬戸内海歴史民俗資料館		15, 493
分館文化会館		
主催展		_
貸館		16,988
分館文化会館  合計		16,988
県立ミュージアム 総	<del>計</del>	108,820

### 5 施設の管理状況

当館の消火設備は貴重な収蔵作品を保管しているため、水ではなくイナージェンガスを使用している。イナージェンガス消火設備は消防庁告示により耐圧性能、気密性能、安全装置の作動などの点検が義務付けられており、イナージェンガス本体は、設置後30年、起動用ガス容器は、25年を経過するまでに点検が必要となっている。

当館のイナージェンガス消火設備は、設置後 25 年を経過しようとしているため、不具合のある制御盤をはじめ、イナージェンガス本体の一部、その他末端設備を令和5年度において更新した。

令和6年度において、残りのイナージェンガス 本体を交換する予定であり、これをもって当館の イナージェンガス消火設備の更新が完了する見込 みである。

また、令和5年度においても、委託業者による消火設備、防災設備、防犯設備、中央管制装置、電気工作物、駐車場管制設備、自動扉、空調衛生設備機器などの保守点検・管理を行ったほか、館内配管の漏水、不具合のある機器の修繕・交換など、当館設備の維持管理を行った。

# IV 施設の概要

(令和5年4月1日現在)

# 本館

# 1 建築等の概要

# ● 建設の概要

敷地面積		5, 016. 77 m <sup>2</sup>
建築面積		3, 419. 60 m <sup>2</sup>
延床面積		19, 656. 99 m <sup>2</sup>
塔屋1階		86.70 m <sup>2</sup>
6階		811.57 m <sup>2</sup>
5階		1, 273. 69 m <sup>2</sup>
4階		1, 782. 11 m <sup>2</sup>
3階		3, 702. 19 m <sup>2</sup>
M2階		3, 150. 68 m <sup>2</sup>
2階		980. 84 m²
1階		2, 606. 37 m <sup>2</sup>
B1階		2, 600. 64 m <sup>2</sup>
B2階		2, 734. 20 m <sup>2</sup>
階数	地上7階、地	下 2 階、塔屋 1 階
構造	鉄骨鉄筋コン	クリート造及び鉄骨
	造・鉄筋コン	クリート造
高さ	GL+44.19m	

# ● 設備の概要

# 空気調和設備

■空調設備	室の用途に応じて次のように対応
• 一般系統	単一ダクト方式+FCU
• 収蔵庫系統	単一ダクト方式 直接空調、間接空調併用
• 展示室系統	単一ダクト方式 展示ケースはケース周囲
	空調による間接空調
■自動制御設備	デジタル方式による空調設備温湿度制御及
	び省エネルギー制御。中央監視盤による各動
	力機器の自動・遠隔発停、状態監視、記録、
	温湿度の監視、記録、電力設備のデマンド制
	御、状態監視、記録を行う。
■燻蒸設備	固定設備

# 電気設備

■ 07 00 00 E ÷n./±:	
■照明器具設備	
・展示室	一般照明はミニハロゲンランプ、展示ケース
(特別、企画)	は美術館、博物館用AAA蛍光ランプ
<ul><li>展示室(歴史)</li></ul>	メタルハライドランプによる間接照明
■音声ガイド	ポータブル ROM プレーヤーによる音声ガイ
	ドシステム。1台で4ヶ国語の解説が聞ける
	設定。33 項目の解説で、所要時間約 47 分
■監視	中央監視室・警備員室で次の監視を行う。
• 中央監視室	受電盤及び発電機の操作状況監視
	照明副制御盤
	自動火災報知機副受信盤
	親時計
• 警備員室	非常放送
	監視カメラ
	自動火災報知機副受信盤
	防犯監視
	照明主制御盤
	身障者呼出し
■監視設備(ITV)	

・展示室系統	展示室にカメラ 16 台
<ul><li>駐車場系統</li></ul>	地下1.2階にカメラ16台
	それぞれ警備員室、管理事務室にモニター設
	置
■防犯設備	赤外線センサー、シャッター、ドアセンサー、
	カードリーダー、テンキー、電気錠
■自動火災設備	中央監視室にGR型複合受信盤
(防排煙含む)	
■講堂設備	
・おもな機器	ハイビジョン対応プロジェクター1式、音響機器架3架、映像送出架1架、固定式調整卓1式、移動調整ワゴン1式、マイクコンセント、インカム子機、オーバーヘッドカメラ、ワイヤレスアンテナ、メインスピーカー、ステージスピーカー、ハネカエリスピーカー
■研修室設備	
・おもな機器	ハイビジョン対応プロジェクター1式、音響・映像機器架1架、移動式調整卓1式、マイクコンセント、ワイヤレスアンテナ、メインスピーカー

# 給排水衛生設備

■中水設備	引込管、副受水槽を経由し、地中梁内利用受水槽(200㎡ 2槽式) 高架水槽(5㎡ 2槽式)
■雨水利用設備	屋上雨水管より雨水槽へ (50㎡)、ろ過装置 経由後中水槽へ

# 消火設備

■イナージェン	展示室、収蔵庫、電気室、中央監視室、ビデ
ガス設備	オ編集室、薬品庫など20区画、ボンベ125本
■スプリンクラ	歴史展示室にプリアクションタイプ。地下階
ー消火設備	各居室ゾーンに設置
■屋内消火栓設	イナージェンガス設備範囲外のすべての部
備	分

# 昇降機設備

■エレベーター	
No.1、2号機	来館者用乗用エレベーター(地下2階〜3階) 11人乗り 積載量750kg
No.3号機	乗用エレベーター(地下2階~6階) 17人乗り 積載量1,150kg
No.4号機	荷物用エレベーター (1階~5階) 積載量3000kg 開口4,000mm×奥行3,000mm
No.5号機	乗用エレベーター(地下2階~1階)11人乗り 積載量750kg

# 設計・施工

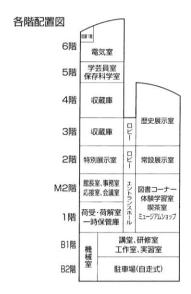
設計	建築設計 展示設計	㈱日建設計 ㈱丹青社
施工	建築 電空調 給排水 昇降機 展示	清水・フジタ建設共同企業体 住友電設・久保電気建設企業体 大氣社・新英工業建設共同企業体 大氣社・新英工業建設共同企業体 ㈱東芝 ㈱丹青社

# 2 面積

部門名	おもな諸室	階数	面積(m²)
展示部門	歴史展示室	3	1, 188. 65
720,1,141,1	常設展示室-1	2	332. 76
	常設展示室-2	2	78. 57
	常設展示室-3	2	139. 23
	常設展示室-4	2	150. 73
	常設展示室-5	2	130. 19
	常設展示室ロビー	2	293. 96
	特別展示室	2	726. 13
	展示準備室	2	78.06
	パネル庫	2	77. 30
	その他		92. 11
	小計		3, 287. 69
学習支援部門	図書コーナー	1	274. 58
1 11/1/1/11	体験学習室	1	113. 33
	準備室	1	18. 53
	準備室	1	58. 68
	講堂	B1	285. 98
	準備室	B1	84. 72
	研修室	B1	114. 96
	工作室	B1	64.84
	実習室	B1	68.05
	準備室 1	B1	26. 46
	準備室 2	В1	18. 86
	ボランティア室	B1	28. 80
	その他		4. 33
	小計		1, 162. 12
調查 • 研究部門	学芸員室	5	260.04
	整理作業室	5	36. 17
	整理分析室1	5	49. 45
	整理分析室2	5	122.47
	保存科学室	5	143. 73
	薬品庫	5	20.60
	資料鑑定室	5	35. 42
	書庫	5	164. 36
	音座 資料閲覧室	5	12. 77
	情報処理室	5	21. 56
	資料保管庫	5	44. 75
	写真撮影室	4	81. 32
	暗室	4	17. 14
	ビデオ編集室	4	28. 96
	その他		286. 50
	小計		1, 325. 24
収蔵部門	特別収蔵庫	3	200. 12
	低湿収蔵庫	3	106. 45
	高湿収蔵庫	3	106. 39
	歴史収蔵庫	3	586. 37
	考古収蔵庫	3	411. 62
	与 D 収	3	156. 19
	フィルム庫	4	193. 87
	美術工芸収蔵庫	4	389. 82
	民俗生活収蔵庫	4	593. 82
	前室	4	88. 48
	資材庫	1	33. 46
	梱包資材庫	1	34. 97
	修復室	1	30. 11
	燻蒸庫	1	23. 36
	一時保管庫	1	62. 95
	荷受・荷解室	1	163. 82
	トラックヤード	1	121. 32
	その他	_	511. 07
	小計	<u> </u>	3, 814. 19
なた JH →17 HH		MO	
管理部門	館長室	M2	56. 25
I	応接室	M2	37. 17

		_	
	事務室	M2	110. 31
	印刷室	M2	13. 44
	書類庫	M2	30. 42
	展示案内員室	2	30. 20
	警備員室	1	22. 86
	救護室	1	17. 32
	授乳室	1	9. 25
	会議室	M2	110. 34
	休憩室	M2	34. 28
	更衣室	M2	54. 09
	器具庫	M2	15. 13
	物品庫	M2	17. 55
	清掃員控室	B1	32, 95
	中央監視室	B1	68, 69
	その他		384. 04
	小計		1, 044. 29
機械関係	機械室	B2	215. 13
190190190191	熱源機械室	6	91. 62
	ポンプ室	B2	44. 07
	電気室	6	102. 08
	イナージェンボンベ室	6	83. 09
	排気ファン室	B2	27. 12
	水蓄熱槽置場	6	138. 79
	その他		1, 188. 24
	小計		1, 890. 14
共用部分	エントランスホール (1階)	1	427. 81
77/11 HP/3	ロビー (2階)	2	388. 68
	ロビー (3階)	3	433. 73
	ゴミ庫	B1	40. 77
	その他	DI	2, 616. 55
	小計		3, 907. 54
喫茶・売店	喫茶室	1	113. 84
大术 九百	大木王   ミュージアムショップ	1	42.11
	その他	1	5. 27
		<b></b>	·
E大 丰 相	小計	DO	161. 22
駐車場	駐車場	B2	1, 961. 04
	業務用駐車場	B1	413. 19
	車路スロープ	B1 · 2	137. 66
	その他	<b>-</b>	552. 67
	小計		3, 064. 56
総計			19, 656. 99
		<u> </u>	

# 3 各階配置図 - 平面図



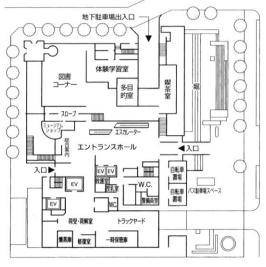
#### 6階平面図



塔屋1階平面図



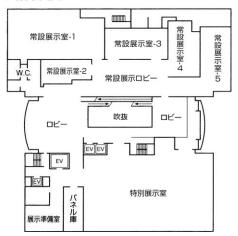
1階平面図



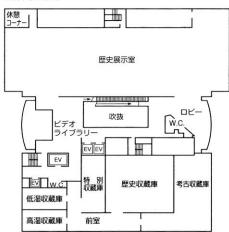
M2階平面図



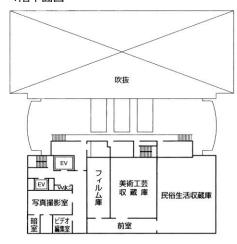
# 2階平面図



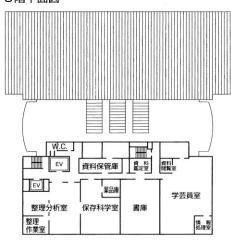
# 3階平面図



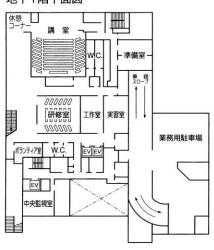
#### 4階平面図



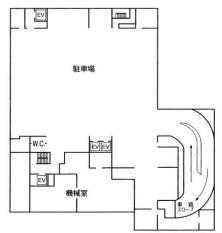
5階平面図



地下1階平面図



地下2階平面図



# 分館 瀬戸内海歴史民俗資料館

# 1 建築概要

設計 建築:香川県建築課

協働:山本坦設計事務所

構造:木村俊彦構造設計事務所

設備:香川県建築課

監修 文化庁建造物課 監理 香川県建築課

施行 建築:(株)高岸工務店

電気:近畿電気工事(株)高松営業所

給水・衛生・空調:第一設備工業(株)

四国出張所

石壁:和泉政敏

造園:(株)桂組

鉄筋コンクリート造 平屋建(一部中2階)

外部 コンクリート打放し及び石積み

内部 床:れんがタイル及びビニタイル張り

天井:プラスターボード張りボイルキン

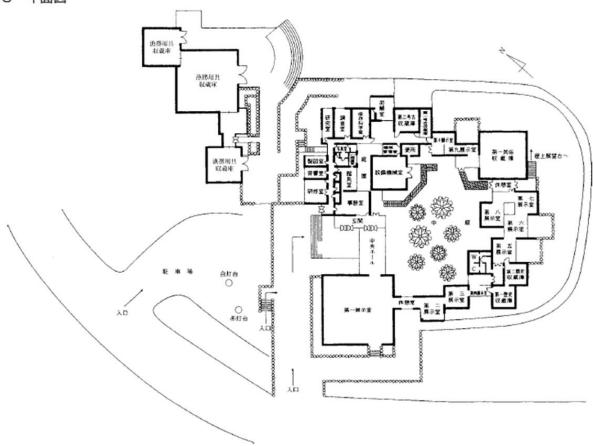
吹付け及び OP ローラ引き

#### 2 面積

室名	面積(m²)
玄関	68.00
事務室	88.00
館長室	48.00
倉庫	15.00
宿直室	40.00
写真室	24.00
研修室	64.00
音響室	32.00
製図室	32.00
研究室	44.00
調査室	60.00
保存科学室	60.00
荷解室	88.00
機械管理室	24.00
設備機械室	132. 25
中央ホール	134. 12
第一展示室	705.60
機械室	207. 36
休憩室	32.00
第二展示室(歴史)	64.00
第三展示室 (歴史)	64.00
第四展示室(歴史)	64.00
第一歴史収蔵庫	64.00
第二歴史収蔵庫	118. 18
第五展示室 (考古)	64.00
第六展示室 (考古)	64.00
第七展示室(考古)	64.00
第八展示室 (考古)	64.00
休憩室	32.00
第一民俗収蔵庫	256.00
第九展示室 (特別展示室)	64.00
第十展示室(特別展示室)	64.00
第一考古収蔵庫	40.00
第二考古収蔵庫	117.60
地下収蔵庫 (民俗)	94.00
地下収蔵庫 (民俗)	120.00
漁撈用具収蔵庫	952.00
その他	173.00
計	4441.11

延床面積 4,441.11 ㎡ (展示部門 1,281.60 ㎡ 収蔵部門 1,761.78 ㎡ 管理部門 1,397.73 ㎡)

# 3 平面図



# 分館 香川県文化会館

# 1 建築概要

構造規模 鉄筋コンクリート造、地下1階、

地上7階建て

建築面積: 923.91 m<sup>2</sup>、延べ面積: 4628.02 m<sup>2</sup>

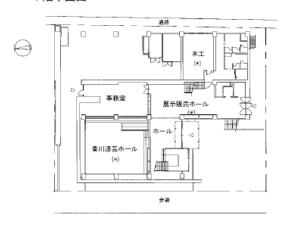
設置年月 昭和41年5月

# 2 面積

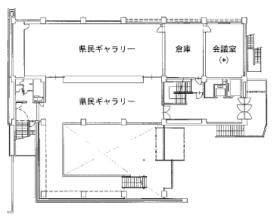
階	室名	床面積	階別面積
地階	機械室ほか	774. 56	774. 56
1階	香川漆芸ホール	152. 10	844. 16
	その他	692.06	
2 階	県民ギャラリー	387. 89	637. 20
	その他	249. 31	
3階	客席舞台	300. 23	972. 12
	県民ギャラリー	357. 12	
	その他	314. 77	
4 階	和室	135. 37	421.43
	その他	286.06	
5 階	存清実習室ほか	301. 78	301.78
6 階	彫漆実習室ほか	301.78	301.78
7 階	蒟醤実習室ほか	301.78	301.78
塔屋	その他	73. 21	73. 21
延べ面積		4, 628. 02	

# 3 平面図

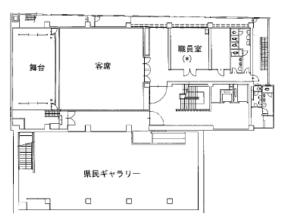
# 1 階平面図



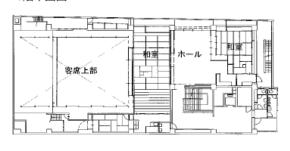
### 2階平面図



# 3階平面図



# 4階平面図



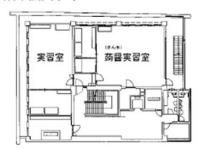
# 5階平面図(\*)



# 6階平面図(\*)



# 7階平面図(\*)



図(\*)は漆芸研究所

# 地階平面図



# V 条例・規則等

(令和5年4月1日現在)

#### 香川県立ミュージアム条例

(平成11年3月19日条例第6号)

(設置)

第1条 歴史、芸術及び民俗に関する県民の理解を深めるとともに、教育、学術及び文化の発展に寄与するため、博物館法(昭和26年法律第285号)第2条第1項に規定する博物館として、香川県立ミュージアム(以下「ミュージアム」という。)を高松市に設置する。

2 ミュージアムの分館として、瀬戸内海歴史民俗資料館及び香川県文化会館を置く。

(職員)

第2条 ミュージアムに、館長、学芸員その他の職員を置く。

(使用料の納入)

第3条 ミュージアムを利用する者は、香川県使用料、 手数料条例(昭和27年香川県条例第2号)の定めると ころにより、使用料を納入しなければならない。

(利用の許可)

第4条 ミュージアムを利用しようとする者は、教育 委員会規則で定めるところにより、教育委員会の許可 を受けなければならない。許可を受けた事項を変更し ようとするときも、同様とする。

(委任)

第5条 この条例に定めるもののほか、ミュージアムの管理に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。 附 則

(施行期日)

- 1 この条例は、平成11年11月16日から施行する。 (香川県使用料、手数料条例の一部改正)
- 2 香川県使用料、手数料条例の一部を次のように改正する。

(次のよう略)

附 則 (平成 16 年 3 月 26 日条例第 28 号) この条例は、平成 16 年 4 月 1 日から施行する。 附 則 (平成 19 年 3 月 20 日条例第 39 号) (施行期日)

- 1 この条例は、平成19年4月1日から施行する。 (香川県使用料、手数料条例の一部改正)
- 2 香川県使用料、手数料条例 (昭和 27 年香川県条例 第 2 号) の一部を次のように改正する。

(次のよう略)

附 則 (平成 19 年 12 月 21 日条例第 72 号) (施行期日)

- 1 この条例は、平成20年4月1日から施行する。 (香川県使用料、手数料条例の一部改正)
- 2 香川県使用料、手数料条例 (昭和 27 年香川県条例 第2号) の一部を次のように改正する。

(次のよう略)

(附属機関を構成する委員その他の構成員の報酬等に 関する条例の一部改正)

3 附属機関を構成する委員その他の構成員の報酬等 に関する条例(昭和32年香川県条例第43号)の一部 を次のように改正する。

(次のよう略)

(議会の議決に付すべき公の施設の長期かつ独占的な 利用の許可に関する条例の一部改正)

4 議会の議決に付すべき公の施設の長期かつ独占的 な利用の許可に関する条例(昭和 39 年香川県条例第 28号)の一部を次のように改正する。

(次のよう略)

#### 香川県立ミュージアム規則

(平成 11 年 4 月 23 日教育委員会規則第 16 号) (趣旨)

第1条 この規則は、香川県立ミュージアム条例(平成11年香川県条例第6号。以下「条例」という。)第4条及び第5条の規定に基づき、香川県立ミュージアム(以下「ミュージアム」という。)の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(業務)

第2条 ミュージアムは、次の業務を行う。

(1) 歴史、芸術及び民俗に関する資料(以下「資料」という。)を収集し、保管し、及び展示すること。

- (2) 資料の利用に関し必要な説明、助言、指導等を 行うこと。
- (3) 資料に関する専門的又は技術的な調査研究を行うこと。
- (4) 歴史、芸術及び民俗についての講演会、講習会等を開催すること。
- (5) 前各号に掲げるもののほか、ミュージアムの目的を達成するために必要なこと。

## (開館時間)

第3条 ミュージアム (瀬戸内海歴史民俗資料館(以下「資料館」という。)及び香川県文化会館(以下「文化会館」という。)を除く。次条第1項において同じ。)の開館時間は、次に掲げる施設の区分に応じ、当該各号に定める時間とする。

- (1) 駐車場以外の施設 午前9時から午後5時まで
- (2) 駐車場 午前9時から午後10時まで
- 2 資料館の開館時間は、午前9時から午後5時までとする。
- 3 文化会館の開館時間は、次に掲げる施設の区分に 応じ、当該各号に定める時間とする。
- (1) 県民ギャラリー 午前9時から午後5時まで
- (2) 芸能ホール及び和室 午前9時から午後 10時 まで
- 4 教育委員会は、特別展示室又は県民ギャラリーで 展覧会を開催する場合その他必要があると認める場合 は、前3項の規定にかかわらず、開館時間を変更する ことができる。

### (休館日)

第4条 ミュージアムの休館目は、次のとおりとする。

- (1) 月曜日(その日が国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日(以下「休日」という。)に当たるときは、その日後においてその日に最も近い休日でない日)
- (2) 12月29日から翌年1月3日までの日
- 2 資料館の休館日は、次のとおりとする。
- (1) 月曜日 (その日が休日に当たるときは、その日後においてその日に最も近い休日でない日)
- (2) 12月29日から翌年1月3日までの日
- 3 文化会館の休館日は、12月29日から翌年1月3

日までの日とする。

4 教育委員会は、特別展示室で展覧会を開催する場合その他必要があると認める場合は、前3項の規定にかかわらず、休館日を変更し、又は休館日を設けることができる。

### (利用の許可を要する施設)

第5条 ミュージアムのうち条例第4条の許可を受けなければならない施設は、特別展示室(常設展示室、ロビー又はエントランスホールのうち特別展示室と併せて展示の用に供される部分を含む。)講堂及び研修室並びに芸能ホール、県民ギャラリー及び和室(以下「特別展示室等」という。)とする。

#### (利用の許可)

第6条 特別展示室等に係る条例第4条前段の規定に よる利用の許可(以下「利用許可」という。)を受けよ うとする者は、香川県立ミュージアム利用許可申請書 (第1号様式)又は香川県立ミュージアム香川県文化 会館利用許可申請書(第1号様式の2)(以下「利用許 可申請書」という。)を教育委員会に提出しなければな らない。

- 2 前項の利用許可申請書は、利用しようとする日(2 日以上継続して利用しようとする場合は、その初日) の1年前から7日前までに提出しなければならない。 ただし、教育委員会が特に必要があると認める場合は、 この限りでない。
- 3 教育委員会は、利用許可を受けようとする者が次 の各号のいずれかに該当するときは、利用許可をしな いことができる。
- (1) ミュージアムの秩序を乱し、又は公益を害するおそれがあると認められるとき。
- (2) ミュージアムの施設又は設備を損傷するおそれがあると認められるとき。
- (3) ミュージアムの利用により暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号) 第2条第2号に規定する暴力団を利するおそれがあると認められるとき。
- (4) 前3号に掲げるもののほか、ミュージアムの管理上支障があると認められるとき。
- 4 利用許可には、ミュージアムの管理上必要な範囲

内で条件を付することができる。

(利用の許可の変更)

第7条 利用許可を受けた者(以下「利用者」という。) は、条例第4条後段の規定による変更の許可(以下「変 更許可」という。)を受けようとするときは、香川県立 ミュージアム利用許可変更申請書(第2号様式)を教 育委員会に提出しなければならない。

2 前条第3項及び第4項の規定は、変更許可につい て準用する。

(利用の中止の届出)

第8条 利用者は、施設の利用を中止しようとすると きは、香川県立ミュージアム利用中止届(第3号様式) により、教育委員会に届け出なければならない。

(資料画像等の利用の許可)

第9条 ミュージアム (文化会館を除く。) の保管に係る資料画像等の利用をしようとする者は、資料画像等利用許可申請書(第4号様式)を教育委員会に提出し、その許可を受けなければならない。

2 第6条第3項及び第4項の規定は、前項の許可に ついて準用する。この場合において、同条第3項第3 号中「ミュージアムの利用」とあるのは、「ミュージア ムの利用又は資料画像等の利用」と読み替えるものと する。

第10条から第12条まで 削除

(利用の許可の取消し等)

第 13 条 教育委員会は、利用者又は第 9 条第 1 項の 許可を受けた者が次の各号のいずれかに該当するとき は、利用許可若しくは変更許可若しくは同項の許可を 取り消し、又はミュージアムの利用若しくは資料画像 等の利用の停止を命ずることができる。

- (1) この規則の規定に違反し、又は教育委員会の指示に従わなかったとき。
- (2) 偽りその他不正の手段により利用許可若しくは変更許可又は第9条第1項の許可を受けたとき。
- (3) 第6条第3項各号(第9条第2項において準用する場合を含む。)のいずれかに該当することとなったとき。
- (4) 第6条第4項(第7条第2項及び第9条第2項において準用する場合を含む。)の規定により付された

許可の条件に違反したとき。

(5) 納期限までに使用料を納付しないとき。

(入館の拒否等)

第 14 条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当 する者に対しては、ミュージアムへの入館を拒否し、 又はミュージアムからの退館を命ずることができる。

- (1) 他人に迷惑を及ぼした者
- (2) 他人に危害を及ぼし、又は他人の迷惑となるお それのある物品を携帯する者
- (3) 前2号に掲げるもののほか、ミュージアムの管理上支障があると認められる者

(損害賠償の責任)

第 15 条 利用者又は第 9 条第 1 項の許可を受けた者は、その責めに帰すべき理由により利用許可若しくは変更許可若しくは同項の許可を取り消され、又はミュージアムの利用若しくは資料画像等の利用を停止されたために損害を被る場合においても、その損害の賠償を請求することができない。

- 2 ミュージアムの施設、設備、器具、展示品等を損 傷させ、又は滅失させた者は、それによって生じた損 害を賠償しなければならない。
- 3 ミュージアムに保管を委託された資料が、災害その他の不可抗力によって損傷し、又は滅失した場合は、 損害賠償の責任を負わない。

(補則)

第 16 条 この規則に定めるもののほか、ミュージア ムの管理に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規則は、平成11年11月16日から施行する。

附 則(平成12年3月31日教育委員会規則第23号)

- 1 この規則は、平成12年4月1日から施行する。
- 2 改正前の第1号様式による用紙は、当分の間、使用することができる。

附 則 (平成13年3月27日教育委員会規則第11号) この規則は、平成13年4月1日から施行する。

附 則 (平成13年5月8日教育委員会規則第16号) この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成13年7月24日教育委員会規則第18号) この規則は、公布の日から施行する。 附 則(平成14年3月29日教育委員会規則第21号) この規則は、平成14年4月1日から施行する。

附 則(平成15年3月31日教育委員会規則第7号抄) (施行期日)

- 1 この規則は、平成15年4月1日から施行する。 (香川県歴史博物館規則の一部改正に伴う経過措置)
- 3 この規則の施行の際現に交付されている第3条の 規定による改正前の香川県歴史博物館規則第 11 条第 1項第1号又は第2号に規定する証票は、それぞれ第 3条の規定による改正後の同規則第 11 条第1項第1 号又は第2号に規定する証票とみなす。
- 4 この規則の施行の際現に香川県歴史博物館の駐車場を第3条の規定による改正前の香川県歴史博物館規則別表第5号の表に規定する5,590円券により利用している者の当該利用に係る使用料については、なお従前の例による。

附 則(平成16年3月29日教育委員会規則第4号抄)

1 この規則は、平成16年4月1日から施行する。

附 則(平成18年3月31日教育委員会規則第4号) この規則は、平成18年4月1日から施行する。

附 則 (平成 18年7月28日教育委員会規則第28号) この規則は、平成18年8月1日から施行する。ただし、別表第5号の表の改正規定中「7,800円券」を「6,000円券」に、「6,500円」を「5,000円」に、「13,000円券」を「1万円券」に、「10,500円」を「8,000円」に改める部分は、同年9月1日から施行する。

附 則 (平成 18 年 9 月 29 日教育委員会規則第 29 号) 1 この規則は、平成 18 年 10 月 1 日から施行する。

2 障害者自立支援法 (平成17年法律第123号) 附則 第41条第1項の規定によりなお従前の例により運営 されている身体障害者更生援護施設、同法附則第58条 第1項の規定によりなお従前の例により運営されてい る知的障害者援護施設又は同法附則第48条の規定に よりなお従前の例により運営されている精神障害者社 会復帰施設の在籍者で、当該施設の職員が引率の上入 室するものについては、第3条の規定による改正後の 香川県立ミュージアム規則第11条第1項の規定にか

かわらず、同法附則第1条第3号に掲げる規定の施行

の日の前日までの間は、なお従前の例により観覧料を

免除する。

- 附 則(平成19年3月30日教育委員会規則第5号抄) (施行期日)
- 1 この規則は、平成19年4月1日から施行する。 (経過措置)
- 3 第3条の規定による改正前の香川県歴史博物館規 則第1号様式から第4号様式までによる用紙は、当分 の間、使用することができる。

附 則(平成19年3月30日教育委員会規則第6号) この規則は、平成19年4月1日から施行する。

- 附 則(平成20年3月25日教育委員会規則第5号)(施行期日)
- 1 この規則は、平成20年4月1日から施行する。 (経過措置)
- 2 この規則の施行の日の前日までに香川県歴史博物館の利用の申請を行った者の当該利用の許可に係る使用料の額については、なお従前の例による。
- 3 改正前の第1号様式から第4号様式までによる用紙は、当分の間、使用することができる。

附 則(平成20年3月25日教育委員会規則第6号) この規則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則(平成20年10月31日教育委員会規則第19号) この規則は、平成21年4月1日から施行する。ただし、第5条及び第6条の改正規定並びに第1号様式の次に1様式を加える改正規定は、公布の日から施行する。

附 則 (平成 20 年 11 月 21 日教育委員会規則第 20 号 抄)

## (施行期日)

1 この規則は、平成20年12月1日から施行する。 附 則(平成21年2月10日教育委員会規則第2号) この規則は、平成21年4月1日から施行する。

附 則(平成22年3月31日教育委員会規則第8号)

- 1 この規則は、平成22年4月1日から施行する。
- 2 この規則の施行の日の前日までに香川県立ミュージアムの利用の申請を行った者の当該利用の許可に係る使用料の額については、なお従前の例による。
- 附 則(平成23年3月31日教育委員会規則第9号) この規則は、平成23年4月1日から施行する。

附 則 (平成 23 年 3 月 31 日教育委員会規則第 11 号) この規則は、平成 23 年 4 月 1 日から施行する。

附 則(平成24年3月30日教育委員会規則第8号) この規則は、平成24年4月1日から施行する。

附 則 (平成 25 年 3 月 29 日教育委員会規則第 10 号)

この規則は、平成25年4月1日から施行する。

附 則(平成27年3月27日教育委員会規則第2号)

- 1 この規則は、平成27年4月1日から施行する。
- 2 改正前の第1号様式による用紙は、当分の間、修正して使用することができる。

## 教育委員会の権限に属する事務の委任

(平成19年4月6日教育委員会告示第7号)

地方自治法(昭和22年法律第67号)第180条の7 の規定により、平成19年4月1日から次の表の左欄 に掲げる者に当該右欄に掲げる香川県教育委員会の権 限に属する事務を委任した。

左欄	右欄
政策部	1 香川県立ミュージアム
文化芸	の管理運営に関する事務
術局長	(重要なものに限る。)
香川県	1 香川県立ミュージアム
立ミュ	条例(平成11年香川県条
ージア	例第6号)第4条に規定
ム館長	する利用の許可及び利用
	の許可の変更に関するこ
	と。
	2 香川県立ミュージアム
	規則 (平成11年香川県教
	育委員会規則第16号。以
	下「ミュージアム規則」
	という。)第3条第4項
	に規定する開館時間の変
	更
	3 ミュージアム規則第4
	条第4項に規定する休館
	日の変更及び設定

- 4 ミュージアム規則第8 条に規定する利用の中止 の届出の受理
- 5 ミュージアム規則第9 条に規定する資料画像等 の利用の許可に関するこ と。
- 6 ミュージアム規則第13 条に規定する利用許可若 しくは変更許可若しくは 資料画像等の利用の許可 の取消し又は香川県立ミ ュージアムの利用若しく は資料画像等の利用の停 止の命令に関すること。
- 7 ミュージアム規則第14 条に規定する入館の拒否 及び退館の命令に関する こと。
- 8 地方自治法第238条の 4第7項に規定する行政 財産の使用の許可に関す ること。
- 9 ミュージアム規則に定 めるもののほか、香川県 立ミュージアムの管理運 営に必要な事項を定める こと(政策部文化芸術局 長の項に定めるものを除 く。)。

前 文(抄)(平成20年3月28日教育委員会告示第1号)

平成20年4月1日から施行する。

前 文(抄)(平成23年3月31日教育委員会告示第4号)

平成23年4月1日から施行する。

前 文(抄)(平成25年3月29日教育委員会告示第2号)

平成25年4月1日から施行する。

前 文(抄)(平成27年3月31日教育委員会告示第1号)

平成27年4月1日から施行する。

# 香川県立ミュージアムの管理運営のための組 織規則

(平成19年3月30日規則第29号)

(趣旨)

第1条 この規則は、香川県立ミュージアム(以下「ミュージアム」という。)の管理運営を行うための組織について定めるものとする。

(組織)

第2条 ミュージアムに、総務課、学芸課、瀬戸内海 歴史民俗資料館(以下「資料館」という。)及び香川県 文化会館(以下「文化会館」という。)を置く。

(分掌事項)

第3条 総務課は、次の事務を処理する。

- (1) 職員の人事、給与及び服務に関すること。
- (2) 予算、決算及び会計に関すること。
- (3) 施設及び設備の利用及び管理に関すること。
- (4) 公印の管理に関すること。
- (5) 文書の収受、発送及び保存に関すること。
- (6) 前各号に掲げるもののほか、学芸課、資料館及 び文化会館の所掌に属しない事項に関すること。
- 2 学芸課は、次の事務を処理する。
- (1) 歴史、芸術及び民俗に関する資料(以下「資料」という。)の収集及び保管に関すること。
- (2) 資料の展示に関すること。
- (3) 資料の利用についての説明、助言、指導等に関すること。
- (4) 資料の専門的又は技術的な調査研究に関すること。
- (5) 歴史、芸術及び民俗についての講演会、講習会 等の開催に関すること。
- 3 資料館は、次の事務を処理する。
- (1) 瀬戸内地方の資料の収集及び保管に関すること。
- (2) 瀬戸内地方の資料の展示に関すること。
- (3) 瀬戸内地方の資料の利用についての説明、助言、 指導等に関すること。

- (4) 瀬戸内地方の資料の専門的又は技術的な調査研 究に関すること。
- (5) 瀬戸内地方の歴史及び民俗についての講演会、 講習会等の開催に関すること。
- (6) 前各号に掲げるもののほか、館長が資料館に処理させることが適当と認めた事務に関すること。
- 4 文化会館は、次の事務を処理する。
- (1) 文化会館の施設、附属設備、器具等の利用及び 管理に関すること。
- (2) 公印の管理に関すること。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、館長が文化会館に 処理させることが適当と認めた事務に関すること。

(職員)

第4条 ミュージアムに、次の職員を置く。

- (1) 館長
- (2) 副館長
- (3) 課長
- (4) 瀬戸内海歴史民俗資料館長
- (5) 香川県文化会館長
- (6) 香川県文化会館次長
- (7) 副主幹
- (8) 主任専門職員
- (9) 主任専門学芸員
- (10) 主任文化財専門員
- (11) 主任
- (12) 専門職員
- (13) 専門学芸員
- (14) 文化財専門員
- (15) 主任学芸員
- (16) 学芸員
- (17) その他の職員

(職務)

第5条 館長は、上司の命を受けて、ミュージアムの 業務を掌理し、所属の職員を指揮監督する。

- 2 副館長は、館長を補佐する。
- 3 課長は、上司の命を受けて、課の事務を処理する。
- 4 瀬戸内海歴史民俗資料館長は、上司の命を受けて、 資料館の事務を処理する。
- 5 香川県文化会館長は、上司の命を受けて、文化会

館の事務を処理する。

- 6 香川県文化会館次長は、香川県文化会館長を補佐 する。
- 7 副主幹及び主任は、上司の命を受けて、事務を処理する。
- 8 主任専門職員、主任専門学芸員、主任文化財専門 員、専門職員、専門学芸員、文化財専門員、主任学芸 員及び学芸員は、上司の命を受けて、ミュージアムの 専門的事務を処理する。
- 9 その他の職員は、上司の命を受けて、事務に従事する。

### (補則)

第6条 この規則に定めるもののほか、ミュージアム の組織に関し必要な事項は、別に定める。

#### 附則

この規則は、平成19年4月1日から施行する。 附 則 (平成20年3月28日規則第25号) この規則は、平成20年4月1日から施行する。 附 則 (平成21年3月27日規則第28号) この規則は、平成21年4月1日から施行する。

### 香川県立ミュージアム使用料規則

(平成 25 年 3 月 29 日規則第 16 号)

(趣旨)

第1条 この規則は、香川県立ミュージアム条例(平成 11 年香川県条例第6号)第1条第1項の香川県立ミュージアム(以下「ミュージアム」という。)の使用料に関し必要な事項を定めるものとする。

## (使用料)

第2条 香川県使用料、手数料条例(昭和27年香川県条例第2号)別表第1 第1表 使用料の部 2 公の施設の使用料香川県立ミュージアムの項に規定する規則で定める額並びに特別展示室を分割して利用する場合の使用料、利用時間を分割して利用する場合の使用料、午後5時後の時間において利用する場合の使用料並びに冷暖房使用料及び電気特別使用料並びに駐車場を回数券により利用する場合の使用料、同表 使用料の部 2 公の施設の使用料香川県立ミュージアム瀬戸内海歴史民俗資料館の項に規定する規則で定める

額並びに同表 使用料の部 2 公の施設の使用料香 川県立ミュージアム香川県文化会館の項に規定する規 則で定める額並びに芸能ホールを準備又は練習のため に利用する場合の使用料、県民ギャラリー又は和室を 分割して利用する場合の使用料、芸能ホール又は和室 を利用時間を分割して利用する場合の使用料、午後9 時後(県民ギャラリーにあっては、午後5時後)の時 間において利用する場合の使用料並びに冷暖房使用料 及び電気特別使用料は、別表第1のとおりとする。

2 香川県使用料、手数料条例別表第1 第1表 使用料の部 2 公の施設の使用料香川県立ミュージアムの項に規定する歴史展示室、常設展示室及び特別展示室を香川県立ミュージアム年間観覧券(以下「年間観覧券」という。)により観覧する場合の観覧料並びに同表 使用料の部 2 公の施設の使用料香川県立ミュージアム香川県文化会館の項に規定する県民ギャラリーを年間観覧券により観覧する場合の観覧料は、別表第2のとおりとする。

#### (使用料の環付)

第3条 次の各号のいずれかに該当するときは、当該 各号に定める額の使用料を還付する。

- (1) 天災地変その他香川県立ミュージアム規則(平成11年香川県教育委員会規則第16号。以下「ミュージアム規則」という。)第7条第1項に規定する利用者(以下「利用者」という。)の責めに帰することができない理由により利用できなくなったとき。 全額
- (2) ミュージアム規則第7条第1項に規定する変更 許可により過納額が生じたとき。 当該過納額
- (3) ミュージアム規則第5条に規定する特別展示室 等を利用する日(2日以上継続して利用する場合は、 その初日)の1月前までにミュージアム規則第8条の 規定による届出があったとき。 半額

### (観覧料の免除)

第4条 第1号から第7号までのいずれかに該当する 者については歴史展示室、常設展示室及び特別展示室 並びに県民ギャラリーの観覧料を、第8号に該当する 者については歴史展示室及び常設展示室の観覧料を、 第9号に該当する者については特別展示室又は県民ギャラリーを観覧する日に限り歴史展示室及び常設展示 室の観覧料を、第 10 号に該当する者については知事が定める観覧料を免除する。

- (1) 65歳以上の者
- (2) 身体障害者福祉法 (昭和24年法律第283号) 第 15条第4項の規定により交付を受けた身体障害者手 帳に身体上の障害がある者として記載されている者
- (3) 都道府県知事又は地方自治法(昭和 22 年法律 第67号)第252条の19第1項に規定する指定都市の 市長が交付した療育手帳に本人として記載されている 者
- (4) 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律(昭和 25 年法律第 123 号)第 45 条第 2 項の規定により交付を受けた精神障害者保健福祉手帳に精神障害の状態にある者として記載されている者
- (5) 保護施設、児童福祉施設及び老人福祉施設の在 籍者で、当該施設の職員が引率の上入室するもの
- (6) 学校等における教育活動として、学齢に達しない者、児童、中学校生徒、高等学校生徒及びこれらに 準ずる者を引率の上入室する者
- (7) 国際博物館の日(5月18日(その日がミュージ アム規則第4条に規定するミュージアムの休館日に当 たるときは、その日後においてその日に最も近い休館 日でない日)) に入室する者
- (8) 法人等会員証(県が法人等(法人その他の団体及び事業を行う個人をいう。以下同じ。)に対し交付するミュージアムの利用に係る証票をいう。以下同じ。)の交付を受けている法人等の関係者であって当該法人等会員証を利用する権利を有する者
- (9) 特別展示室又は県民ギャラリーを観覧する者
- (10) 前各号に掲げる者のほか、知事が特に必要があると認めた者
- 2 前項第1号に掲げる者は、入室の際、同号に該当 することを証明するに足りる書類を提示しなければな らない。
- 3 第1項第2号に掲げる者は、入室の際、身体障害 者手帳を提示しなければならない。
- 4 第1項第3号に掲げる者は、入室の際、療育手帳を提示しなければならない。
- 5 第1項第4号に掲げる者は、入室の際、精神障害

者保健福祉手帳を提示しなければならない。

- 6 第1項第5号に掲げる者は、入室の際、当該施設 に在籍していることを証明するに足りる書類を提示し なければならない。
- 7 第1項第6号に掲げる者は、あらかじめ、観覧料 免除申請書(別記様式)を知事に提出し、その許可を 受けなければならない。
- 8 第1項第8号に掲げる者は、入室の際、法人等会 員証を提示しなければならない。
- 9 第1項第9号に掲げる者は、入室の際、特別展示 室観覧券又は県民ギャラリー観覧券を提示しなければ ならない。

#### (観覧料の減額)

第5条 次の各号のいずれかに該当する者については、 歴史展示室、常設展示室及び特別展示室並びに県民ギャラリーの観覧料を、団体で利用する場合における歴 史展示室、常設展示室及び特別展示室並びに県民ギャラリーの観覧料に相当する額に減額する。

- (1) かがわウェルカムカード(公益社団法人香川県 観光協会が外国人に対し交付する証票で、当該外国人 が県内の観光に関する施設等を利用する際に提示する ことにより当該利用に係る料金の割引等を受けること ができるものをいう。以下同じ。)の交付を受けている 者
- (2) 文化観光施設入場割引券(公益財団法人高松観 光コンベンション・ビューローが県内で開催される大 会等の参加者に対し交付する証票で、当該参加者が県 内の観光に関する施設等を利用する際に提出すること により当該利用に係る料金の割引を受けることができ るものをいう。以下同じ。) の交付を受けている者
- (3) 前2号に掲げる者のほか、知事が特に必要があると認めた者
- 2 前項第1号に掲げる者は、入室の際、かがわウェルカムカードを提示しなければならない。
- 3 第1項第2号に掲げる者は、入室の際、文化観光 施設入場割引券を提出しなければならない。
- 4 次の各号のいずれかに該当する者については、特別展示室及び県民ギャラリーの観覧料を、その2分の1に相当する額に減額する。この場合において、10円

未満の端数は切り捨てるものとする。

- (1) 年間観覧券の交付を受けている者(以下「パスポート会員」という。)(年間観覧券により観覧する場合を除く。)
- (2) パスポート会員に同行して観覧する者(観覧 1回につき 1人に限る。)
- 5 前項第1号に掲げる者は、入室の際、年間観覧券を提示しなければならない。
- 6 学齢に達しない者、児童、中学校生徒、高等学校 生徒及びこれらに準ずる者並びに前条第1項第1号か ら第4号までのいずれかに該当する者については、第 2条第2項に規定する観覧料を、その3分の1に相当 する額に減額する。この場合において、10円未満の端 数は、切り捨てるものとする。

(資料画像等使用料の免除)

第6条 次の各号のいずれかに該当する者については、 資料画像等使用料を免除する。

- (1) 歴史、芸術及び民俗に関する教育、学術上の調査研究又は啓発を目的として資料画像等の利用をする者
- (2) ミュージアムの広報に資する用途に供することを目的として資料画像等の利用をする者
- (3) 前2号に掲げる者のほか、知事が特に必要があると認めた者

(補則)

第7条 この規則に定めるもののほか、ミュージアム の使用料に関し必要な事項は、別に定める。

#### 附則

この規則は、平成 25 年 4 月 1 日から施行する。
附 則 (平成 26 年 3 月 31 日規則第 30 号)
この規則は、平成 26 年 4 月 1 日から施行する。
附 則 (平成 27 年 3 月 27 日規則第 14 号)
この規則は、平成 27 年 4 月 1 日から施行する。
附 則 (平成 28 年 3 月 31 日規則第 22 号)
この規則は平成 28 年 4 月 1 日から施行する。
付 則 (平成 29 年 3 月 14 日規則第 9 号)
この規則は平成 29 年 4 月 1 日から施行する。
付 則 (平成 31 年 3 月 19 日規則第 7 号)
この規則は平成 31 年 3 月 19 日規則第 7 号)

(別表省略)

# 香川県政策部文化芸術局における歴史、美術及 び民俗に関する資料収集方針

(趣旨)

第1条 この収集方針(以下「方針」という。)は、 香川県政策部文化芸術局(以下「局」という。)に おける歴史、美術及び民俗に関する資料収集方針に ついて定めるものとする。

(方針)

第2条 方針は、「収集の目的」、「資料の範囲」、「収 集の対象」について別表のとおり定めるものとす る。

(資料収集要綱等)

第3条 局の所管する各文化施設は、別に定める収集 要綱及び要領等に基づき、資料収集、調査研究、鑑 定評価等の手続きを行うものとする。

附則

この方針は、平成31年2月1日から施行する。
 別表

	11 #	Yethol on feet and	we the could be
	収集の目的	資料の範囲	収集の対象
1	香川県の歴	古文書を始	①香川県の
歴	史を解明	めとする記	歴史・文化を
史	し、その特	録資料のほ	理解する上
	質を国内外	か、考古資	で必要と認
	の中に位置	料や美術工	められる資
	付けること	芸品、民	料及び資料
	で、県民の	俗・生活資	群
	郷土がもつ	料等の非文	②歴史資料
	文化・歴史	字資料もそ	として保存
	への理解を	の中に含	すべき価値
	深める。	む。考古資	が高い資料、
		料や民俗・	資料群及び
		生活資料	コレクショ
		は、文字資	ン
		料と一体と	③展示、調査
		なった資料	研究、学習支
		群として収	援活動を行

	集する場合	う上で必要
	に、歴史資	と認められ
	料として扱	る資料及び
	う。また、	資料群
	美術工芸品	④国指定文
	については	化財及び
	近世以前に	県・市町指
	制作された	定文化財。
	ものを歴史	もしくはそ
	資料として	れに準じる
	扱う。ただ	資料
	し、資料群	
	として収集	
	する場合は	
	この限りで	
	はない。	

2	香川県にま	創造的行為	①香川県及
美	つわる芸術	の産物であ	び瀬戸内地
術	の動きをと	り、かつ時代	方にゆかり
	らえ、国内外	状況を反映	のある優れ
	の動向に位	するような	た作品
	置づけるこ	意義を持つ	②国内の近
	とでその魅	作品及びそ	代以降の絵
	力を紹介す	の関連資料。	画、版画、彫
	る等により、		刻·立体造
	県民が美術		形、工芸、デ
	に親しみ、文		ザイン、建
	化芸術への		築、写真、書
	関心をさら		等の流れを
	に高め、創造		たどること
	性を育む機		ができる作
	会を充実さ		品
	せる。		③香川県及
			び国内の近
			現代美術に
			大きな影響
			を与えた国

			外の優れた
			作品、及びそ
			の影響の系
			譜をたどる
			ことができ
			る作品。
			④現代の表
			象としての
			意義がある
			作品
			⑤その他、展
			示、調査研
			究、学習支援
			活動を行う
			上で必要と
			認められる
			作品
			⑥上記の作
			品を理解す
			るうえで役
			立つ資料お
			よび資料群
3	香川県及び	古くから民	①香川県及
民	瀬戸内地方	間で伝承・使	び瀬戸内地
俗	の民俗資料	用されてき	方の有形・無
	を能動的に	た衣食住・生	形の民俗を
	収集し、新た	産・生業・人	理解する上
	なコレクシ	の一生・年中	で必要と認
	ョン形成を	行事・信仰等	められる資
	目指すとと	くらしのあ	料及び資料
	もに、現在行	らゆる場面	群、映像等の
	われている	で使われて	記録類
	行事、生活等	いた有形の	②民俗資料
	を積極的に	道具や祭り・	として保存
	画像や映像	行事・民俗芸	すべき価値
	で収集し、変	能等の無形	が高い資料、
	化衰滅が著	の資料。ま	資料群及び
	しい民俗文	た、近代以降	コレクショ

化の記録と の生活の変 衰滅後の復 化を示す電 ③国指定文 活に資する。 気製品を始 化財及び県・ めとする機 また、近代以 市町指定文 降の生活の 械製品など 化財。もしく 大量生産品 はそれに準 変化を物語 る再現展示 などの資料。 じる資料 を可能にす ④展示、調査 る道具・資料 研究、学習支 の体系的収 援活動を行 う上で必要 集を目指す。 と認められ る資料及び 資料群 ⑤近代・現代 の生活資料 (大量生産 品を含む)の うち、世相や 流行を反映 したものや、 生活様式を 大きく変化 させたもの 等、歷史的 • 社会的・技術 史的に重要 性が認めら れる資料及 び資料群

# 香川県政策部文化芸術局における歴史、美術 及び民俗に関する資料収集要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、香川県政策部文化芸術局(以下 「局」という。)における歴史、美術及び民俗に関す る資料(以下「資料」という。)の収集に関し、必要 な事項を定める。 (収集する資料)

第2条 収集は、「香川県政策部文化芸術局の歴史、美 術及び民俗に関する資料収集方針」に基づき、歴史、 美術及び民俗に関する実物のほか、標本、複写、模 型、文献、図表、写真、フィルム、レコード、電磁 的記録その他の資料について行う。

(資料収集の方法)

- 第3条 資料の収集は、次の各号に掲げる方法により 行う。
  - (1)購入
  - (2) 寄贈
  - (3) 寄託
  - (4) 発掘·採集
  - (5) 製作

(資料の調査研究・鑑定評価・意見聴取)

- 第4条 局の所管する各文化施設の長(以下「各文化施設の長」という。)は、資料を収集しようとするときは、あらかじめ当該資料について調査研究及び鑑定評価を行うものとする。
- 2 購入価格が1件100万円を超える資料を購入しようとするときは、長が別に定めるところにより意見 聴取を行うものとする。

(申込書の提出)

- 第5条 各文化施設の長は、寄贈又は寄託の申込みが あった資料を収集しようとするときは、速やかに当 該資料の所有者に対し、寄贈申込書(様式1)又は 寄託申込書(様式2)の提出を求めるものとする。 ただし、寄贈申込書又は寄託申込書により難いとき は、その都度別に定めるところによるものとする。 (寄託契約)
- 第6条 寄託資料は、歴史、美術及び民俗に関する資料寄託契約書(様式3)に目録を添付し、受託するものとする。

(寄託期間)

第7条 寄託契約の期間は、原則として2年とし、期間満了の2か月前までにいずれか一方から文書による別段の意思表示がないときは、自動的に契約期間を更新したものとする。ただし、契約期間中において、特別な事情が生じたときは、寄託者と協議の

うえ寄託資料を返還するものとする。

(受領書の交付)

第8条 寄贈資料又は寄託資料を受領した場合は、速 やかに受領書(様式4)を寄贈申込者又は寄託申込 者に交付する。

(感謝状の贈呈)

第9条 資料の寄贈申込者に対しては、資料の寄贈に 伴う感謝状贈呈基準 (別記) に基づいて感謝状の贈 呈を行うものとする。ただし、特別の事情がある場 合は、その都度別に定めるものとする。

(補則)

- 第 10 条 この要綱に定めるもののほか、資料の収集 に関し必要な事項は、各文化施設の長が別に定める。 附 則
- 1 この要綱は、平成31年2月1日から施行する。
- 2 「香川県立ミュージアムの歴史、美術及び民俗に 関する資料収集要綱」は廃止する。
- 3 「香川県立東山魁夷せとうち美術館の美術資料収 集に関する要綱」は廃止する。
- 4 「香川県漆芸研究所に対する漆工芸資料の寄贈に 関する要綱」は廃止する。
- 5 この要綱の施行日前に附則2項から4項までに 規定する要綱の規定に基づいてなされた寄附申込、 寄託契約その他の手続であって、この要綱に相当 の規定があるものは、この要綱の規定に基づいて なされた手続とみなす。

附 則

この要綱は、令和3年9月1日から施行する。

## 利用案内(令和5年4月1日現在)

## ◆本館

開館時間 午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)

特別展開催時は夜間開館を行う場合があります。

休 館 日 ・毎週月曜日 (月曜日が休日の場合は、原則として翌火曜日) ・年末年始

ただし、ゴールデンウィークの期間は無休

観 覧 料 常設展(歴史展示室・常設展示室)

一般個人 410円

一般団体(20人以上) 330円

- ・特別展は展覧会により異なります。
- ・特別展観覧券で常設展もご覧いただけます。(一部の特別展を除く)
- ・次の方は観覧料が免除されます。当館受付にて証明するものをご提示ください。
  - \*高校生以下
  - \*65歳以上
  - \*障害者手帳をお持ちの方
  - \*学校教育活動の一環として児童生徒と入室する引率者
  - \*このほかにも無料もしくは免除になる場合があります。

## 交通案内 JR高松駅から東へ900m

ことでん高松築港駅から東へ800m

ことでん片原町駅から北へ500m

- ・岡山・愛媛・高知方面から 高松自動車道高松西ICより車で約30分
- ・徳島方面から 高松自動車道高松中央ICより車で約25分
- ・高松空港から JR高松駅までリムジンバスで35分

## 駐 車 場 地下駐車場 (普通乗用車50台)

- ・使用料:25分ごとに100円
- ・使用時間:午前9時~午後10時

別に、大型バス3台駐車可能(事前申込が必要です。) 近くに香川県玉藻町駐車場(有料)があります。



〒760-0030 高松市玉藻町5番5号

TEL. 087-822-0002 (代)

https://www.pref.kagawa.lg.jp/kmuseum/kmuseum

## ◆分館 瀬戸内海歴史民俗資料館

開館時間 午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館 日 ・毎週月曜日(月曜日が休日の場合は、原則として翌火曜日)

・年末年始(12月29日~1月3日)

観覧料 無料

交通案内 五色台北端部に立地

・JR高松駅から車で約25分、JR坂出駅から車で約30分

・坂出北ICから車で約30分

(いずれも県道高松王越坂出線の大崎ノ鼻経由)

駐車場 普通車30台、大型バス可(無料)



〒761-8001 高松市亀水町 1412-2

TEL. 087-881-4707

https://www.pref.kagawa.lg.jp/setorekishi/

## ◆分館 香川県文化会館

利用時間 県民ギャラリー 午前9時~午後5時(金曜日は午後7時30分まで)

芸能ホール・和室 午前9時~午後10時

休 館 日 年末年始(12月29日~1月3日)

交通案内 JR高松駅から南へ1.5km

ことでん瓦町駅から西へ1.2km

駐 車 場 香川県番町地下駐車場(有料)

高松市立中央駐車場(有料)

JRホテルクレメント高松 香川県立 高松駅 ミュージアム 松築 庁 前通 中央通 さぬき浜街道 片原町 フェリー 川県漆芸研究所 香川県文化会館 通り 高松工芸高校 市役所 P 0 国道11号 高松高校 中央公園 日赤病院■ P 瓦町 菊池寛通り 県庁■

〒760-0017 高松市番町1-10-39 TEL. 087-831-1806

# 香川県立ミュージアム年報 第16号(令和5年度)

発 行 日 令和6 (2024) 年 9 月 18 日編集発行 香川県立ミュージアム 香川県高松市玉藻町 5 番 5 号 TEL (087) 822-0002 (代) FAX (087) 822-0043 URL https://www.pref.kagawa.lg.jp/kmuseum/kmuseum